

手段である

而シテ之ガ爲ニハ兵力ト行動地域トノ關係ガ逐次ノ抵抗ヲ許スコト即チ地形上適當ナル數個ノ陣地ヲ見出し得ルコト。兵力編組ガ逐次ノ抵抗ニ適スルコト（機動性大ナルノガ有利）軍隊ノ素質ガ機敏輕快デ指揮官亦其ノ人ヲ得ルコト等ノ條件ガ緊要である。「特ニ有力ナル部隊ヲ配置シ」之ハ逐次ノ陣地占領ヲ容易ナラシムル爲肝要であるカラである

「後方ヲ整理シ」之ハ最初カラ逐次後退ヲ豫期シテ居ルノであるカラ此ノ行動ヲ容易ナラシムル爲ニ後方ヲ整理スルコトガ特ニ肝要であるのである
「此ノ際後方ノ陣地ニ豫メ所要ノ部隊ヲ配置スルヲ有利トスルコトアリ」之ハ敵ノ行動如何ニ依リ陣地占領ノ爲時間ノ餘裕ガ少クナリ其ノ占領以前ニ逼迫セラルルノ虞アルヤウナ場合ニトルベキ手段デアツテ之ニ依リ要スレバ前方ノ部隊ヲ收容シ、敵ノ前進ヲ遲滯シ尙配備ノ基礎ヲ成形セントスルモノである

第二百三十九

要旨 持久戰ニ於テ我が兵力企圖等ヲ秘匿スル手段ヲ述べラレテアルのである

解説(一)「敵ヲシテ我が兵力、企圖等ヲ察知スルヲ得ザラシメ若クハ之ヲ誤認セシムルコトハ

- 持。久。戰。ニ。於。テ。特。ニ。緊。要。ナ。リ。之。敵。ヲ。シ。テ。狀。況。判。斷。ヲ。困。難。ニ。シ。其。ノ。決。心。ヲ。澁。ラ。セ。且。行。動。著。手。ヲ。遲。カ。ラ。シ。メ。或。ハ。狀。況。判。斷。ヲ。誤。ラ。シ。メ。不。適。當。ナ。行。動。ニ。出。デ。シ。ム。ル。等。ニ。依。リ。時。間。ノ。餘。裕。ヲ。得。ル。コ。ト。ガ。出。來。ル。カ。ラ。デ。アル。而。シ。テ。兵。力。ハ。成。ル。ベ。ク。大。ナル。如。ク。亦。企。圖。ニ。關。シ。テ。ハ。眞。面。目。ナ。ル。攻。撃。或。ハ。決。戰。防。禦。等。ヲ。企。圖。シ。アル。ヤ。ウ。ニ。感。ゼ。シ。ム。ル。ガ。良。イ。ノ。デ。アル
- (一)「陽動」之ハ敵ヲ欺騙スル爲ニ實際ハ眞意ヲ實施シテ居ルノデハナイガ敵カラ見レバ如何ニモ何等カ特別ノ企圖ヲ實行セントスルヤウニ感ジサセル爲ニ行フモノである
- (二)「遮蔽地ニ於ケル兵力ヲ節約シ開豁地ニ於テ之ヲ大ニシ」之ハ敵カラ見エル所ノ兵力ヲ大ニシ見エナイ所ハ少クシテ廣イ正面ニ兵力ヲ配置シ以テ敵ヲシテ我が兵力ヲ誤認サセ從テ我が企圖ヲモ誤リ判斷セシメンガ爲である
- (三)「砲兵ヲ分散配置シ」砲兵ノ兵力ヲ大ナル如ク誤認サセ又損害ヲ減少センガ爲である
- (四)此ノ場合勿論射撃ノ實施要領モ此ノ目的ニ合致サセナケレバナラヌのである
- (五)「猛烈ナル積極的行動ヲ爲ス」之敵ヲシテ眞面目ノ攻撃ヲ受クルノ感ヲ懷カシメ狀況判斷ヲ誤ラシメテ其ノ行動ヲ躊躇サセ持久ノ目的ヲ達セントスルモノである

第六編 諸兵連合ノ機械化部隊及大ナル騎兵部隊ノ戰闘

通 則

第二百四十

要旨 諸兵連合ノ機械化部隊及大ナル騎兵部隊ノ戰闘ニ關シ一般戰闘ノ部ニ準ズル外準據スベキコトヲ示シテアルノデアル、爾後左ノ略稱ヲ用フルコトニスル

諸兵連合ノ機械化部隊……………機械化部隊

大ナル騎兵部隊……………騎兵部隊

第二百四十一

要旨 戰闘力増大ノ爲メ配屬セラルルコトアルベキ主要兵種ヲ掲ゲラレテアルノデアル

解義 「一時……………配屬セラルルコトアリ」機械化部隊及騎兵部隊ノ特性上之等ノ配屬部隊ヲ必要以外ノ期間配屬セラルルコトハ其ノ行動ニ制限ヲ受ケ且却テ荷厄介トナリ（給養、補給ハ勿論凡テノ世話ヲ要スル爲）不利デアルバカリデナク他方此ノ期間之等配屬部隊ノ原所屬部隊ノ戦力ヲ減殺スルコトトナルノデ必要ニ應ジ一時配屬スルコトト

スルノデアル

第二百四十二

要旨 機械化（騎兵）部隊ハ其ノ任務ヲ勉メテ攻勢的ニ解決スベキコトヲ示シ其ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアル

解義 「攻勢ノ要訣」之ハ之等部隊ノ特性カラ來テ居ルノデ機先急襲ニアルノデアル、之ガ爲ニハ特ニ企圖ヲ秘匿シ放膽、神速ニ機動シ一舉ニ其ノ目的ヲ達スルトイフコトニ要約シ得ルノデアル、而シテ之等ヲ實現スル爲ニハ普通ノ心構デハイケナイノデ敵ノ意表ニ出ヅル如キ凡有困難ヲ克服シテ實行スルコトガ肝要ナノデアル
從テ必要ガアレバ全ク敵ノ夢想ダモシナイ地點ニ速力ヲ利用シテ進出シ爾後長時間徒歩シテ困難ナル地形ヲ突破シ敵ノ意表ニ出ルトイフヤウナコトモ敢テ辭セナイ覺悟ガ必要ナノデアル即チ快速車ヤ馬ガアルカラトテ何時モ之ニ乗ツテ居ラナケレバ働ケナイトイフヤウナコトデハイカヌノデアル

第二百四十三

要旨 機械化（騎兵）部隊ノ決戰場ノ選定要領ニ就テ述ベラレテアルノデアル
解義 之ヲ要スルニ其ノ特性ヲ遺憾ナク發揮シ得ル如キ地形ヲ自主的ニ選定スルコトデアツ

テ之等部隊ハ其ノ速力ヲ利用スルコトニ依リ斯クノ如キ要求ヲ満足セシムルコトハ比較的容易ナノデアル即チ機動力ヲ發揮シ得ル地域ヲ利用スル如ク逐次躍進シ所望ノ地域ニ進出セバ地形上其ノ集結セル大威力ヲ最高度ニ發揮シ得ル方面ニ攻撃ノ重點ヲ指向シ敵ヲ擊破セバ再ビ機動力ヲ發揮シ敵ヲ捕捉殲滅シ得ル方面ニ進出目標ヲ決定シテ行動スルガ如キ之デアツテド迄モ敵ニ追隨スルコトナク極力自主的ニ戦闘ヲ指導スベキデアルノデアル

第二百四十四

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ指揮官ノ決心、部署上ノ著意ヲ述ベラレテアルノデアル

解義(一)之等部隊相互ノ戦闘ニ於テハ其ノ特性上狀況ノ推移ガ迅速デアツテ好機ハ瞬時に去ルコトガ多イノデアル、ソレデアルカラ得タル情報ニ基イテ速カニ決心シ機敏ニ部署シナケレバ自分ノ欲スル好機ヲ捕捉シ最モ有利ナル條件ヲ以テ自主的ニ戦闘ヲ指導シ其ノ目的ヲ達成スルコトガ出來ナイノデアル即チ斯クノ如キ部隊ノ指揮官ハ慧眼、決斷、機敏トイフ要素ヲ具備シテ居ルコトガ緊要ナ所以デアル

(二)戰車ノ苦手ハ適切ナル對戰車戰鬥組織デアツテ之ガ完備サレテ居タナラバ如何ニ戰車ト雖モ其ノ威力ヲ發揮出來ナイバカリカ散々ナ目ニ遭フコトガアルノデアル、ソレデ

特ニ戰車ヲ主體トスル部隊ハ敵ニ其ノ對應準備ノ整ハナイノニ乘ズルヤウニ迅速ニ攻撃ヲ決行スルコトガ緊要ナノデアル

第二百四十五

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ掌握ノ必要ナル所以竝之ガ爲著意スベキ要件ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 之等ノ部隊ノ特色ハ輕快自在ニ運用シ得ル點ニアルノデアツテ此ノ特色ヲ遺憾ナク發揮スル爲ニハ指揮官ガ確實ニ部下ヲ掌握シアルコトガ最モ大切ナコトデアアルノデアアル然ルニ諸兵連合ナルガ故ニ其ノ機動力モ各々異ナツテ居ル爲動モスレバ各部隊ガ離散シ易イノデアアルカラ特ニ此ノ點ニ著意シ上下ノ連絡ヲ互ニ積極的ニ保持スルヤウニ努力シナケレバナラヌノデアル

第二百四十六

要旨 機械化(騎兵)部隊ニ於ケル諸兵種協同ノ主眼ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「其ノ部隊ノ編組」之ニハ主體タルベキ兵種ガアル筈デアアルカラ其ノ兵種ヲシテ其ノ任務ヲ達成サセルコトヲ主眼トスベキハ當然デアアル

(二)「當時ノ狀況ニ應ジ」部隊ノ編組上カラ觀レバ右ニ述ベタヤウニナルノガ至當デアアル

ガ機械化(騎兵)部隊ノ戦闘ニアリテハ例ヘバ攻撃ニ於テハ攻撃目標ヤ地形等ノ關係上又防禦ニ於テハ其ノ特質上各々之ニ適合スル兵種ヲ(必ズシモ編組上ノ主體デナクテモ)戦闘ノ主體トスル場合ガアルカラシテ此ノ際ハ此ノ兵種ヲシテ其ノ任務ヲ達成セシムルヲ主眼トスベキデアアル

第二百四十七

要旨 戰車ノ用法ヲ述ベラレテアルノデアアル要ハ輕快ナル運動性ノ利用ト集結シテ使用スベキコトデアアル

第二百四十八

要旨 戰車ヲ主體トセル機械化部隊ノ歩兵ノ任務ヲ述ベラレテアルノデアアル
解義(一)「戰車ヲ支援シ」戰車ノ困難ナル地形(障碍物)ノ通過ニ對スル協力、敵ノ對戰車火器ノ制壓或ハ目潰、敵ノ肉薄攻撃ニ對スル妨害、情報ノ通報、攻撃頓挫セル場合ニ戰車ノ爲蔭蔽地點ヲ占領確保スル等其ノ若干例デアアル

(三)「攻撃正面ノ一部擔任」之ハ攻撃正面ガ廣イ場合モアラウシ又攻撃正面中ニ於ケル一部ノ地形ガ戰車ノ使用不可能カ又ハ不利ナル場合等ニ於テ起ルコトデアアル特ニ後者ノ場合ニ於テハ斯ノ如キ地形ヲ利用シ敵ノ對戰車火器等ガ配置セラレアルベキコトニ著

意スルヲ要スルデアラウ

第二百四十九

要旨 豫備隊ニ就テ述ベラレテアルノデアアル
解義(一)「通常歩(騎)兵ヲ主體トス」攻撃ニ於テハ威力強大ナル戰車ヲ攻撃ノ主體トスルノガ適當ナコトハ論ノナイコトデ此ノ際ハ自然歩(騎)兵ガ豫備隊ノ主體トナルベキデアアル

(三)「狀況ニ依リ必要ノ戰車ヲ加ヘ」主力戰車部隊ノ收メタル戰果ヲ有利ニ擴張スル爲主力方面ノ地形ノ關係上必要ノ戰車ヲ控置シテ置イテ奏効後之ヲ使用スルヲ有利トスル場合或ハ好機ニ投ジ之ヲ以テ包圍或ハ側背攻撃等ニ任ゼシメントスル場合等其ノ例デアラウ

(三)「時トシテ戰車ヲ主體トスルコトアリ」之ハ攻撃ニ於テハ地形上歩、騎兵ヲ以テ攻撃部隊トスルヲ適當トスル場合及夜間攻撃及防禦ニ於テハ通常斯クスルコトガ多イデアラウ

第二百五十

要旨 機械化(騎兵)部隊ニ飛行機ヲ配屬セラレタル場合ノ連絡、掩護ニ關スル注意ヲ述ベ

諸兵連合ノ機械化部隊及大ナル騎兵部隊ノ戦闘

ラレテアルノデア

第二百五十一

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ敵ノ砲兵、司令部等ノ奇襲及對機甲(騎兵)部隊戦闘ニ於テ空車、段列、手馬等ヲ攻撃スルコトニ關シ述ベラレテアルノデア

第二百五十二

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ敵飛行機ニ對スル著意ニ就テ述ベラレテアルノデア

第二百五十三

要旨 挺進部隊ノ派遣ニ關シ述ベラレテアルノデア

解義(一)「兵力、編組、裝備」之ハ挺進ノ目的ニ應ジ之ヲ達成スルニ必要ナル程度ニ止メ勉メ

テ其ノ行動ヲ輕快ナラシムルト共ニ燃料、彈藥及途中ニ於テ生ズル故障排除等ノ爲必

要ナル人員、器材等ヲ適宜伴ハシムルノ著意ヲ必要トスルノデア

(三)「派遣ノ時機」斯カル任務ハ特ニ敵ニ企圖ヲ秘匿スルヲ要スルカラシテ過早ナルハ適

當デナイ、ソコデ目的ヲ達成スベキ時期ト之ニ到ル經路ノ地形及距離竝途中ノ事故ニ

依ル死節時等ヲ考慮シテ適當ノ時機ヲ決定スベキデア

第二百五十四

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ諸資材特ニ車輛ノ整備、馬力ノ保存、燃料及彈藥ノ補充等ニ關

スル著意ヲ述ベラレテアルノデア

特ニ説明ノ要ハナイガ兎ニ角之等ノコトハ高級指導官以下總テノ者ガ著意シナケレバ

ナラヌ重大要件デア

第二百五十五

要旨 臨機編成シタ機械化部隊ニ於ケル自動車部隊ノ配屬ニ關シ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」

之ハ戦闘ニ任ズル機械化部隊トシテノ場合デアツテ單ニ兵力輸送ヲヤル場合ノコトデ

ハナイノデア

ハナイノデア即チ戦闘指揮ノ便、兩者協同ノ關係、自動車部隊自身ノ業務ノ關係等

カラ見テ先ヅ中隊位ニ至ル迄分屬シテ丁度都合ガ宜敷イノデア

(三)「第二項」
尖兵トシテ或ハ他ノ獨立任務ヲ附與シテ派遣スル場合等デア

第一章 戦闘ノ爲ノ前進

第二百五十六

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ戦闘ノ爲ノ前進ノ一般要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 其ノ觀念ハ第二編第一章ノモノト同様デアツテ之ニ機械化(騎兵)部隊ノ特性ヲ考慮スレバ宜敷イノデアアル

第二百五十七

要旨 機械化(騎兵)部隊ガ前進ノ實行ヲ整齊ナラシムル爲考慮スベキ件及逐次躍進並機動力異ナル部隊ノ前進位置等ニ關シ述ベラレテアルノデアアル

解義 「第三項」

進路ニ沿フ地形ガ機動ノ餘地ナク然モ進路上ニ於ケル地形ヲ利用シ或ハ其ノ他ノ方法ニ依ル敵ノ妨害ヲ考慮セラルル場合ニ於テハ戰車部隊(車輛部隊)ヲ其ノ他ノ部隊(乘馬部隊)ノ後方ニ配置スルヲ適當トスルデアラウ

第二章 攻 撃

第二百五十八

要旨 包圍ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 其ノ觀念ハ第二編通則ニ示スモノト全ク同一デアアル特ニ説明ヲ要シナイガ「第二項」

ニ敵カラ包圍サルルニ當リ穿貫的攻撃力ヲ發揮シテ包圍ノ樞軸ヲ擊破シ敵ヲ退路外ニ壓迫スルト云フコトハ斯ノ如キ瞬時ニ穿貫的威力ヲ發揮シ得ル部隊ノ一ツノ特色デアアル

第二百五十九

要旨 機械化(騎兵)部隊ガ輕快潑刺タル戦闘ヲ指導スル爲機動性ノ利用ニ就テ述ベラレテアルノデアアル特ニ説明ヲ要シナイト思フ

第二百六十

要旨 機械化部隊ガ優勢ナル敵ノ機甲部隊ヲ攻撃スル要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「基幹タル部隊」戰車タルコトガ多イト思フ

(二)「各種ノ手段ヲ盡クシテ敵ノ態勢ヲ惑亂シ」一部ヲ以テ果敢ナル行動ニ依リ敵ヲ擾亂サセルトカ火力ヲ有利ニ發揚シテ(發煙彈射撃ヲ有利トスルコトモアラン)混亂サセルトカ或ハ協力飛行機ガアレバ之ニ戦闘參加ヲ要求スルトカ各種ノ手段ガアラウト思フ

第二百六十一

要旨 騎兵部隊ガ敵ノ機甲部隊ヲ攻撃スル要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

諸兵連合ノ機械化部隊及大ナル騎兵部隊ノ戦闘

解義 之ハ要スルニ地形及火器ノ利用ニ依リ敵ヲ不利ナル状態ニ陥レル工夫ニ存スルノデア
ル特ニ逐一説明ノ要ハナイト思フ

第二百六十二

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ機動力ノ劣ツタ敵ニ對スル攻撃要領ニ就テ述ベラレテアルノデア
アル

解義 要ハ機動力ノ優越性ヲ利用スル奇襲、急襲ノ適用ニ歸著スルノデアアル。而シテ敵モ又
砲兵等ヲ以テ我レヲ混亂ニ陥ラシムルコトヲ企圖スルカラ機動力ヲ利用シ勉メテ敵砲
兵ノ使用ヲ困難ナラシムル如キ方面ヨリ攻撃スルトカ或ハ一部ヲ突進セシメテ敵砲兵
ヲ襲撃セシムルトカノ著意モ必要デアラウシ又狀況ニ依リ敵ト離脱ヲ要スル場合爾後
ノ集結等ニ關スル事項ヲ明確ニ定メ置キ混亂ヲ生ジナイヤウニスル等ノ著意モ必要デ
アルノデアアル

第二百六十三

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ拂曉攻撃ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 敵ノ意表ニ出デ之ハ奇(急)襲スル爲ニハ之等ノ部隊ハ特ニ敵ニ遠ク機動ヲ行フ必要ガ
アルノデア未知ノ地トカ或ハ偵察不十分ナ場合ニハ特ニ方向ノ維持、不慮ノ障礙排除、

ノ秘匿等ニ關シ周到ナル準備ヲ整ヘ整齊且靜肅ニ行動シ速カニ所望ノ地點ニ到達スル

コトガ緊要デアアル

第二百六十四

要旨 機械化(騎兵)部隊ガ廣正面ニ陣地ヲ占領シテ居ル敵ヲ正面ヨリ攻撃スル場合ノ要領
ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 敵ハ前線ニ間隔ノ比較的大ナル據點ヲ構成配列シテ居ルノデア其ノ間隙ヲ利用シタナラ
バ之ヲ穿貫的ニ突破スルコトハ比較的容易デアラウト思ハレルガ此ノ際敵ハ後方ニ主
力ヲ控置シ各種ノ手段(特ニ砲兵、戰車等ノ使用)ヲ講ジテ逆襲ヲ準備シテ居ルデア
ラウカラ之トノ決戦ヲ考慮スルトイフコトガ特ニ緊要デアアル之ガ爲逆襲ノ據點タルベ
キ地點等ハ速カニ之ガ奪取ヲ圖リ且歩兵、砲兵等ヲ有利ニ使用シテ敵ノ逆襲企圖ヲ妨
害スル等ノ處置ニ出ヅルコトガ肝要デアアル

第二百六十五

要旨 機械化(騎兵)部隊ガ數線ノ陣地ニ據リ逐次抵抗スル敵ヲ攻撃スル要領ヲ述ベラレテ
アルノデアアル

特ニ説明ノ要ハナイト思フ要スルニ大規模機動ノ敢行カ果敢迅速ナル穿貫突破カデア

第二百六十六

要旨 乘馬戰指導ノ要旨ヲ述ベラレテアルノデアアル

第二百六十七

要旨 機械化部隊戰鬥ノ爲下車セル後ニ於ケル空車ノ處置及其ノ動作ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

第三章 防 禦

第二百六十八

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ防禦ノ一般要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 機動力ヲ利用シ一部ヲ以テ敵ヲ欺騙シテ過早ニ展開サセルトカ或ハ敵ヲ不利ナル方向

ニ誘致シ得ル如ク偽配備ヲ實施シ(例ヘバ陣地ノ突角ト判斷サセルトカ包圍ニ都合ノ良イヤウニ見セカケルトカ)敵ガ攻撃シ來ラバ巧ニ配備ヲ變更シテ敵ノ不意ニ乘ズル等機動力トイフ特性ヲ遺憾ナク發揮シ主動的ニ戰鬥ヲ指導スルコトガ緊要デアアル眞ニ陣地ヲ占領シテ行フ防禦ハ斯クノ如キ部隊ニトツテハ大ニ不利デアアルト思フ

第二百六十九

要旨 機械化(騎兵)部隊ガ陣地ヲ占領シテ防禦スル要領及優勢ナル敵戰車(裝甲車)ニ對

スル防禦ノ爲戰車ヲ使用スル場合ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

機動ノ餘地大ナルトキハ一般ノ廣正面防禦ノ要領ニ依ルヲ有利トシ此ノ際通常戰車ヲ以テ反撃ノ主體トスルノデアアル

第二百七十

要旨 機械化(騎兵)部隊ハ地形ト機動力トヲ利用シ得タナラバ廣正面或ハ逐次抵抗ノ防禦

ヲ擔任シ得ルコトヲ述ベラレテ居ルノデアアル

之機動性ヲ利用シ敵ノ弱點ヲ捕ヘ反撃シ得ルトイフコトト適時敵ト離脱シテ逐次抵抗ヲ準備シ且實行シ得ルカラデアアル

第四章 追擊及退却

第二百七十一

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ追擊一般ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

之ヲ要スルニ機動性及強大ナル威力ヲ遺憾ナク利用シ戰略的ニ或ハ穿貫蹂躪的ニ追擊

ヲ敢行スベキデアル

第二百七十二

要旨 機械化(騎兵)部隊ガ追撃間敵ノ抵抗(反撃)ヲ受ケタ場合(受クル虞アルトキ)ノ處置ニ就テ述ベラレテアルノデアル

第二百七十三

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ退却指導ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアル

第二百七十四

要旨 機械化(騎兵)部隊ノ退路破壊防止ノ處置及自ラ道路ヲ破壊スル場合、殘置部隊ニ一部ノ戰車ヲ配屬スルコト等ニ關シ述ベラレテアルノデアル

第七編 陣地戰及對陣

第一章 陣地戰

要則

第二百七十五

要旨 陣地戰トハ如何ナルモノヲ謂フカニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 陣地戰トイフノハ要スルニ數帶ニ設備セラレタ堅固ナル陣地ノ攻防デアツテ之ガ爲ニ

ハ多種多量ノ戰鬥資材ヲ用ヒ且綿密ナ計畫ノ下ニ戰鬥ヲ實行シ其ノ狀態自ラ複雑トナル如キモノヲ謂フノデアル

第二百七十六

要旨 陣地戰ノ戰鬥指導ノ要領ノ運動戰ト異ナル要點及特ニ注意スベキ要件ヲ述ベラレテアルノデアル

解義 陣地戰ト雖モ其ノ戰鬥ノ根本原則ニ至テハ運動戰ト變リハナイノデアルガ第二百七十

五ニ於テ述ベタヤウニ堅固ニ設備セラレタ數帶陣地ニ於テ多種多量ノ戰鬥資材ヲ運用

シテ戰鬪ヲ實行スルノデアアルカラ特ニ戰鬪ノ計畫及實施ヲ一層綿密ニ且組織的ニスル
 デナケレバ戰鬪資材ノ運用ヲ最モ能率のナラシメ各部ノ協同動作ヲ適切ニシ一絲亂レ
 ザル如ク戰鬪ヲ實行シ其ノ目的ヲ達所スルコトガ出來ナイノデアアル
 ケレドモ戰鬪ノ状態ハ自ラ複雑トナリ從テ戰鬪ノ進捗ガ必ズシモ計畫通りニナラズ且
 隨時隨所ニ乘ズベキ好機ガ現出シ或ハ豫期シナイ錯誤ヲ生ジテ我が戰鬪ヲ不利ニ陥ラ
 シメントスルヤウナコトガ相錯綜シテ發生スルデアアラウカラ徒ラニ計畫ニ拘泥シ強イ
 テ計畫通りニ戰鬪ヲ實行シヤウトシタナラバ遂ニ戰機ヲ逸スルコトトナルノデアアル之
 陣地戰ノ戰鬪指導上特ニ注意ヲ要スル點デアアル

第二百七十七

要旨 陣地戰ニ於テハ特ニ敵ノ意表ニ出ヅル爲創意工夫ノ必要ナルコトヲ述ベラレテアルノ
 デアル

解義 陣地戰ノヤウニ比較的長時日ニ互ルベキ戰鬪ニ於テ一定ノ方式デ戰鬪ヲスル時ハ敵ハ
 十分之ニ對抗スル手段ヲ講ジ得ルバカリデナク却テ裏ヲカクヤウナコトニナルカラ機
 ニ應ジ戰鬪方式ヲ更新シ或ハ戰鬪資材ニ改善ヲ加ヘ或ハ新ナル戰鬪方式トカ戰鬪資材
 等ヲ創意シ敵ノ意表ニ出ヅルコトガ特ニ緊要デアアル

第二百七十八

要旨 陣地戰ニ於テハ敵ガ瓦斯ヲ大規模ニ使用スルコトガアルカラシテ之ニ對スル警戒、搜
 索及防護ニ關シ特別ニ周到ナル處置ヲ講ズルノ必要ナルコトヲ述ベレタノデアアル

第一節 攻撃

要旨

第二百七十九

要旨 陣地戰ニ於ケル攻撃戰鬪指導ノ主眼ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 (一)「敵陣地ノ逐次攻略」逐次攻略トイフノハ攻撃ノ全正面ニ互リ等齊ニ某深サ宛ヲ攻略
 シテ行クコトノミヲ謂フノデハナク敵情特ニ其ノ陣地ノ状態、地形、我が戰車、砲兵
 力等ニ依テハ某局部毎ニ蠶食的ニ攻略スルコトモアルノデアツテ此ノ方法ニ依ルコト
 モ相當多イノデアアル

逐次攻略ノ爲ニハ通常軍司令官ハ攻撃目標タル敵ノ主ナル陣地帯ニ對シテ逐次攻略セ
 ントスル目標線ヲ選定シ攻撃ノ進捗ヲ規正スルモノデアアル

「逐次攻撃目標ノ選定」ハ敵陣地ノ編成、地形、我が軍ノ攻撃部署、我が戰車及砲兵
 ノ兵力、性能其ノ他攻撃資材等ヲ考慮シ決定スベキモノデアアルガ各兵種特ニ歩、戰、

砲ノ協同ヲ容易ナラシメルヤウニ認識シ易イ要線ヲ選ブノガ適當デ尙敵ノ積極的企圖ニ對シ應ジ易イコトヲモ併セ考慮シナケレバナラヌノデアル。敵ガ積極的動作ヲ行フニ不便ナルヤウナ地形ニ選定スルコトガ出來タナラバ極メテ有利デアル

(三)「急襲ノ必要」陣地戰ニ於テハ彼我共ニ接近シ互ニ十分ナル對應準備ヲ整ヘテ居ルバカリデナク其ノ變更モ比較的容易デアルカラ攻撃ニ方ツテハ敵ヲシテ新ナル對應準備ヲ整ヘル隙ノナイヤウニ猛烈神速ニ急襲スルコトガ奏功ノ要件トナルノデアル之ガ爲ニハ適切ナル計畫ノ下ニ我ガ企圖ヲ極力秘匿シ周到ナル準備ヲ整ヘ戰闘實行ニ方ツテハ計畫ニ基イテ其ノ動作ヲ猛烈迅速間斷ノナイヤウニ矢繼早ニ實施シ敵ヲシテ對應ノ遑ガナイヤウニセネバナラヌノデアル

企圖ノ秘匿トイフコトハ單ニ敵ニ對シテバカリデナク自軍ニ對シテモ亦緊要デアル之意外ノ所カラ之ガ發覺スルコトハ戰史ノ證明スル所デアルカラデアル

第二百八十

要旨 主攻撃正面ノ選定ニ就テ述べラレテアルノデアル

解義(一)「戦路上ノ關係」之ハ敵ヲ後方連絡線外ニ壓迫スルトカ、退路ヲ遮斷スルトカ、敵後方ノ要地(主要都市「地方」資源地)ニ速カニ脅威ヲ與ヘ得ル所トカ、從屬シテ作戰

スル連合軍ノ正面トカ種々アルデアラウ

(二)「一般ノ地形」地形上既ニ堅固デアルトカ我が歩、戰、砲ノ協同ニ不便ナル如キ正面ハ有利デナク又敵ガ積極的行動ヲトルニ不便ナルヤウナ地形ハ戰闘ノ成果ヲ確實ニ收メル爲ニ有利デアル

(三)「敵ノ陣地ノ強度」之ハ地形及之ニ施サレタル諸施設、陣地編成特ニ障碍物、側防機能等ノ關係、陣地構築材料ノ種類、強度等ニ關スルノデアアルガ茲ニ特ニ著意シナケレバナラヌノハ敵ガ之ヲ利用シテ行フ逆襲ノ難易デアル、蓋シ有效ナル逆襲ノ伴ヒ得ナイ陣地ハ之ガ保持困難ナルモノデアラカラデアル。ソコデ敵陣地ノ編成要領、地形等ヲ判斷シ有利ニ逆襲ノ出來ナイ部位ヲ求メルトイフコトモ著意スベキ要件デアル

(四)「敵軍ノ配備」兵團配備ノ接續部トカ敵砲兵ノ配置上其ノ火力ノ比較的及バナイ所トカ、素質不良ナル兵團ヲ配置シテアル所トカ、後方兵團ト離隔シテ居ル正面トカ、地形上ノ不利ヲ配備特ニ火力ヲ以テ十分補ヒ得ナイ正面トカハ我が主攻撃ヲ指向スルニ有利ナル正面デアアル

(五)「兵團ノ素質」素質不良ナル兵團ノ占メテ居ル正面又ハ連合軍ニ在テハ政略等ノ關係カラ眞面目ナル戰意ノナイヤウナ國軍ノ占メテ居ル正面ノ如キハ主攻撃正面トシテ選

定スルニ有利デアル

(六)「我が攻撃準備ノ難易」他ノ條件が如何ニ有利デアツテモ苟モ陣地戰ナル以上我が攻撃準備(攻撃資材ノ運搬、集積、砲兵ノ展開、兵力ノ移動、集中等種々アルデアラウ)ガ困難デアツテハ成功ガ覺束ナイ。ソコデ攻撃準備ノ容易ナ方面ニ選ブトイフコトハ重要ナル要件ノ一デアル

(七)「我が戰鬪力發揮ノ便否」火力ノ發揚、戰車ノ使用等ニ便デ特ニ歩、戰、砲ノ協同動作ガ有利ニ行ハレル正面ハ戰鬪力發揮ニ便デ攻撃ノ成功容易ナルベキ正面デアル、而シテ之ニハ地形モ大ニ影響スルノデアル。他ノ各種ノ條件が如何ニ揃ツテ居テモ愈々戰鬪實行トナツテ戰鬪力ヲ發揮スルコトガ出來ナクテハ何モナラヌノデアルカラ此ノコトハ大ニ考慮スベキ要件デアル。而シテ我が戰鬪力發揮ニ便デアルニ反シ敵ガ其ノ戰鬪力ヲ發揮スルニ不便ナル正面ハ我レニ極メテ有利ナルコトハ謂フ迄モナイコトデア

アル
(八)「勉メテ迅速ニ突破ヲ完了シ得ベキ方面ニ選定セラルルモノトス」陣地戰ニ於ケル攻撃成功ノ要件ハ急襲ニアルノデアツテ迅速ニ突破シ得ルトイフコトガ主トナラナケレバナラヌノデアル。然シ之ハ自分ノ方カラノミ考ヘタコトデアアルカラ絶対條件トハ云

ヘナイノデ勉メテセラレタノデアラウ、ソコデ以上解説シタヤウナ諸條件ヲ彼此考慮シテ此ノ窮極ノ要件ニ叶フ正面ヲ選定スベキデア

第二百八十一

要旨 主攻擊正面ニ於ケル第一線師團ノ任務及之ヲ達成スル爲ニ増加配屬セラルベキ部隊、

資材等竝第二線師團ノ用法ニ就キ述ベラレテアルノデア

解説

「主攻擊正面ニ於ケル第一線師團ハ通常敵陣地全深ノ突破ヲ終始ス」此ノコトハ師團

ノ性質カラ見テモ當然ノコトデ何處迄モ之ガ本則デアアルガ第三百二ニ示サレテアルヤウナ場合ニハ(第一線部隊トアツテ師團トハナイガ師團デモ斯カル場合ガアルト思フ)第二線兵團ヲ以テ交代セラルルコトガナキニシモアラズデアアルカラ通常ト示サレテアルモノト思フ

第二百八十二

要旨 主攻擊正面以外ノ部分ニ於ケル友軍ノ行動ニ就イテ述ベラレテアルノデア

解説(一)「積極的協力」非主攻擊正面ノ兵團ハ戰鬪力モ薄弱デアアルノデア

アルガ之ガ大ニ犠牲心ヲ發揮シ軍全般ノ爲ニ積極果敢ニ活動スルコトニ依リ著シク防者ニ不安ノ念ヲ懷カセ爲ニ我が主攻擊正面ニ集中スベキ防禦戦力ヲ牽制シ我が主攻擊正面ノ戰鬪ヲ著シク容

易ナラシメ得ルノデアル

(三)「實施好機ニ投ジ」以上ノヤウナ積極的行動ハ極メテ必要デアルガ之ヲ發揮スベキ時機ガ適當デナイト折角ノ努力モ何等ノ效ナキニ終ルノデアル。即チ過早デアレバ却ツテ此ノ部隊ガ敵ノ爲ニ各個ニ擊破セラルルコトトナリ遲過ギレバ全ク役ニ立タヌコトニナルノデアル。ソコデ其ノ時機ハ主攻擊開始ノ少シ前カ少クモ同時デアツテ主攻擊正面ノ戰況我レニ有利ニ發展スル迄敵ヲ牽制シ得ルヲ要スルノデアル

第二百八十三

要旨 作戰要務令ニ於ケル陣地戰攻撃ノ部記述ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアル

第一款 攻撃準備

第二百八十四

要旨 師團長ノ策定スベキ攻撃計畫ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 「攻撃準備間ニ於ケル各兵種ノ行動」之ハ偵察、歩、工兵等ヲ以テスル攻撃地區ノ整備、通信、連絡、交通設備等。戰車並砲兵等ノ行フベキ諸準備、主トシテ後方部隊ヲ以テ行フ戰鬪資材特ニ彈藥ノ整備、攻撃ノ演練等ニ關シ夫々各兵種ノ行動ヲ規定スルノデアル「企圖秘匿ニ關スル事項」之ハ特ニ必要デアツテ一兵ニ至ル迄嚴ニ之ニ關ス

ル規定ヲ遵守シ其ノ行動ニ注意シナケレバナラヌノデアル。之ガ爲ニハ特ニ攻撃正面ニ於テハ成ルベク特異ノ狀態ヲ現ハサズ偽裝ヲ空中カラ點檢シ轍痕ヲ抹消シ或ハ増加シ過度ニ長時日ニ互ル準備ヲ避ケ後方ノ交通(戰鬪資材等ノ運搬ノ如キ)ニ注意シ其ノ他各種秘密保持ノ手段ヲ盡クスバカリテナク特別ノ幹部ヲシテ敵ニ秘密ノ漏洩シアラザルヤ否ヤヲ觀察サセル等各種ノ手段方法ヲ講ズル等慎重ニ必要ノ事項ヲ規定スベキデアル

亦自軍ニ對シテモ之ヲ秘匿スルノ手段ヲ講ズルコトガ緊要デアル

第二百八十五

要旨 攻撃ノ爲ニ搜索スベキ主要ナル事項及其ノ結果ノ補修、利用等ニ就テ其ノ要旨ヲ述ベラレテアルノデアル

解義 其ノ内容ニ就テハ特ニ説明ノ必要ハアルマイガ此ノ外地形、増援隊ノ有無、行動、敵ノ日々ノ慣習、兵力等ニ關シテモ搜索スル必要ガアルデアラウ
之等ノ搜索ヲナス爲ニハ各部隊特ニ第一線部隊、監視哨、砲兵觀測所、飛行機、氣球、通信隊、砲兵情報機關、間諜等各種ノ搜索機關ヲ統一指導シ且俘虜ヲ獲得シ之等ヨリ得タル結果ヲ綜合整理シ彼此對照審査スベキデアル

第二百八十六

要旨 攻撃準備ノ秘匿ニ關シ注意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデア

解義 之ヲ要スルニ急襲ノ目的ヲ達成スル爲特ニ細心ノ注意ヲ要スルモノデアツテ其ノ注意スベキ事項ハ本條ニ詳細ニ述ベラレテアル通りデアルカラ之ニ關シテハ特ニ説明ヲ加ヘナイ只諸種ノ新設備ヲ行フニ方テハ先ヅ地上及空中ヨリスル敵ノ視察ニ對シ充分ナル遮蔽ノ施設ヲ爲シタル後ニ於テスベキコト竝敵ノ注意ヲ巧ニ他方面ニ牽制スル爲ニハ之ヲ統制シテ實施シナイト却テ敵ニ疑念ヲ懷カシメ效果ヲ發揮シナイカラ注意ヲ要スルコトヲ附言シテ置ク

第二百八十七

要旨 敵ト近ク相對峙スル狀態カラ攻撃配備ニ移ル要領ヲ述ベラレテアルノデア

解義 (一) 敵ト近ク相對峙スル狀態カラ攻撃ニ移ル爲ニハ兵團ノ移動、交代等ヲ必要トシ (對陣間ハ第一線ニ大ナル兵力ヲ配備セズ從テ第一線師團ハ相當廣イ正面ヲ擔當シ守勢配備ヲ取ツテ居ルモノデアルカラ愈々攻撃トイフ場合ニハ其ノ作戰地域ヲ縮メ後方部隊ヲ加ヘテ第一線ノ兵力ヲ増大スルコトナルノデア) 此ノ際ニ於ケル師團長以下ノ行動ノ適否ハ攻撃ノ成否ニ重大ナル關係ヲモツノデアルカラ特ニ注意ヲ要スルノデア

(三) 「第二項」或ハ所要ノ機關「トイフノハ主トシテ參謀、第一線タルベキ部隊長或ハ其ノ代理者、戰車、砲、工兵隊長 (若クハ該部隊ノ將校) 等デア

「時機及方法」急襲ノ爲ニハ企圖ノ秘匿ガ極メテ肝要デアルカラ交代ノ時機及方法モ攻撃準備ヲ整ヘ得ルトイフコトト企圖ノ秘匿トイフコトヲ考ヘテ決定シナケレバナラヌノデア。即チ過早ナレバ自然我が企圖ヲ暴露シ易ク遲過ギレバ攻撃準備ガ出來ナイトイフコトニナルカラ狀況ヲ判斷シ所謂適當ナ時機ニ於テ適當ナ方法ヲ以テ之ヲ實施スベキデア

適當ナル方法トイフノハ狀況ニ依テ異ナルノデア。少クモ新ニ第一線トナルベキ部隊ノ指揮官ハ所要ノ機關 (要スレバ部隊長) ヲ伴ヒ交代スベキ地區ニ到リ該地區ノ指揮官カラ敵情、地形、我が陣地ノ狀態、特ニ著意スベキ要件等ニ就テ詳細ナル申送ヲ受ケ且十分之ヲ諒解シ次デ自己ノ配備ヲ決定シ之ヲ部下指揮官ニ示シテ各々細密ノ偵察ヲナサシメ交代開始ノ夜ハ新舊兩部隊同時ニ現在ノ配備ニ在リテ夜ヲ徹シ (此ノ夜敵襲ヲ受ケテモ支障ナイヤウニスル爲) 爾後敵ニ秘匿シツツ交代ヲ實施スルトイフヤウニナルノガ良イト思フ

而シテ新ニ第一線ニ加入シタ部隊ハ特ニ行動ノ秘匿ニ注意ヲシナイト從來ト異ナツタ

第二百八十八

敵シテ敵ニ與ヘ我が企圖ヲ暴露スルコトニナリ易イノデアアル

要旨 砲兵ノ展開ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

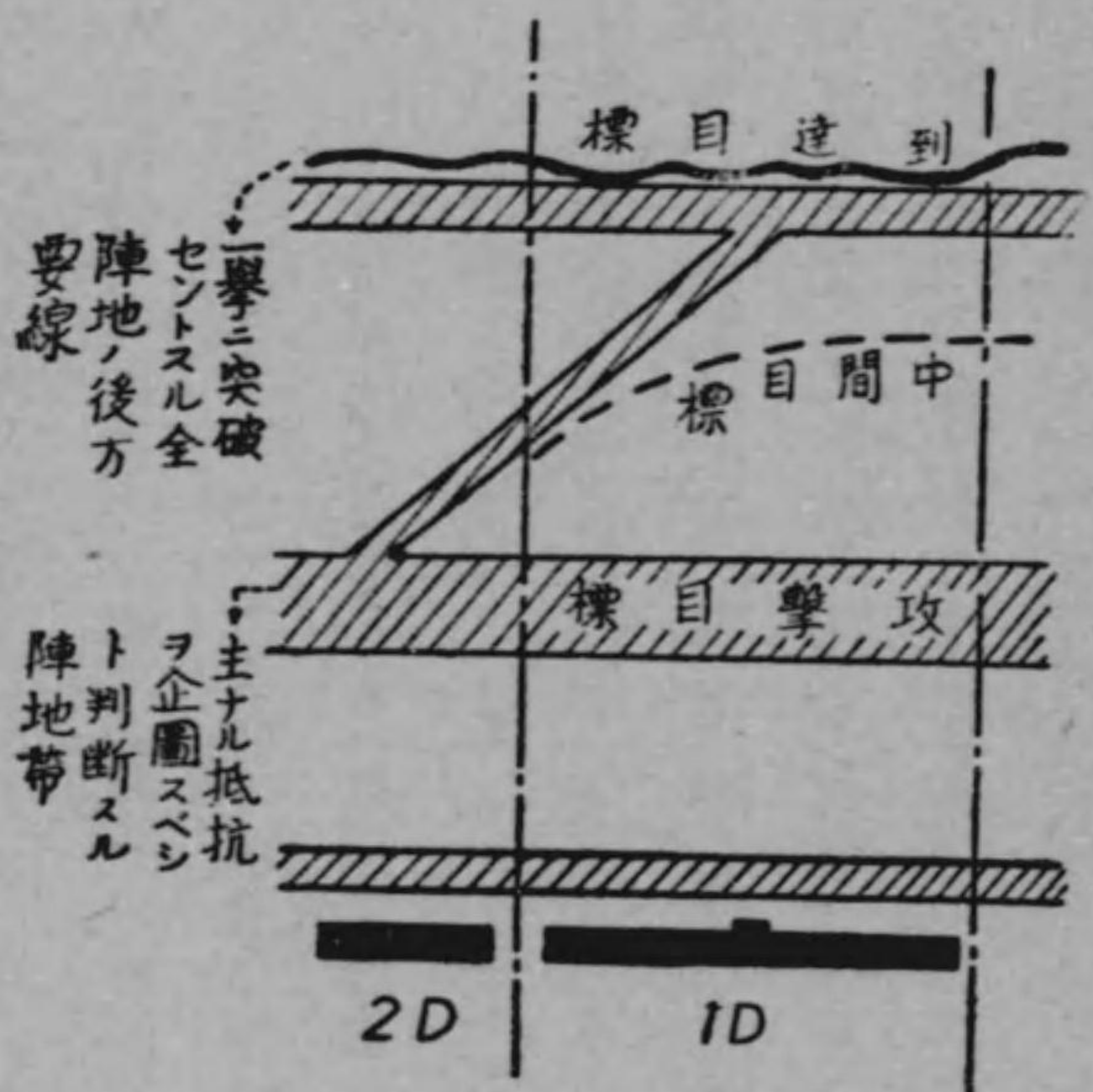
解義(一)「砲兵特ニ増加砲兵ノ展開ニ關シテハ周密ナル計畫及準備ヲ必要トス」砲兵ノ展開ハ特ニ其ノ秘匿ガ困難デ動モスレバ敵ニ發見セラルルコトガアルノデアアル。ソコデ砲兵ハ任務ニ基キ豫メ偵察ヲ充分ニ實施シ陣地、進入路、進入ノ方法、彈藥ノ集積位置等ヲ決定シ特ニ陣地、進入路、彈藥集積位置等ニ對シテハ地上及空中ヨリスル敵ノ搜索ニ對シ完全ニ遮蔽ノ設備ヲ行ヒ且射撃ノ準備即チ測地等ヲ敵ニ秘匿シテ實施スル等特ニ周密ナル準備ト計畫トヲ必要トスルノデアアル

(二)「第二項」砲兵ノ準備中測地及彈藥ノ集積ハ最モ多クノ時日ヲ要スルモノデアアルカラ砲兵ハ高級指揮官ノ企圖即チ攻撃ノ方針、指導要領之ニ基ク砲兵ノ用法ヲ承知シタナラバ成ルベク速カニ之ニ著手シ攻撃實行迄ニ之ヲ完成シナケレバナラヌノデアアル
(三)「效力射撃準備射撃ヲ行フヲ要スルトキハ企圖ノ秘匿ニ關シテ周到ナル注意ヲ必要トス」攻撃實行前ニ砲兵ガ射撃ヲ開始スルトイフコトハ企圖ノ秘匿上不利ナルコトデアアルカラ若シ效力射撃準備射撃ヲ行フヲ要スルトキハ此ノ著意ガ肝要デアアル、而シテ測地ヲ實

第二百八十九

施シ彈道の準備ガ出來レバ效力射撃準備射撃ヲ行フ必要ハ極メテ少クナルノデアアル之效力射撃諸元ハ計算ニ依テ求メ得ルカラデアアル

要旨 攻撃目標、到達目標、中間目標ニ就テ述ベラレテアルノデアアル
解義 此ノ三關係ヲ例示スレバ次ノ如クデアアル



「到達目標」ナルモノハ各兵團ノ行動ヲ特ニ統制スル必要アル場合ニ軍司令官カラ示サルモノデアアルガ師團長トシテハ軍司令官カラ規定サレタ場合ニハ通常軍命令ニ依リ爾後ノ行動ヲトルガ(狀況ニ依リ獨斷追撃ニ移リ或ハ他方面ニ戰果ヲ擴張スルコトアルハ勿論デ之ハ寧ロ推奨スル所デアアル)然ラザル場合ニハ該線ニ到達シ得ルヲ豫想シタナラバ追撃ヲ

準備スベキデアルノデアル

「中間目標」ナルモノハ敵ノ頑強ナル局部抵抗ヲ豫想シ又ハ困難ナル局地ヲ通過シナケレバナラヌトイフヤウナ場合ニ該豫想線ニ於テ態勢ヲ整へ歩、戰、砲ノ協同ヲ調整シナケレバ該抵抗ヲ打破シ或ハ局地ヲ通過スルコト困難ト判斷シタ時ニ定ムルモノデアツテ歩、戰、砲ノ協同ヲ調整スルトイフ意味カラ特ニ認識シ易イ線ニ選定シ此ノ動作ヲ容易ナラシムルノデアル

第二百九十

要旨 師團長ノ部署ニ於テ縱長區分ヲ大ニスベキコト竝敵ノ主ナル抵抗ヲ企圖スベシト判斷スル陣地帯ニ對スル準備ハ特ニ完全ニスベキコトヲ述ベラレテアルノデアル

解義

「縱長區分ヲ大ニシ」陣地戰ノ攻撃ノヤウニ靱強ナ敵ノ抵抗ヲ受クルモノニアツテハ特ニ縱長區分ヲ大ニシテ相當ノ兵力ヲ握リ兵力運用ノ自由ヲ持ツテ居ナイト完全ニ突破ヲ遂行スルコトガ出來ナイノデアル
然シ之ガ爲將來各部隊ノ混淆ヲ來シ指揮ヲ混亂ニ陥レルトイフヤウナコトガアツテハナラヌカラ部署上注意ヲ要スルノデアル

第二百九十一

要旨 戰車ノ用法ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「特ニ多數集結シ敵ヲ急襲スルコト緊要ナリ」戰車ハ其ノ特性上特ニ多數ヲ集結シ大

威力ヲ集中發揮スルコトガ肝要デアアルガ一方又敵ニ發見サレ易ク從テ我が企圖ヲ暴露シ敵ニ準備ヲサセルバカリデナク敵砲兵ノ爲過早ニ損害ヲ被ルニ至ル虞ガアルカラ之ガ使用ハ特ニ急襲的デナケレバナラヌノデアル

(二)「全深ニ互ル詳密ナル戰闘計畫」陣地戰ノ攻撃ニ於テハ特ニ歩、戰、砲(要スレバ飛行機)ノ協同ガ緊密周到ニ行ハレナケレバ突破ノ成果ヲ收メルコトガ困難デアアルカラシテ戰車ハ之等ノ關係ヲ考慮シ全深ニ互ル詳密ナ戰闘計畫ヲ定メテ遺憾ナク其ノ戰闘力ヲ發揮シ得ナケレバナラヌノデアアル之ヲ粗略ニシ行キ當リバツタリトイフヤウナコトニナツタナラバ諸兵種分離ノ戰闘ニ陥リ直チニ敵ニ乘ゼラルトイフ大害ヲ伴フコトニ十分注意シナケレバナラヌ

第二百九十二

要旨 攻撃準備間ニ於ケル砲兵ノ行動及其ノ準備ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「砲兵ハ攻撃準備間要スレバ我が準備行動ヲ妨害スル敵ヲ射撃シテ之ガ掩護ニ任ズ」

攻者ノ砲兵ハ攻撃準備間勉メテ射撃ヲシナイ方ガ良イノデアアルガ敵ハ其ノ砲兵或ハ重

火器等ヲ以テ我が準備行動ヲ妨害スルデアラウカラ必要ガアレバ砲兵ハ之等ノ敵ヲ射撃シテ我が行動ヲ掩護シナケレバナラヌノデアアル。而シテ之ガ爲ニ多クノ砲兵ヲ使用スルノハ不利デアアルカラ之ニ任ズル砲兵ヲ概定シ置キ特ニ敵カラ制壓サレナイヤウニ十分設備スルコトガ肝要デアアル

③「攻撃準備射撃」此ノ目的ハ第三百三十二ニ示シテアル通りデアツテ陣地戰ニ於テハ特ニ之ガ必要デアアルノデアアル。而シテ攻撃準備射撃繼續ノ時間ハ急襲ノ目的ヲ達成スル爲ニ成ルベク之ヲ短縮スルガ良イノデアアルカラ（勿論有效ニ攻撃準備射撃ノ目的ヲ達成スベキコトヲ考慮スベキデハアルガ）砲兵ハ特ニ偵察及準備ヲ完全ニシ以テ短時間ニ最モ有效ナル射撃ヲ實施シ得ルヤウニシナケレバナラヌノデアアル
而シテ攻撃準備射撃ノ繼續時間ヲ決定スルニハ其ノ目的、使用彈數、攻撃實施日（彈藥ノ集積日數ニ關係ス）使用シ得ル砲兵部隊等ヲ考慮スベキデアアル

第二百九十三

要旨 攻撃砲兵ノ陣地及其ノ變換ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「師團長ハ砲兵ノ陣地變換ヲ統一スルヲ要ス」砲兵ノ陣地變換ノ時機ハ攻者ノ爲最モ危険ナル時デアアルカラ師團長ハ此ノ陣地變換ヲ砲兵指揮官ニ任セルコトナク自ラ之ヲ

統一シ斯カル危機ヲ生ゼシメナイヤウニシナケレバナラヌノデアアル、斯クスルコトニ依リ第一線部隊長モ之ヲ考慮シテ攻撃計畫ヲ立案スルカラ此ノ危機ニ處スル準備ガ出來ル譯デアアル

③「第三項」「進入路ノ改修」陣地戰ニ於テハ到ル處散兵壕、交通壕、障碍物、砲爆彈或ハ爆藥等ニ依リ生ズル漏斗孔等ガアツテ砲兵ノ陣地變換行動ヲ著シク妨害スルノデアアルカラ進入路ノ改修ヲ爲スコトハ特ニ緊要デアアルノデアアル

第二百九十四

要旨 攻撃準備間ニ於ケル工兵ノ行動ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「突撃、敵陣地内部ノ戦闘及陣地帶通過ノ爲必要ナル作業」之ハ障碍物ノ破壊、掃蕩作業、交通設備等ガ主ナルモノトナルノデアアル

第二百九十五

要旨 攻撃發起ノ位置ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「攻撃發起ノ位置」之ハ敵陣地ニ突入スル爲ノ攻撃前進ヲ起ス位置デアアル
此ノ位置ハ狀況特ニ地形ニ依ルモ爾後ノ攻撃進捗ヲ容易ナラシメル爲ニ成ルベク敵ニ近接サセルノガ良イノデアアルガ我が砲兵ニ依ル危険界ヲモ考慮シナケレバナラヌノデアアル

アル

而シテ此ノ位置附近ハ敵ガ攻撃準備妨害射撃ヲ準備シアル所デアルカラ之ニ依ル損害ヲ避ケル爲十分ナル設備ヲ整ヘアルコトガ肝要デアアル

第二百九十六

要旨 攻撃實施命令ノ下達時機ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 攻撃實施時機ハ特ニ之ヲ秘匿スルコトガ肝要デアアル、而シテ之ヲ過早ニ示ストキハ往

々敵ニ漏洩セシムル虞ガアルカラ（敵ノ爲俘虜トナツタモノノ口ヤラ敵ノ間諜等カラ漏レル等）實施直前ニ下達スルコトガ緊要トナルノデアアル

第二百九十七

要旨 攻撃動作ノ演練ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

創意ニ基ク攻撃資材ノ使用ヤ戦法ノ適用等ハ馴レナイト豫想外ノコトヲ仕出カスコトガアルノデ特ニ演練ヲ周到ニスルコトガ肝要デアアル

第二款 攻撃實施

第二百九十八

要旨 攻撃準備射撃及歩兵ノ攻撃前進開始ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」攻撃準備射撃及歩兵ノ攻撃前進開始ノ時機ハ軍司令官之ヲ定ム之軍司令官ガ其ノ意圖ノ如ク統一シ急襲ノ目的ヲ達スル爲ニ必要デアアルカラ軍直轄砲兵ト師團砲兵トノ關係カラシテモ斯クシナケレバナラヌノデアアル（射撃ヲ統一スル爲）

(二)「第二項」攻撃準備射撃ハ我が攻撃實施ヲ敵ニ知ラセルモノデアアルカラ少クモ前進開始ノ時機ヲ誤認サセル爲ニ或ハ射撃ヲ斷續シタリ或ハ之ヲ他ニ轉移スル等ノ方法ヲ復行シ敵ヲ迷ハセル手段トスルコトガアルノデアアル

(三)「攻撃前進開始時機ノ決定」黎明ノ攻撃前進ハ急襲ノ利ヲ收メ得ルモ天明前攻撃準備射撃ヲ完了シナケレバナラヌ爲其ノ精度ガ良好デナク且多大ノ彈藥ヲ要シ尙其ノ結果ヲ知ルコトガ出來ナイカラ砲兵ノ準備ガ十分出來テ居ナイ場合ニ於テハ不利デアアル。拂曉後間モナク前進スルモノハ歩兵ヲシテ敵前至近ノ距離ニ永ク待機サセル害ハ少イガ攻撃準備射撃ヲ十分ニ實施シ其ノ利益ヲ收メルコトガ出來ナイ害ガアリ、攻撃準備射撃ヲ十分ニ實施シタル後前進スルモノハ利害之ニ反スルカラ之ガ決定ハ狀況特ニ歩、砲兵ノ準備ノ關係及戰車ノ兵力並其ノ用法等ヲ考慮スベキデアアル

(四)「第四項」之急襲ノ利益ヲ收メ且攻撃準備射撃ニ依テ得タル物質的並精神的效果ヲ直チニ利用センガ爲デアアル。然シ敵陣地ノ狀態、地形等ニ依リ某部分ヲ奪取スルデナケ

レバ他ノ方面ノ攻撃前進ガ甚ダ困難デアルトイフヤウナ場合ニハ全線同時トイカヌコトガアルノデアアル之「通常トス」ト述ベラレテアル所以デアアル

第二百九十九

要旨 第一線部隊ノ攻撃實施要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義

敵ノ支撐點トイフヤウナ堅固ナル陣地ノ要部ハ正面カラ向テハ中々攻略ガ困難デアアルカラ地形、敵火ノ状態等ヲ考慮シ損害ヲ避ケテ其ノ側方又ハ背後カラ之ニ迫リ攻略スルヲ有利トスルコトガ多イノデアアル

第三百

要旨

解義

中間目標ニ到達シタ場合歩、戰、砲、飛行機ノ協同動作ニ就テ述ベラレテアルノデアアル
中間目標ハ我が歩兵ノ敵ノ局部的抵抗ノ打破又ハ困難ナル局地ノ通過等ヲ考慮シテ定メルモノデアアルカラ第一線歩兵ガ此ノ目標ニ達シタナラバ速カニ我が戰車及砲兵等ニ當時ニ於ケル彼我ノ狀況ヲ通告シ戰車ノ行動並砲兵ノ射撃ヲシテ之ニ適合サセ以テ歩、戰、砲ノ協同動作ヲ適切ナラシメルヤウニ勉メナケレバナラヌノデアアル、此ノ際我が飛行機ニ對シ第一線ノ位置ヲ標示シ之ヲ砲兵ニ通告サセルトイフ方法ヲトルコトモ必要デアアル、勿論飛行機トシテモ此ノ著意ニヨリ行動スルノデアアル

砲兵ハ亦能ク彼我第一線ノ狀況ヲ確認シ（狀況ニ適合シ射撃ヲスル爲亦友軍ニ危害ヲ加ヘナイ爲此ノコトガ頗ル肝要デアアル）遺憾ナク歩兵ヲ支援シナケレバナラヌノデアアル。此ノコトガ能ク行ハレル爲ニハ中間目標ハ認識シ易イ逐次ノ線上ニ選定セラルルコトガ肝要デアアル

第三百一

要旨 戰果ノ擴張ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「戰果擴張ノ方法ヲ豫定シ」陣地戰ニ於テハ詳細ニ攻撃計畫ヲ定メ戰鬪經過ヲシテ之

ニ合致スルヤウニ進展サセルノデアアルカラ之ニ基イテ戰果擴張ノ方法モ豫定スルコトガ出來ルノデアアル。亦斯クシテコソ此ノ際ニ於ケル歩、戰、砲ノ協同動作モ適切ニ行ハレ戰果ヲ有利ニ擴張スルコトガ出來ル譯デアアル、然シナガラ戰鬪ハ通常豫定通りニ進展スルモノトハ限ラナイノデ豫期シナイ方面ニ於テ成功スルコトガアツタナラバ機ヲ失セズ之ヲ利用シ其ノ方面カラ戰果ヲ擴張シ得ルヤウニ軍隊ヲ部署シテ置クコトモ必要デアアル。即チ適當ナル縱長區分ヲトリ戰車、砲兵等ノ使用ニ融通性ヲ持タシメル等之デアアル

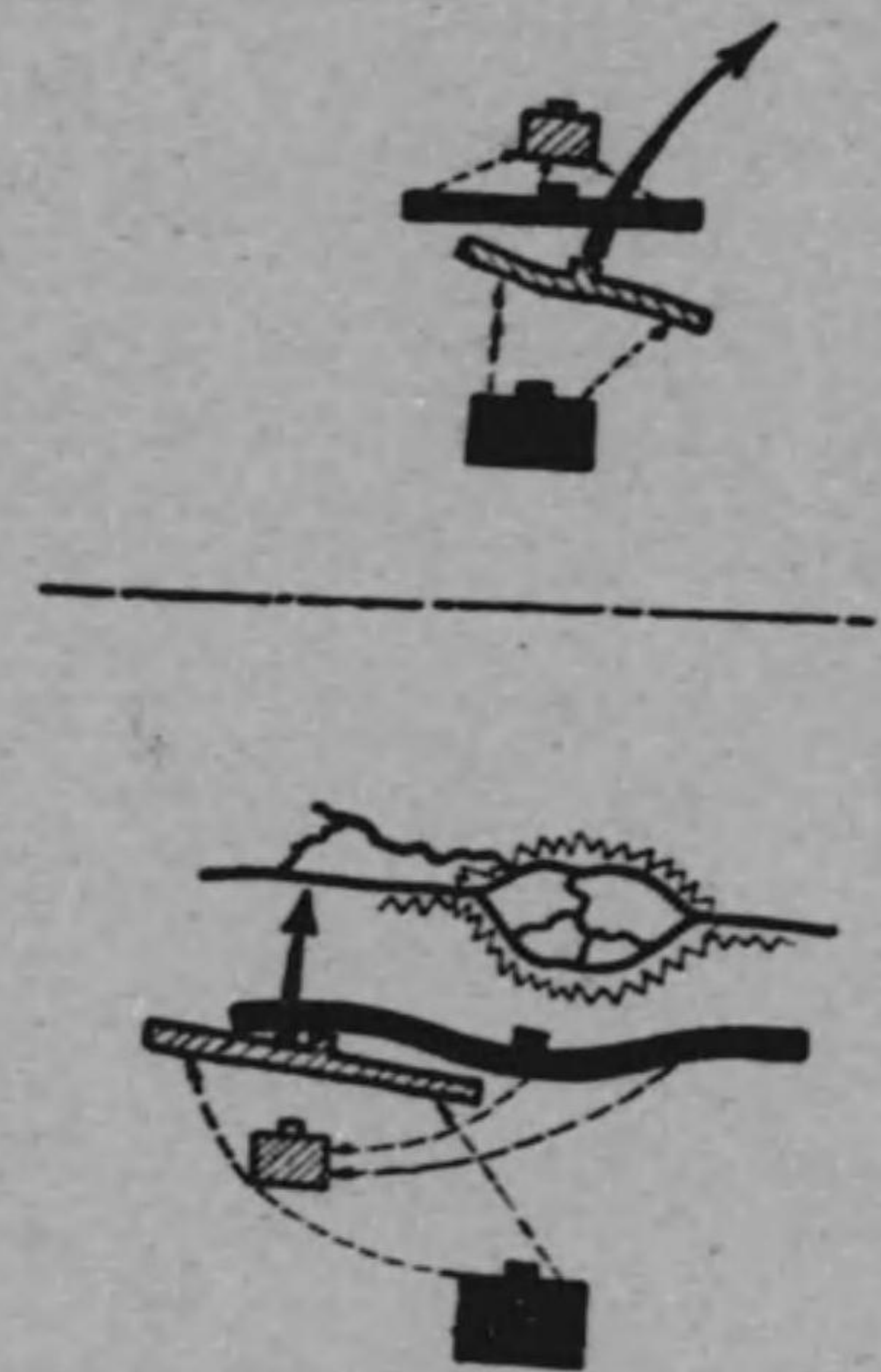
(三)「工兵」ハ塹壕、碍障物等ガ輻輳シ且砲彈等ニ依テ轉覆セラレタ土地ニ於ケル配屬或

ハ隨伴砲兵並戰車等ノ推進、彈藥前送等ヲ容易且迅速ナラシメル爲交通路ノ補修、進路ノ開設等ヲ迅速ナラシメルコトガ特ニ肝要ナルノデアアル

第三百二

要旨 超越交代ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一戰部隊ノ戰鬥力著シク減耗シ」之ハ第一線部隊ガ甚大ナル損害ヲ受ケ最早前進カラ失ヒ戰鬥ヲ繼續スルコトガ困難トナツタ場合ヲイフノデアアル(著シクニ注意)



(三)「攻撃前進スベキ方向ヲ變換セントスル場合」之ハ戰果ヲ包圍的ニ擴張スル爲ニ或ハ堅固ナル支撐點ヲ避ケ其ノ側方カラ戰鬥ヲ進展サセヤウトスル場合等ニ起ルコトデアアル

第三百三

要旨 敵ノ主ナル抵抗ヲ企圖セル陣地帯ヲ奪取シタ場合ノ行動ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」敵ノ主ナル抵抗ヲ企圖シタ陣地帯ヲ奪取シタナラバ戰鬥ヲ追撃的ニ指導シテ猛烈果敢ニ攻撃ヲ續行シ敵ヲシテ後方陣地帯ニ據ルコトガ出來ナイヤウニシ遂ニ全陣地ノ突破ヲ完成シナケレバナラヌノデアアル。此ノ際敵モ擊退サレテ新陣地ニ據ラナケレバナラヌ悲境ニアルシ亦其ノ砲兵ノ如キモ陣地ヲ變換シナケレバナラヌノデアアルカラ抵抗力ハ著シク減退スルノデアアル。ソコデ攻者ハ敵ガ物質的並精神的ニ受ケタ創痕ヲ恢復シ得ナイヤウニ猛烈ニ攻撃ヲ續行シタナラバ奏功ノ公算ガ頗ル大デアアルノデアアル

(三)「第二項」敵ノ主ナル抵抗ヲ排除シ攻撃目標ヲ完全ニ攻略スルマデニハ部隊モ相當混亂スルデアラウシ亦歩、戰、砲ノ協同モ適切ニ行ハレ難イヤウニナルデアラウカラ敵ハ我レガ斯カル不利ナル状態ニアルニ乘ジ往々大規模ノ逆襲ヲ行ヒ奪取セラレタ陣地ノ奪回ヲ試ミルコトモアリ亦更ニ後方ノ陣地帯ニ據テ頑強ナル抵抗ヲ試ミルコトモアルデアラウカラ師團長ハ極力之等ノ敵ノ企圖ヲ破摧スルヤウニ積極的ニ軍隊ヲ部署シ攻撃ヲ續行スベキデアアル。然シ我が軍ノ状態並敵情ニ依テハ止ムヲ得ズ第一線部隊ニ占領スベキ地線ヲ示シ速カニ爾後ノ攻撃準備ヲ完了スルヤウニ諸隊ヲ部署シナケレバ

ナラヌコトモアルノデアル

(三)「第三項」第一線各指揮官ハ全局ニ著眼シ……」戦闘激烈デアレバアル程第一線部隊ノ指揮官ハ目前ノ状態ニ眩惑サレ勝チノモノデアアルカラ特ニ之等ノ指揮官ハ頭ヲ冷靜ニシ全局ニ著眼シテ其ノ行動ヲ律シナケレバナラヌノデアル。而シテ速カニ混亂状態ニアル部下軍隊ヲ確實ニ掌握スルト共ニ比隣部隊特ニ戰車、砲兵等トノ連繫ヲ緊密ニシ猛烈ニ敵ヲ急追シ若クハ師團長ノ命令ニ基キ爾後ノ攻撃ヲ準備スベキデアアル

第三百四

要旨 地中攻撃ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「地中攻撃」之ハ稱揚スベキ方法デハナイノデアアルガ最モ堅固ナル敵陣地ノ要部ヲ奪

取スルニ方リ戰車ヤ砲兵ノ兵力ガ不十分デ之ヲ以テ徹底的ニ敵ヲ壓倒スルコトガ出來ナイ場合ニハ止ムヲ得ズ地中攻撃ヲ併セ行ハナケレバナラヌトイフコトニナルノデアアル。而シテ此ノ攻撃法ハ多大ノ努力、時日及資材トヲ要スルモノデアアルカラ之ヲ行フカ否カハ通常軍司令官之ヲ決定スルノデアアル

(二)「第二項」地中攻撃トイフモノハ地中カラスル攻撃バカリデハ成功スルモノデナク必ズヤ地中攻撃ノ成果ヲ速カニ利用シテ行フ地上攻撃部隊ノ適切ナル行動ガ伴ハナケレ

バナラヌノデアアル。ソコデ師團長ハ此ノ兩者ノ戰鬥ヲ最モ有效ニ連繫サセル爲ニ通常地中攻撃ヲ實施スル地區ノ指揮官ニ必要ナル工兵及器材等ヲ配屬シ以テ地上及地中ノ戰鬥ヲ統一サセルコトガ肝要デアアル。而シテ此ノ際兩者連絡ノ確保ハ極メテ肝要デアアル。地中攻撃ガ愈々進捗シ爆破ヲ行フノ時機ニ至ツタナラバ地上部隊ハ危険界ヲ顧慮シ(地形、工事等ヲ利用シ成ルベク敵ニ接近シアルコトガ必要)適當ナル地點ニ位置シ突撃ノ諸準備ヲ整ヘ(敵ノ側防火ニ對スル處置、突撃掩護射撃ノ準備、戰車及砲兵トノ協同動作特ニ敵増援隊ノ阻上準備等)爆發ノ瞬時ヲ利用シ勇猛果敢ニ突撃ヲ敢行シ敵陣地ヲ奪取スルコトガ肝要デアアル

第二節 防禦

要旨

第三百五

要旨 陣地戰ニ於ケル防禦ノ陣地帯ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「主陣地帯」全陣地ノ骨幹トナリ之ニ防禦ノ全力ヲ傾注シテ防禦ノ目的ヲ達成スベキ

陣地帯デアアル。ソコデ軍司令官ガ此ノ線ヲ示スニハ運動戰ノ防禦ノ場合ヨリモ精シク特ニ其ノ防禦戰鬥指導上重要デアアル地點ハ明確ニ示スコトガ肝要デアアル

第三項「後方陣地帯ハ軍司令官ノ統一部署ニ基キ」後方陣地帯トイフモノハ主陣



地帯ガ突破セラレタ場合ニ於テ敵ヲ阻止スル爲ノ軍司令官ノ豫備的陣地デアツテ、之ニ據ツテ後方兵團ノ來著ヲ待チ且後方兵團ノ展開線ヲ成形シ攻勢移轉或ハ大規模ノ逆襲ノ發起線ヲ成スモノデアアル。ソコデ之ハ軍司令官ノ統一部署ニ基イテ設備スベキハ當然デアアル

「防禦方面ノ要度」後方陣地帯ハ全正面ニ互テ設クルモノトハ限ラナイノデ（主陣地帯ニ防禦ノ爲ノ全力ヲ傾注スルノガ本則デアアルカラ之ニ用フル力ヲ殺イデマデ全正面ニ後方陣地帯ヲ設クル如キハ不適當デアアル）主トシテ防禦正面中重要ナル方面ニ設ケラルベキデアアル（狀況之ヲ許セバ全正面ニ互テ設備スルノ有利ナルハ當然デアアル）
「構築ノ爲使用シ得ル資材、時日ノ多寡等ニ應ジ」主陣地帯ニ全力ヲ傾注スルノガ本則デアアルカラ後方陣地帯ヲ設クル爲ノ構築資材及時日ノ餘裕ニ應ジテ之ヲ設備スベキデアアル

「主陣地帯ト後方陣地帯トノ距離」之ハ狀況特ニ地形ニ依リ變化スルノデアアルガ敵ガ我が主陣地帯ヲ攻略シタ後其ノ砲兵ノ大部ノ陣地推進ヲ行フコトナシニ續イテ後方陣

地帯ヲ攻撃出來ル程近クアツテハナラヌノデアアル。（敵砲兵ノ性能ニ關係ス）亦斯ク近クテハ敵ノ妨害ヲ受ケ其ノ目的ヲ達成シ得ラレナイノデアアル

第三項「斜交陣地」之ハ敵ノ包圍及背後ヨリスル脅威等ヲ防ギ我が逆襲ノ支撐タルベキモノデアツテ陣地正面中危險ノ顧慮大ナル方面ニ於テ設クルモノデアアル。斜交陣地ハ一種ノ側面陣地デアアルカラ敵方ニ近イ翼ハ天然ノ地形或ハ工事等ニ依リ堅固デアレバ甚ダ有利デアアル

第三百六

要旨 敵ト近ク對峙シテ居ル場合敵ノ攻撃ヲ豫知スルニ至ツタトキニ於ケル軍司令官ノ處置ニ就テ述ベラレテアルノデアアル特ニ説明ノ要ハアルマイ

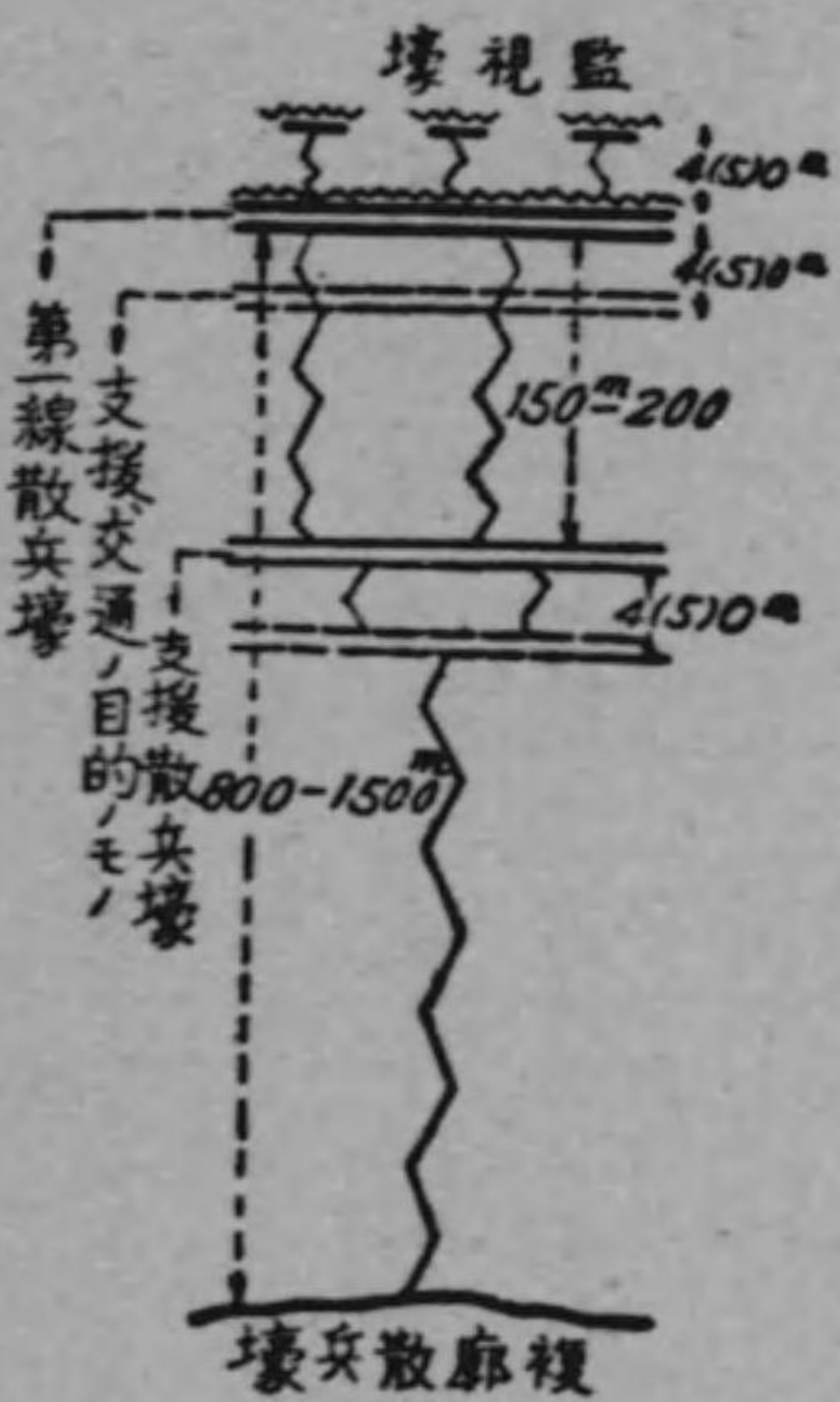
第一款 防禦陣地及陣地占領

第三百七

要旨 陣地ノ編成ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義（一）「第二項」主陣地帯ハ縦深ニ配置シタ數多ノ據點ト之ヲ連接スル塹壕及掩蔽部カラ成リ且障碍物ニ依リ掩護セラレタ頗ル複雑ナ網狀組織ヲ形成スルモノデアアル主陣地帯ニ於テ最モ重要ナルハ其ノ前線デアアル。ソコデ設備上爲シ得ル限り障碍物ヲ設置シ且完全ナ

ル歩、砲兵ノ火力協調ヲ爲シ得ルヤウニシナケレバナラヌノデアアル。特ニ各部ノ獨立性ヲ増大シ他ニ依頼セズニ各々ノ陣地ヲ固守シ得ルヤウニスルコトガ肝要デアアル。「陣地内ニ於テモ、靱強ナル戰鬥ヲ行ヒ得ル如ク設備スルヲ緊要トス。」陣地内部ニ敵ヲ入レルトイフコトハ本旨デハナイガ特ニ陣地戰ノ如キニ於テハ絕對ニ之ヲ避ケルトイフコトハ出來ナイ場合ガアルカラ敵ガ陣地内ニ侵入シテ來テモ靱強ナル抵抗ヲ爲シ且逆襲ニ依テ敵ヲ擊退シ得ルヤウニ複廓的施設（逆襲ノ支撐タラシムルヲ主トス）ヲ設ケ各局部ノ獨立性ヲ増大スルコトガ肝要デアアル



主陣地帯設備ノ一例ヲ示セバ次圖ノヤウデアアル（眞ニ平坦地ニ於ケル一例ニ過ギナイモノデアアルコトニ注意ヲ要スル）

（三）「警戒陣地ノ編成」敵ノ急襲ニ對シ十分主陣地帯ヲ掩蔽シ得ルヤウニ編成スルコトガ肝要デアアル

（三）「斜交陣地ノ編成」逆襲ノ支撐タルベキ支撐點ヲ有スルコトガ肝要デアアル

（四）「警戒陣地ノ位置」警戒陣地ハ敵ノ搜索ヲ妨害シ主陣地帯ヲ掩蔽シ且警戒陣地ト主陣地帯トヲ一舉ニ攻撃スルコトガ出來ナイヤウニスル等ノ爲主陣地帯ニ在ル砲兵ノ支援ヲ受ケ得ルヲ度トシ（即チ攻撃部隊ノ集合、諸準備等ヲ爲ス地區ヲ主陣地帯ノ砲兵デ以テ射撃シ得ルコト）成ルベク前方ニ設ケルガ良イノデアアル。尙敵ト近ク對峙セル場合ニハ敵ノ迫撃砲ニ對スル考慮上警戒陣地ヲ其ノ射程外ニ選定スルコトモ一ツノ著意デアアル

（三）「第四項」狀況ノ變化ニ依リ何レノ陣地帯デ決戦ヲ實行スルニ至ルカモ知レナイノデアアルカラ各陣地帯ハ決戦ヲ指導シ得ルニ便ナルヤウニ編成スルコトニ勉メネバナラヌノデアアル

（六）又陣地ハ敵砲火ヲ分散スルヤウニ編成設備サレアルコトガ肝要デアアル之ガ爲ニハ散兵壕ハ後方ニアアルモノデモ斷續シテ要點バカリニ構築スルコトナク凡テ之ヲ一連不斷トシ且ナルベク多ク構築シ、鐵條網ハ深キ一線トスルヨリモ之ヲ淺キ數線ニ分割シ、全般ノ設備ニハ偽工事ヲ加ヘ何レノ位置ニ眞ノ重要部ガアルカ區別シ難イヤウニスルガ良イノデアアル

要旨 陣地編成ノ順序、工事ノ強度等ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「陣地編成ノ順序」之ハ狀況(對峙狀態ニ入テ實施スルノカ(何時攻撃ヲ受ケテモ應ジ得ルヤウニシナケレバナラヌ)敵ガ陣地前ニ來ル迄時日ガアルノカ(計畫的ニ實施シ得)地形、構築資材ノ關係ハ如何等)ニ依ルノデアアルガ要ハ緊要ナル工事カラ完成スルノデアアツテ大體監視、觀測所、要點工事、散兵壕、機關銃掩蔽部、障物、逆襲據點、交通壕、掩蔽部等ノ順序トナルデアアラウ

「逐次某期限ヲ劃シテ作業ノ實施ヲ規正ス」之ハ各部隊ノ工事ヲ高級指揮官ノ意圖通リニ確實ニ實施サセンガ爲デ其ノ種類、作業ノ難易、要度ニ應ジ期間ヲ定メルノデアアル

(三)「遮蔽」重要ナル工事ハ夜間ニ實施シ天明迄ニ遮蔽工事ヲ完了シ偽工事モ點々設クルコトナク連續セル工事ヲ以テシ且如何ニモ防禦上ノ要線ト思ハレルヤウナ地形ニ設クルコトガ適當デアアル

特ニ上空カラ我が陣地ヲ視察シ又ハ攝影シテ敵ノ空中搜索ニ對スル遮蔽ノ度ヲ點檢スルノ注意ガ肝要デアアル

第三百九

要旨 交通網ノ破壊ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義

陣地ノ前方及内部ニ於テ行フ交通網ノ破壊ハ敵ノ兵團、戰闘資材ノ集中、展開等ヲ困難ニシ攻撃開始ヲ遲緩セシメ特ニ陣地内部ニ於ケルモノハ敵戰車、砲兵等ノ進出、戰闘資材特ニ彈藥ノ前送等ヲ妨害スル等戰術上バカリデナク戰略上ニ於テモ極メテ大ナル價值ヲ有スルニ至ツタカラ特ニ之ニ著意スルコトガ肝要デアアル。而シテ陣地ノ前方ニ於ケルモノヲシテ其ノ價值ヲ十分發揮サセル爲ニハ其ノ破壊ハ大規模デアアルコトガ肝要デアアル、之補修ノ爲通常時日ノ餘裕ガアル關係上小規模ノ破壊デハ敵ハ大ナル痛痒ヲ感ジナイカラデアアル

第三百十

要旨 第一線師團及警戒部隊ノ任務ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」第一線師團ハ主陣地帶ト警戒陣地ノ防禦ヲ擔任スルモノデアアツテ後方陣地帶ニ後退スルガ如キコトハ軍司令官ノ命令ニ依ルデナケレバ許サルベキモノデハナイノデアアル

(三)「第二項」警戒部隊ノ警戒部隊ノ配置ハ前哨ノ要領ニ依リ縱深ニ配備スルモノデアアツテ敵ノ急襲ニ對シ主陣地帶ニ於ケル戰闘準備ヲ完成スルノ餘裕ヲ與フル爲ニハ相當ノ抵抗ヲシナケレバナラヌカラ兵力ハ小サイガ施設ニ十分ノ時日ヲ用ヒ得ル關係上比較

的。強ナル抵抗ニ適スルヤウニ設備シナケレバナラヌノデアル。即チ自ラ亦其ノ前方ニ警戒配備ヲ爲シ抵抗陣地ヲ設ケ障碍物ヲ設置シ時日ノ餘裕アルニ從ヒ強度ヲ増大シ遂ニハ要スレバ決戦ヲ指導シ得ルヤウナ程度ノモノニモナルノデアル

右ノヤウデアアルカラ敵ノ眞面目ノ攻撃ニ際シテハ主陣地帯ノ砲兵ト協力シテ其ノ動作ヲ擾亂シ以テ將來主陣地帯ニ於ケル戦闘ヲ有利ニスル如ク行動スルヲ適當トスルコトモ少クナイノデアル、歩兵一大隊ヲ以テスル警戒正面ハ地形、陣地設備ノ状態ニモヨルガ概ネ二乃至二、五軒位デアラウ

(三)「師團長ハ警戒陣地ノ位置ヲ概示シ警戒部隊ノ任務及兵力ヲ決定シ且其ノ動作ヲ統一スルモノトス」運動戰ニ於テハ師團長ハ警戒部隊ノ占ムベキ陣地概略ノ位置要スレバ兵力ヲ示シ所要ニ應ジ之ガ動作ヲ統一シ時宜ニ依リ特別任務ヲ課スルヤウニナツテ居ルノデアアルガ陣地戰ニ於テハ師團長ハ警戒部隊ノ任務及兵力ヲ決定スルヤウニナツテ居ルノデアアル之警戒部隊ノ主要ナル一般任務ハ第二項ニ示シテアル通りデ明瞭デアアルガ陣地戰ニ於テハ各種ノ狀況ガ複雑トナツテ居ルノデ單ニ一般任務ニ依ラシムルダケデハ満足シ得ナイコトガ多ク特ニ敵ノ眞面目ノ攻撃ニ際シ砲兵ト協力シテ其ノ動作ヲ擾亂シ以テ主陣地帯ノ戦闘ヲ容易ナラシムルヤウニ行動セシムル如キハ殆ンド常態

トナルデアアラウカラ此等ニ關シ適確ニ命令シ置クコトガ肝要デアアルノデアル。從テ其ノ兵力ノ如キモ師團長ガ之ヲ決定シ師團長ノ企圖ヲ満足シ得ルヤウニシナケレバナラヌノデアアル

第三百十一

要旨 陣地戰ノ防禦ニ於ケル砲兵ノ行動ニ就テ述べラレテアルノデアアル

解説(一)「攻撃準備破摧射撃」之ハ根底的ニ敵ノ攻撃準備ヲ破摧シ其ノ攻撃企圖ヲ挫折セシムル目的デ行フ射撃デアアル。而シテ此ノ射撃ハ常ニ準備ハシテ置クガ其ノ實行ハ軍司令官ガ之ヲ命ズルモノデアアル

(二)「第二項」攻撃準備破摧射撃ノ開始時機ハ敵ノ攻撃準備ガ進捗シ其ノ彈撥力ガ最高調ニ達シ之ニ最モ大ナル打撃ヲ與ヘ得ル時機ニ選定スベキデアアル。而シテ之ヲ過早ニ實施シタナラバ敵ニ與フル苦痛ガ大デナイカラ從テ其ノ企圖ヲ挫折シ攻撃ヲ斷念サセルニ至ラナイバカリデナク我レハ莫大ノ砲彈ヲ浪費スルトイフコトニナツテ甚ダ不利デアアルノデアアル、然シ此ノ適當ナル時機ヲ發見スルトイフコトハ至難事デアツテ能ク全般ノ狀況特ニ敵情ヲ判斷シテ實施シナケレバナラヌカラ全般ノ關係ニ通曉シアル軍司令官ガ其ノ實行ヲ統一命令スルコトガ肝要デアアルノデアアル

又此ノ射撃ハ特ニ急襲的ニ開始スルトイフコトガ絶對的ノ要件デ特ニ火力ノ要點集中ヲ緊要トスルノデアル。而シテ直接攻撃歩兵ヲ震撼サセルトイフコトハ敵ヲシテ其ノ攻撃ヲ斷念サセルニ預テカアルモノデアラカラ特ニ之ニ著意シナケレバナラヌ

(三)「攻撃準備破摧射撃一般ノ計畫ハ通常軍司令官之ヲ統一スルモノトス」攻撃準備破摧射撃ハ前ニ述べタヤウニ火力ノ要點集中ガ特ニ肝要デアラカラ軍ニ於テ所要ノ師團ノ砲兵ヲ統一シ大集中火力ヲ運用スルコトガ多イノデアアル。ソコデ其ノ計畫ハ通常軍司令官ガ之ヲ統一スルコトトナルノデアアル。然シ狀況ニ依テハ師團長等ヲシテ之ヲ計畫サセルトイフ場合モアルカラ通常トセラレテアルノデアアル

第三百十二

要旨 情報収集ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

防禦ニ於テハ敵ノ企圖ヲ知ルコトガ特ニ肝要デアツテ之ニ依リ始メテ十分ナル準備ヲ整ヘ敵ヲ待ツコトトナリ且其ノ急襲ヲ免レ安心シテ一定ノ方針ニ基キ戰鬪ヲ指導スルコトガ出來從テ防禦ノ目的ヲ達成シ得且主動的ニ其ノ企圖ヲ遂行スルコトモ出來ルノデアアル。ソコデ絶エズ凡有方法、手段(空中搜索、俘虜ノ捕獲、各兵種ノ行フ搜索、聽音、特種觀測、監視者ノ使用、間諜ノ使用、通信竊取等)ヲ盡クシテ此ノ要求ヲ充

足スルヤウニ努力スルコトガ緊要デアアル

而シテ特ニ敵情ノ變化ヲ知ルコトハ敵ノ企圖ニ關スル確實ナル證據ヲ得ルモノデアアルカラ空中寫眞ヲ利用シ時機毎ニ寫眞上ニ現ハルル狀態ノ變化ヲ比較審査スルコトガ肝要デアアル

第三百十三

要旨 連絡、觀測及監視ノ施設ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「連絡、觀測及監視ノ施設ハ統一セル計畫ノ下ニ之ヲ行フコト特ニ緊要ナリ」陣地戰ニ於テハ之等ノ計畫、實施ハ共ニ組織的デ水モ漏ラサナイヤウニシ各々其ノ全能ヲ發揮シ無駄ガナイヤウニシナケレバナラヌカラ凡テ之等ヲ統一スルトイフコトガ肝要デアアル

(二)「通信網ハ爲シ得ル限り用途ニ依リテ之ヲ區分シ」之ハ指揮用、連絡用、標定用等ニ區分シ瞬時モ所要ノ通信ヲ杜絶サセナイヤウニスルコトデアル。而シテ猛烈ナル戰鬪間ニ於テモ尙十分安全デアアルヤウニ設備シ且維持シナケレバナラヌノデアアル

(三)「陣地前ノ監視」之ハ敵ノ動靜ヲ監視シ其ノ變化ニ依テ企圖ヲ察知セントスルモノデアツテ常ニ敵ノ存在スル全地域ニ對シ監視ノ眼ヲ缺カナイヤウニ著意シナケレバナラ

スノデアル、ソコデ各部隊ニ適當ニ監視擔任區域ヲ配當シ且特種ノ監視機關（監視上専門的或ハ戰術的判断ヲ要スルモノ或ハ特種ノ監視器材ニ依リ遠距離監視ニ任ズルモノノ如キ）ヲ設ケ特ニ監視及觀測所ハ視界成ルベク大ナルヤウニ之ヲ主陣地帯及其ノ後方ニ縱深ニ配置シ要スレバ主陣地帯ノ前方必要ノ地點ニマデ配置シ特ニ重要ナル方面ハ監視ノ眼ヲ密ニスル等ノ著意ガ肝要デアル、又監視擔任部隊（機關）ト指揮官ノ間ノ通信設備並警報傳達設備等ヲ完全ナラシムルコトガ緊要デアル

(四)「照明機關ノ使用」師團長ハ之等ニ照明區域ヲ配當シ十分ナル照明準備ヲ整ヘ且敵ノ妨害ニ對スル設備ヲ爲サシメ尙協力スベキ歩、砲兵等ト密接ナル連繫ヲ保タシメ其ノ全能力ヲ發揮サセ又之ガ使用ヲ統制シテ我が企圖、配備等ノ暴露ヲ防グル等ノ目的ヲ以テ所要ニ應ジ之ヲ統一スルノデアル

第三百十四

要旨 交通ノ施設及整理ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)陣地戰ニ於テ交通施設ノ重要ナルコトハ特ニ説明スルマデモナイコトデアラウ。而シテ交通網ヲ組織的ニ設備シ其ノ使用ヲ規定シ尙其ノ實行ヲ監督スルトイフコトハ軍需品ノ運搬、軍隊ノ移動等ヲ容易圓滑ナラシメ且敵ニ對シ我が企圖ヲ秘匿スル爲ニ肝要

デアル

(一)「師團長ハ軍司令官ノ計畫ニ基キ」之ハ軍司令官ノ部署ニ基キ師團ニ配屬セラレ或ハ師團ノ作戰地域ニ行動スル部隊（特ニ砲兵）ノ如キ、兵力移動ノ爲ノ交通路ノ如キ或ハ軍ノ計畫ニ依リ補給セラルル軍需品ノ種類、數量、其ノ運搬材料ノ如キ交通施設上影響スルモノヲ考慮シ設備ヲ統一シ交通統制ノ規定ヲ設ケ其ノ圓滑ヲ期スベキデアル

(二)「第二項」交通ノ状態ヲ敵ニ偵知セラルルコトハ我が企圖ヲ暴露スルトイフコトニナルノデアルカラ交通施設並交通ノ行動ニ特ニ注意シナケレバナラス。ソコデ地形、氣象及工事ノ利用（遮蔽、偽裝設備ヲ行ヒ亦他ノ工事ト區別シ難カラシムル等）ヲ完全ニシ亦轍痕ヲ殘サナイヤウニスル等細心ノ注意ヲスルコトガ肝要デアル

第二款 防禦戰圖

第三百十五

要旨 敵ガ攻撃準備ヲ開始シタ場合ニ於ケル砲兵及飛行機ノ行動ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「擾亂ノ爲ノ射撃」此ノ目的ハ重要ナル敵地例ヘバ司令部位置、宿營地、集地、停車場、補給所等ヲ擾亂シ敵ヲシテ安ンジテ其ノ業務、駐止、休息等ヲ爲シ得シメナイ

ヤウニスルノニアルノデアル

(三)「飛行機ノ行動」敵ガ攻撃準備ヲ開始スルニ至レバ其ノ企圖ノ秘匿ニ十分注意ハシテモ其ノ行動ガ活潑トナルニ從テ遂ニ何等カノ徵候ヲ暴露シ易イモノデアルカラ飛行機ハ敵ノ第一線及後方地帯ヲ細密ニ搜索シ(特ニ寫眞搜索ニ依リ狀況ノ變化ヲ知ルコトガ有效デアル)機ヲ失セズ其ノ企圖ヲ判断スル資料ヲ獲得シナケレバナラヌノデアル殊ニ氣球隊ハ敵情ヲ監視スルニ適スルカラ有利ニ利用セラルルノデアル

第三百十六

要旨 攻撃準備破摧射撃ノ實施ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「第一項」「攻撃準備破摧射撃ヲ實施スベキヤ否ヤ」我が準備ガ十分出來テ居ナイ時ハ射撃ノ精度モ不良デ徒ラニ多大ノ彈藥ヲ浪費スルニ過ギナイシ特ニ準備彈藥ガ十分デナケレバ完全ナル效果ヲ收メルコトガ出來ズ亦其ノ目的ヲ十分達成シ得ナカツタ場合爾後ノ戰鬪ニモ大ナル影響ヲ及ボストイフコトニモナルシ亦敵ノ攻撃準備ノ狀態ガ此ノ射撃ヲ實施シ十分其ノ目的ヲ達成シ得ラルトイフ確信ガナケレバ無駄トイフコトニナルノデ軍司令官ハ之等ノ關係ヲ十分考慮シ其ノ目的ヲ達成シ得ル確信アル場合ニ之ガ實施ヲ命ズベキデアル。但シ其ノ準備ダケハ常ニ整ヘテ置クコトガ肝要デアル

(三)「攻撃準備破摧射撃實施ノ時機」此ノ射撃ハ之ニ依テ敵ノ企圖ヲ挫折シ其ノ攻撃ヲ斷念サセルニアルノデアルカラ通常敵ノ攻撃開始ノ直前ニ於テ徹底的ニ實施シ敵ヲシテ施スベキ術モ策モナイヤウニスルノガ良イノデアル

然シ敵ノ攻撃開始時機ヲ偵知スルトイフコトハ中々困難ナコトデアルカラ若シ之ヲ偵知シ得ナカツタ場合デモ之ヲ實施スルヲ適當トスル條件ガ備ツテ居ルナラバ敵ガ攻撃準備射撃ヲ開始スルニ至リ直チニ本射撃ヲ實施スルコトガアルノデアル。然シ敵ハ往々我が砲兵ヲシテ射撃ヲ實施サセ之ニ依リ其ノ陣地ヲ探知セントスル目的ヲ以テ陽動的射撃ヲ開始シタリ或ハ欺騙的射撃ヲ行ツテ我レニ無効ナル攻撃準備破摧射撃ヲ行ハセ彈藥ノ浪費ニ陥ラシメントスルヤウナ策ニ出ヅルコトガアルカラ各種ノ情報ヲ收集シ之ヲ綜合審査シテ眞ノ攻撃開始時機ヲ偵知スルコトニ勉メ以上ノヤウナ策ニ乘ラナイヤウニスルコトガ肝要デアル

第三百十七

要旨 防禦戰鬪指導ノ要旨ヲ述ベラレテアルノデアル

解義 陣地戰ノ防禦ハ防禦細胞ヲ組織的ニ活動サセ物質的威力ヲ極度ニ發揮シ敵ノ攻撃威力(物質、精神兩者共)ヲ主陣地帯ノ前方ニ於テ破摧スルニアルノデアル

而シテ逆襲ハ敵ノ攻撃ガ我が火力ニ依リ頓挫シタ場合、敵歩兵ノ前進運動ト其ノ戰車ノ行動或ハ砲兵火力トノ協調ガ亂レ敵歩兵ガ我が火力ニ依リ停止スルノ止ムヲ得ザルニ至ツタ場合、敵ノ前進隊勢ガ著シク亂レ整頓ヲ必要トスル状態ニ在ル場合、敵ノ疲勞著シク一時停止シテ氣勢ノ恢復ヲ圖ラントスル場合ノヤウナ敵ノ不利ナル態勢ニアルニ乘ジ局部的ニ敵ヲ撃滅セントスルモノデアツテ敵ヲシテ此ノ不利ナル状態ヲ挽回スル暇ガナイヤウニ急襲的ニ實施シナケレバナラスノデアアル

第三百十八

要旨 敵ガ陣地内ニ侵入シタ場合ノ戰鬪指導ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」陣地恢復ノ爲ノ逆襲」此ノ逆襲ハ敵ニ有利ナル據點ノ確保ヲ許サナイヤウニ實施スルコトガ肝要デアアル。即チ敵ガ我が陣地ニ突入シ其ノ機關銃等ノ配置ガ十分デナイニ乘ジ之ヲ實行シ且逆襲部隊ヲ孤立ニ陥ラシメナイ爲ニ其ノ目標ハ勉メテ限定的ニシ我が砲兵ハ敵ノ後方及側方ニ對シ阻止射撃ヲ行ヒ尙逆襲部隊ノ兩側面ハ他ノ陣地竝砲兵等ニ依リ確實ニ掩護セラルルヤウニスルコト及戰車ヲ有利ニ使用スルコト等即チ各部隊ノ協力ニ關シ十分考慮スルコトガ肝要デアアル

(三)「大部隊ノ逆襲」ハ準備ガ周到デナク且指導ノ統一ヲ缺イタナラバ屢々不成功ニ終ル



モノデアアル。ソコデ大部隊ノ逆襲ヲ行フ際ニハ其ノ準備ノ爲ノ時間ノ經過中狀況ガ變化シテモ逆襲ノ實施ニ大ナル影響ヲ及ボサナイヤウニ著意シテ總テノ處置ヲシナケレバナラスノデアアル。即チ十分設備セラレタル陣地ヲ利用シ敵ノ前進ヲ制限、阻止スルト同時ニ最モ有利ナル形勢ニ於テ成ルベク敵ノ側背ニ對シ攻撃ノ重點ヲ指向スルヤウニシ

各部隊ノ指揮、協同(特ニ歩、戰、砲ノ協同)關係ヲ律シ相互ノ協定ヲ遂ゲシメ連絡ノ施設ヲ整理スル等(部隊ガ大ナレバ大ナル程必要)ノ考慮ガ肝要デアアル

(三)「第二項」特ニ逆襲ノ期ヲ失セザルコトニ著意スルコトガ緊要デアアル

第三百十九

要旨 敵ノ地中攻撃ニ對スル著意ヲ述ベラレテアルノデアアル

第二章 對 陣

第三百二十

要旨 對陣ノ起ル所以ヲ述ベラレテアルノデア

解義 對陣トイフノハ彼我兩軍ガ各々陣地ヲ編成シ爾後ノ作戰ニ必要ナル兵力或ハ戰鬪資材等ノ集中ヲ待ツトカ若クハ他方面ノ作戰ノ進展ヲ待ツトカイフ場合ニ起ル狀態デア

第三百二十一

要旨 對陣間ノ陣地決定ノ要旨竝對陣ノ爲高級指揮官ノ部署ニ就テ述ベラレテアルノデア
解義(一)「對陣間ニ於ケル陣地」對陣間ハ持久防禦ノ態勢ニアルノデアラカラ防禦ニ適スル陣地ヲ必要トスルノデアラガ將來ノ攻勢作戰ヲ準備スルトイフ意味ニ於テ攻勢ニ便ナルコトヲモ願慮スルコトガ必要デア

(二)「第二項」高級指揮官ノ區署」對陣ニ移ラントシタナラバ高級指揮官ハ爾後如何ナル作戰ニ出ヅルノデアラカトイフコトヲ考慮シ速カニ對陣間ニ於ケル防禦竝爾後ノ攻勢ヲ便ナラシムル爲ニ如何ニシテ自己ノ任務ヲ達成スベキヤノ方針ヲ確立シ機ヲ失セズ戰線ヲ整理シ配置ノ變更ヲ行ヒ(本章ハ第三百二十二ニ依リ戰鬪ノ勝敗ノ決ヲ見ルニ至ラズシテ彼我近ク相對峙スル場合ノコトヲ述ベテアルノデア)對陣ニ移ル時機ニハ戰線ハ戰鬪ノ爲相當犬牙錯綜シ對陣ノ爲ニ亦爾後ノ攻勢ノ爲ニ不便ナル狀態ニアルデアラウカラ戰線整理ハ極メテ肝要デアリ亦戰線ヲ整理スレバ自然兵力ノ配置ヲ變更シナケレ

バナラヌヤウニナルノデア。而シテ其ノ實施ニ方テハ敵カラ整理動作ノ罅隙ニ乗ゼラレナイヤウニスルノ注意ガ特ニ肝要デア

(三)「所要ニ應ジ局部的攻撃ヲ行ヒテ……」犬牙錯綜セル戰線ヲ整理シ爾後ノ防禦竝攻勢ニ便ナルヤウニシヤウトシタナラバ敵ノ勢力範圍ニアル所ノ某要點ハ是非之ヲ我が手ニ收メテ置カナケレバナラヌトイフコトガアラウ。ソコデ斯卡ル要地ニ對シテハ局部的攻撃ヲ實施スルノデア。局部的攻撃ノ爲ニハ成ルベク大ナル部署ノ變更ヲ避ケ各部隊ノ連繫協同ノ關係ヲ明確ナラシメ特ニ所要ノ砲兵ヲ協力サセルコトガ肝要デア。而シテ其ノ攻撃目標ハ之ヲ明確ニ指示シ十分其ノ目的ヲ了解セシムルコトガ特ニ緊要デア。其ノ實施時機ハ通常日沒稍前ガ良イ之砲兵ノ協力モ相當出來ルシ敵ノ晝夜行動ノ移リ目ニ乗ズルトイフ利益モアルシ亦占領後敵火ノ損害ヲ避ケテ占領工事等ヲ實施シ得ルカラデア(但シ攻撃中夜ニ入り戰鬪ガ困難ニナリ易イ害ハアル)、然シ拂曉前ニ行フ場合モアルデアラウ其ノ利害ハ前者ト概ネ反對デア。而シテ斯卡ル要地ヲ占領シタナラバ之ヲ確保スル手段ヲ完備スルコトガ特ニ肝要デア。ル之敵ハ必ズ之ガ奪回ヲ企圖スルデアラウカラデア

(四)「戰線ノ一部ヲ後退シテ……」現在ノ戰線中敵ノ方ニ突出シ其ノ包圍圈ニ入ツテ

居ルヤウナ部分ヲ防禦ノ爲ニモ將來ノ攻勢ノ爲ニモ特ニ必要ヲ感ジナイ所ハ之ヲ後退シテ危險ヲ防止シ且兵力ノ節約ヲ圖ルガヨイノデアアル

(三)「成ルベク速カニ縦長ノ配備ヲ取リ」敵ノ急襲ニ對スル爲ニモ爾後ノ攻撃部署ニ應ズルニ便ナル爲ニモ或ハ狀況ノ變化ニ應ズル爲ニモ機動ニ便ナル態勢ニアルコトガ肝要デアアルカラデアアル

第三百二十二

要旨 對陣狀態ニ入タ場合師團長ハ軍司令官ノ企圖ニ基イテ防禦計畫ヲ定メ對陣期間ノ長短ニ應ジ各種ノ築城材料ヲ使用シ漸次其ノ陣地ノ強度ヲ増加スベキヲ述ベラレテアルノデアツテ尙爾後ノ攻勢ヲ考慮シ之ガ爲ノ有利ナル條件ヲ釀成シツツ對陣狀態ニアルトイフコトガ肝要デアアルノデアアル

第三百二十三

要旨 對陣間ニ於テ特ニ必要ナル諸設備ニ就テ述ベラレテアルノデアアル
特ニ解義ノ要ハナイデアラウ

第三百二十四

要旨 對陣間ニ於ケル戰備ト休養並訓練ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「常ニ戰備ヲ嚴ニシ……」對陣狀態ニ入レバ兎角志氣ノ緊張ヲ缺キ敵ニ乘ゼラルル虞ガアルカラ常ニ戰備ヲ嚴ニシ特ニ敵ノ急襲ニ對シ機ヲ失セズ對抗處置ヲ取り得ル

狀態ニアルコトガ最モ緊要ナルコトヲ戒メラレテアルノデアアル

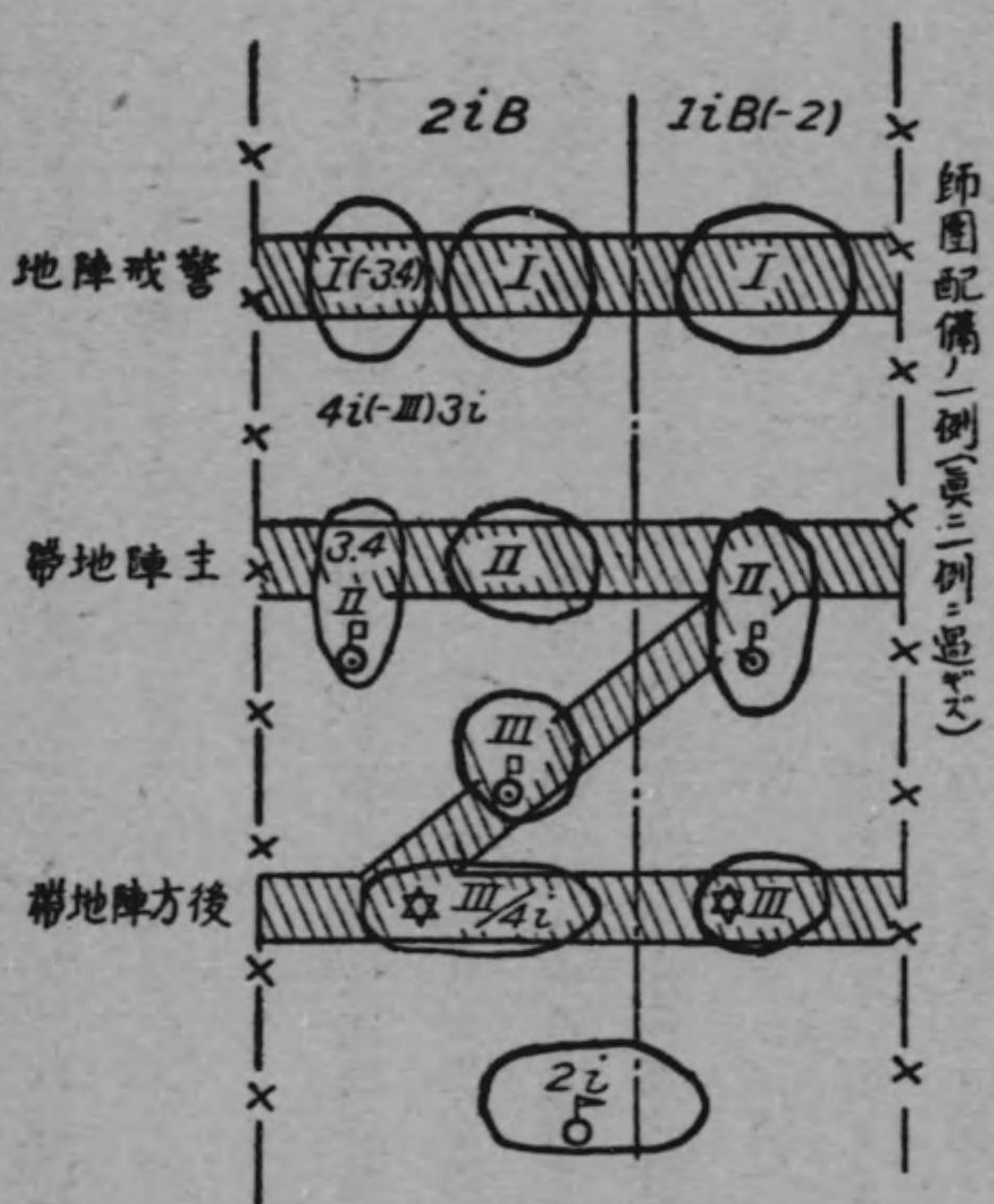
(二)「然レドモ警備ヲ害セザル範圍ニ於テ陣地ノ改修及休養ニ勉メ爾後ノ攻勢ヲ準備スルヲ要ス」戰備ハ常ニ嚴ニシナケレバナラヌガ長時日大部ガ第一線ニ在テ警備スル如キハ徒ラニ疲勞並損害ヲ増大シ精神的ニモ物質的ニモ戰鬪力ヲ消耗スル所以デアアルカラ警備ヲ害シナイ範圍ニ於テ陣地ノ改修、兵力ノ休養ニ勉メ爾後ノ攻勢ノ爲大ニ銳氣ヲ養ヒ且準備ヲ完備スルコトニ著意シナケレバナラヌノデアアル。此ノ戰備ト休養ノ調和トイフコトガ高級指揮官ノ大ニ考慮シナケレバナラヌ所デアアルノデアアル

即チ陣地ニハ直接守備ニ要スル限度ノ兵力ヲ配置シ其ノ他ノ部隊ハ後方ニ在リテ休養ヲサセルト共ニ所要ノ訓練ヲ行フベキデアアル此ノ訓練トイフコトハ極メテ肝要デアツテ之ニ依リ志氣ヲ緊張セシメ且從來ノ實戰ノ經驗ニ基キ其ノ缺點ヲ修正シ亦新ニ補充サレタ兵員ヲ訓練スル等其ノ價值ハ極メテ大ナルモノデアアル、特ニ創意シタ戰鬪資材及戰法ニ關シテハ十分ノ訓練ヲ積ムコトガ緊要デアアル

(三)「第二項」第一線部隊ノ配備ハ當時ノ狀況即チ敵情、戰備ノ狀態、地形、晝夜ノ別(之

ニ應ズルヤウニ所要ノ變更ヲ行フ等ニ應ズルヤウニ巧ニ之ヲ定メナケレバナラス此ノ巧ミトイフコトガ特ニ肝要デ之ニ依リ第三百二十四ニ示サレテアルヤウナコトモ適切ニ實施シ得ル次第デアル

(四)「第三項」對陣間ニ於テハ特ニ敵ノ急襲ヲ豫防シ且敵情特ニ其ノ企圖ヲ偵知スルコトガ必要デアアルカラ搜索、監視等ノ勤務ノ爲ニハ各種ノ手段ヲ盡クシ特ニ之ヲ嚴ナラシ



ムルコトガ肝要デアアル

第三百二十五

要旨 交代ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「交代時期」交代時期即チ一方ノ任務ニ服シテ居ル期間ノ長短ヲ決定スルニハ對陣靜穩ノ状態、部隊ノ大小、後方休養位置(距離)等ヲ考慮シ必要ノ度ト交代ノ難易ヲ考慮スベキデアアルガ此ノ交代時期トイフモノハ兎角警戒及戰闘準備ガ緩ニナリ易ク爲ニ往々敵ニ乘ゼラルル虞ガアルモノデアアルカラ此ノ時期ヲ習慣的ニ一定シ置キ敵ニ偵知セラルル端緒タラシムル如キハ大ニ戒メナケレバナラス所デアアル。之「其ノ時期ヲ一定セザルヲ可トシ」ト述ベラレテアル所以デアラウ

(三)「師團長適宜之ヲ統一シテ實施セシム」現在ノ狀況ニ通曉シテ居ル部隊ヲ悉ク同時ニ交代サセルトイフコトハ其處ニ大ナル危機ヲ作ルモノデアアルカラ師團長ハ交代ヲ逐次ニ行フヤウニ其ノ要領ヲ統一規定シテ實施セシムベキデアアル。而シテ狀況ニ通曉シアル部隊ニ翼ヲ托シテ新交代部隊ヲ挿入スルトイフ方法ハ最モ有利ナル方法デアアルカラ成ルベク斯クスルヤウニスルガ良イト思フ。亦交代ヲ實況ニ適合サセル爲ニハ其ノ下番ノ指揮官ニ交代ヲ區處セシムルガ有利デアアル

交代ノ爲ニハ新ニ警備ニ就クベキ部隊ハ豫メ偵察者ヲ派遣シテ準備ヲ完了セシメ且上
下番ノ兩指揮官ハ爲シ得タナラバ狀況ヲ詳知スル爲所要ノ時間同時ニ第一線ニ在リテ
相互ニ連絡スルガ良イノデアル。亦交代シタ部隊ガ交代ト同時ニ配備ヲ變更スルコト
ハ適當デナイ。之連絡、監視、指揮官ノ位置等ニ變動ヲ來シ不利ナル状態ニアルニ際
シ敵ノ急襲ヲ受クルニ於テハ非常ナル危険ヲ醸スカラデアル

第三百二十六

要旨 對陣間ノ勤務ニ關スル規定ニ就キ述ベラレテアルノデアル

解義 (一)「對陣間ニ於ケル諸勤務」トイフノハ戰線ノ整理要スレバ配備ノ變更。陣地ノ構築、
改修、増強、地中戰準備、交通路ノ整備、補修、敵ノ急襲ニ對スル處置(警戒部隊ノ配
置、警報ニ際シテノ處置、瓦斯防護、秘密保持ニ關スルコト等)情報勤務、小奇襲ノ
實施、戰鬪力ノ充實(兵力ノ休養及戰鬪資材集積ノ爲諸般ノ處置(掩蔽、棲息、給水、
炊事、照明、暖房、交通ニ關スル規定等)教育訓練、通信、連絡、會報ニ關スル規定
等デアル

(三)「敵ニ對シ嚴ニ之ガ漏洩ヲ戒ムルト共ニ所要ニ應ジ之ヲ變更シテ……」漏洩ヲ戒
ムルハ勿論デアルガ尙之等ヲ終始同ジヤウニシテ置キ習慣的ニ行ハレルトキハ敵ニ我

ガ行動ヲ察知サレ之ニ乗ズベキ罅隙ヲ與フルトイフコトニナルカラ所要ニ應ジ之ヲ變
更スルノ著意ガ肝要デアル

第三百二十七

要旨 局部的攻撃ニ關シ述ベラレテアルノデアル

解義 對陣間ニ於テ情報ヲ獲得シ或ハ之ヲ確メル等ノ目的ヲ以テ俘虜ヲ捕獲シ或ハ威力搜索
ヲ行フ爲、若クハ敵ノ戰鬪準備及休息等ヲ妨害スル目的ヲ以テ局部的攻撃ヲ實施スル
ヲ必要トシ或ハ有利トスルコトガアルノデアル。其ノ他我が陣地ノ一部ノ變更就中要
點ヲ奪取スル爲ニモ此ノ種攻撃ヲ強行スルコトガアルノデアル
而シテ斯カル攻撃ニ際シ有力ナル砲兵ヲ使用セントスル場合ニハ砲兵ハ該局所ニ對シ
猛烈ナル火力ヲ集中シ敵ヲ壓倒震駭サセルバカリデナク他ノ敵ノ來援ヲ阻止シ之ヲ孤
立サセル爲ニ射彈ヲ以テ之ヲ包繞スルヤウニ射擊スルヲ有利トスルノデアル(火力包
圍)

第三百二十八

要旨 對陣長期ニ互ル際ニ於テ軍隊志氣ノ振作、軍紀ノ保持、戰鬪力ノ増進、敵ノ宣傳ニ對

スル注意等ニ關シ述ベラレテアルノデアル、特ニ解義ノ要ハナイデアラウ

第八編 特殊ノ地形ニ於ケル戰闘

第一章 山地ノ戰闘

第三百二十九

要旨 山地ノ特性ヲ述ベラレテアルノデア
解義(一)「第一項」

「比高ノ大小」比高大ナル山地ハ概ネ斜面ガ急峻デア
ルコト多ク、交通不便デアツテ且雲霧ノ爲通視ヲ妨
「斜面ノ形狀」斜面ノ緩急、階段狀ヲナシアリヤ否ヤ、斷崖、地隙ノ有無等ヲイフ
デアツテ斜面ガ急デアレハ前述シタヤウニ攀登ガ困難デ且死角ヲ生ジ亦階段狀ヲ爲シ
テ居レバ攀登ガ比較的容易デ攻者ハ死角ヲ利用シテ屢々息繼ギガ出來ル利益ガアル
「地質」之ハ岩石質デア
ルカ軟土ナルカ等デアツテ岩石地ハ作業竝攀登ガ困難デア
ルシ軟土地ハ之ニ反スルガ天候ニ依テハ却テ攀登ヲ困難ニスル場合モアル
「植物ノ狀態」植物ノ有無、粗密、大小等ヲイフノデアツテ之等ノ關係ハ作戰竝戰闘

實行ニ及ボス影響ガ頗ル大デア
ル

「氣象ノ交感」之ハ霧、雨、雪、寒暑ノ緩嚴等ヲイフノデア
ル。但シ此ノ中ニハ一時
的ノモノモアルカラ其ノ利用ニ就テハ大ニ注意ヲ要スルノデア
ル

(三)「第二項」

「奇襲ノ實施ヲ容易ナラシム」通視困難デア
ルカラ敵ニ對シ我が行動ヲ秘匿シ得ルシ
又氣象ノ影響大デア
ルカラ之ヲ利用シテ敵カラ妨害セラルルコトナク之ニ接近シ得ル
コトガアルノデ山地ハ奇襲ノ實施ガ容易デア
ルノデア
ル

(三)「山地戰ハ往時ニ比シ比較的容易ニナツタ」通信機關特ニ飛行機、無線通信ノ進歩發
達ハ山地ノ特性デア
ル所ノ通信連絡困難ノ程度ヲ輕減シテ作戰ノ利便ヲ増スニ至ツタ
カラ往時ニ比シ軍隊ノ運用ヲ容易ナラシメタト同時ニ一方ニ於テハ彼我共ニ情況ノ秘
匿ニ努メ自然ニ奇襲ノ價值ヲ増シタノデア
ル、ソコデ嶮難デアツテ殆ンド敵ノ攻撃ヲ
豫期シナイ程ノ山地ニ於テモ地形ノ呈スル自然ノ障礙ヲ征服シテ活潑ナル作戰ヲ行ヒ
得ルニ至ツタノデア
ル。亦科學ノ進歩ハ軍事技術ノ著シイ發達ヲ招來シ給養、裝備ニ
大ナル改良ヲ加ヘ互寒、風雪ヲ冒シテスル所ノ山地作戰ノ可能性ヲ増大シ又器械力ヲ
藉リテ交通路ノ構築ヲ迅速ニシ屢々大口徑ノ火砲ヲ山地ニ運搬シ縦列ノヤウナ後方勤

務ニ服スル車輛等モ亦山地ノ運動ニ適スルヤウニ改善ヲ加ヘ軍隊ノ山地ニ於ケル運動ニ多大ノ便益ヲ與ヘルヤウニナツタノデアアル。作戰ニ用フル兵力ノ増大シタコトハ自ラ戰場ノ擴張ヲ促シ隨テ作戰上ノ障礙ト見做サレタ山地ヲモ戰線ニ包含スルニ至リ從來ニ比シテ山地作戰ヲナス場合ガ増シタノデアアル、亦兵力ノ増大ニ關聯シテ會戰準備ハ近時大ナル時日ヲ要スルニ至ツタカラ延ヒテ戰爭ノ交綏ヲ來シ此ノ間支作戰ヲ山地ニ指導シテ其ノ成果ヲ全作戰ノ上ニ及ボサント企圖スルコトモ價値ガ大トナツタノデアアル統帥ノ進歩ハ敵ノ不意ニ乘ズル爲地形ニヨル戰術上ノ不利ヲ若干忍ンデモ之ガ突破ニ依テ獲得スベキ戰略上ノ利益ヲ收メントシ又山地ノ特質ヲ利用シテ少數ノ兵力ヲ以テ優勢ナル敵ヲ阻止シ主力ヲ以テ戰略的繞回運動ヲ試ムル如キコトヲモ敢テ實行シ得シムルニ至ツタノデアアル。

第三百三十

要旨 山地ニ於ケル軍隊部署上ノ著意ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義 特ニ之ニ就イテ解義ヲ加ヘル必要ハナイガ此ノヤウナ關係ガアルカラ山地ニ作戰スル

モノハ交通設備ヲ良好ニシ通信連絡ノ爲凡有手段ヲ(飛行機、無線通信、回光通信、各種信號法、鳩等ノ利用)講ズルコトガ特ニ肝要デアリ亦軍隊ヲ部署スルニハ適宜獨

立性ヲ與ヘルコトガ肝要トナルノデアアル

第三百三十一

要旨 山地戰ニ於テ攻防兩者共ニ著意スベキ要件ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「攻。防。共。ニ。敵。ヲ。瞰。制。ス。ベ。キ。位。置。ヲ。占。メ。」敵ノ企圖、配備等ヲ偵知シ且火器ノ威力ヲ發

揚スルニ便デアツテ(有利ナル觀測所ヲ得ラル)特ニ敵ニ與フル精神の影響ガ大デア

ルト共ニ自軍ニ優越感ヲ與ヘ志氣上頗ル有利デアアルノデアアル

(二)「砲兵特ニ山砲、榴彈砲其ノ他ノ重火器等ヲ利用シテ道路及斜面ヲ射撃セシムルヲ要ス。」山地ハ道路ガ一般ニ少イカラ之ヲ射撃サセルトイフコトハ敵ノ交通特ニ兵力ノ移動、連絡等ヲ妨害スルニ舉ツテ效果ガアルノデアアル。亦斜面ハ必ズ軍隊ノ行動シナケレバナラヌ所デアリ且其ノ状態ニ依テハ死角ヲ生ジ敵ノ集合シ易イ所トナルカラ之亦十分ニ射撃シ得ルコトガ肝要デアアル。而シテ此ノ射撃ノ爲ニハ砲兵特ニ曲射彈道ヲ有スル山砲、榴彈砲、迫撃砲等及位置ノ移動容易デ迅速ニ敵ニ甚大ナル損害ヲ與ヘ得ル機關銃等ヲ利用スルヲ最モ有利トスルノデアアル

第三百三十二

要旨 山地攻撃ノ爲部署一般ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(二)「迂回」山地ニ於テハ我が行動ヲ敵ニ秘匿シ得ルカラシテ迂回ハ比較的容易ニ實行ガ出來亦平地ト異ナリ敵ガ正面ニ對シ出撃スルコトガ困難デアルカラ之ニ依リ危険ヲ醸スコトモ少イノデアアル。ソコデ山地攻撃ニ於テハ敵陣地ヲ直接攻撃スルト共ニ特ニ迂回部隊ヲ使用シ亦狀況之ヲ許シタナラバ主力ヲ以テ大規模ノ迂回ヲ實施スルニ躊躇シテハナラヌノデアアル。山地ニ於テ直接敵ヲ攻撃スルノ甚ダシク困難ナルニ於テ特ニ然リデアアル

迂回部隊ハ敵ニ對シ其ノ企圖ヲ秘匿シ敵ノ意表ニ出デテ大ナル效果ヲ收メンガ爲道路稀少ナル地區ヲモ意トセズ亦不十分ナル給養ニモ耐ヘテ行動シナケレバナラヌノデアアル(普通ノ所ハ防者モ注意シテ居ルカラ意表ニ出ヅルコトハ困難デアアル)ソコデ特ニ計畫準備ヲ周到ニシ其ノ行動ハ果敢且放膽デアツテ迂回ノ效果ヲ適時ニ發揮シ得ルヤウニスルコトガ肝要デアアル、蓋シ時機ニ適合シナイ迂回ハ效果ガナク折角ノ骨折モ無駄ニナルカラデアアル(歐洲大戰ニ於ケル獨アルベン兵團ノ偉業參照)

亦敵ヲ直接攻撃スル部隊ハ迂回部隊ノ收メ得タ成果ヲ巧ミニ利用シ迅速ニ戰果ヲ擴張スルヤウニ戦闘ヲ指導シナケレバ折角ノ迂回モ效果ガナイトイフコトニナルノデアアルカラ從テ兩者ノ連絡ヲ密ニシ迂回部隊ハ豫メ攻撃ノ時期及方法ヲ右ノ主旨ニ合スルヤ

ウニ考定シナケレバナラヌノデアアル

(三)「第二項」「迂回部隊ノ行動」迂回部隊ノ果敢ナル行動ハ敵ニ大ナル脅威ヲ感ゼシメ或ハ該方面ニ其ノ兵力ヲ分割セシメテ直接敵ヲ攻撃スル友軍ノ戦闘ヲ容易ナラシムルモノデアアルカラ該部隊ハ最初受ケクル任務ニ基キ當時ノ狀況ニ應ジ明斷以テ放膽ナル行動ニ出ヅルコトガ肝要デアアル

第三百三十三

要旨 山地攻撃ノ要領ヲ述べラレテアルノデアアル

解義(一)「山地ノ攻撃ニ在リテハ我が企圖、敵情、地形就中道路網ノ状態等ニ依リ通常數縱隊ヲ以テ前進スルモノトス」山地ニ在リテハ兵力ノ移動ガ困難デアルカラ最初カラ戦闘區分ニ依リ各々獨立戦闘力アル數縱隊ヲ以テ前進シナケレバナラヌノデアアルカラシテ特ニ此ノ區分ニハ大イニ考慮ヲ要スルノデアアル。而シテ縱隊ノ數ガ過度ニ多ケレバ前進ニハ便デアアルガ兵力分散ノ弊ニ陥リ亦過度ニ少ケレバ敵ニ拒止サレ迂回包圍等ノ利益ヲ收メルコトガ出來ナクナルノデアアル

「我が企圖」直接敵ヲ攻撃スルノカ(此ノ場合ノ重點ノ指向方向、戰果擴張ノ要領)或ハ大規模ノ迂回ニ依リ敵ト山地外(山地ヲ越ヘテ)ニ於テ決戦ヲ求メントスルニア

ルノカ等ヲイフノデア

「敵情」敵ノ兵力、部署（特ニ重火器、砲兵等）敵陣地ノ強度等ヲイフノデア
「地形就中道路網ノ状態」交通ノ難易、地形ノ峻否、山地ノ深サ、植物、岩石ノ状態
等ヲイフノデア

縦隊ヲ區分スルニ方テハ右ノヤウナコトヲ考慮シ各々獨立シテ戰闘ヲ實行シ得ルヤウ
ニ編組サレナケレバナラヌノデア。亦狀況（交通ガ比較的便デ作戰地域ノ狭イ場合
ノ如キ）ニ依テハ總豫備の後方梯隊ヲ備ヘ突破ノ迅速ニ成功シタ方面ニ注入シテ戰果
ヲ擴張スルヲ得策トスルコトモアルノデア、但シ之ハ餘程注意ヲ要スルコトデア
（三）「兵力分散ノ弊ニ陥ラザルノ注意ヲ緊要トス」山地ハ地形上赴援並協同動作ガ困難デ
アルカラ兵力ヲ過度ニ分散スル時ハ各縦隊ノ獨立セル戰闘遂行力ヲ殺ギ攻撃ノ奏效ヲ
期スルコト困難デア。ルバカリテナク各個擊破ヲ受クルノ弊ニ陥ル虞ガアルカラデア
特ニ敵ガ我が山地進出ニ乗ジ攻勢ヲトラント企圖シアル如キ場合ニ於テ然リトスルノ
デア

（三）「各縦隊間ノ連絡及協同ハ常ニ困難ナルヲ以テ」之ガ爲ニハ飛行機、無線電信、鳩等
ヲ有利ニ使用スルコトガ特ニ肝要デア

第三百三十四

要旨 山地攻撃ニ於ケル各部隊ノ行動ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義（一）「隱密ニ敵ニ近接シ」山地攻撃ハ特ニ奇襲ガ肝要デア、之山地ハ其ノ縦深ガ大デア
ツテ且地形ノ障礙ニ富ミ戰闘經過緩慢デア。ルカラ防者ハ攻者ノ攻撃ヲ察知シタナラバ
直チニ之ニ對應スルノ處置ヲ講ズベキデア。ルカラデア。之ガ爲ニハ敵ノ意表ニ出デ
迅速ニ其ノ成果ヲ獲得スル如ク特ニ敵火ノ及ビ難イ道路、谷、稜線、死角等ヲ利用シ
隱密ニ敵ニ接近スルトイフコトガ肝要デア

（三）「一舉ニ敵陣地ノ支撐點及緊要ナル鞍部ヲ奪取スルコトニ勉ムベシ」防者ハ第三百三
十八ニ示シテアルヤウニ緊要ナル山頂、鞍部ヲ占領シ防禦ノ骨幹ヲ成形シテ居ルノデ
アルカラ攻者亦之ヲ奪取スルコトヲ努ムベキデア。特ニ一般ノ攻撃目標ハ戰闘ノ結
果ニ決定的影響ヲ及ボスベキ地點ニ選定スルヲ肝要トスルノデア。然シ山地ハ其ノ
特性上一陣地ノ喪失ガ全般ニ波及スルコトガ比較的少イカラ堅固ニ守備セラレアルベ
キ陣地ノ要點ヲ直接攻撃スルトイフコトハ必ズシモ有利デハナイノデア、寧ロ他ノ
薄弱部ノ突破ニ依リ迅速ナル成功ヲ收メ以テ該要點ヲ孤立ニ陥ラシメ之ヲ包圍スルヲ
有利トスルコトガ多イノデア。而シテ直接之ヲ攻撃スル場合デモ常ニ局部的包圍ヲ

企圖シ且其ノ兩側ニアル敵陣地特ニ側防機能ヲ制壓スルノ著意ガ肝要デアル

(三)「砲兵及歩兵砲ノ用法」山地ニ於テハ歩兵ノ攻撃前進ハ緩慢デ特ニ敵火ニ依ル損害が大デアルノト目標竝彼ヲ認識シテ有效ナル射撃ヲ行フ爲ニハ山地ノ特性上側方カラスルヲ有利トスルカラシテ砲兵及歩兵砲等ハ巧ニ地形ヲ利用シテ側方カラ射撃シ得ルヤウニ陣地ヲ占領シ以テ敵陣地就中其ノ要點及側防機能等ヲ猛射シ之ニ徹底的打撃ヲ與ヘ歩兵ノ攻撃ニ密接ナ援助ヲ與ヘナケレバナラヌノデアル。實ニ山地攻撃ノ成否ハ砲撃ノ成果如何ニ係ルコトガ多イトイフコトニ著意シナケレバナラヌ

(四)「第二項」突撃部隊斜面ヲ攀ヅル時ハ自己ノ射撃威力ヲ發揮スルコト困難デアリ又此ノ際及山頂占領ノ際ハ敵火ニヨル損害竝疲勞甚大デアルバカリデナク山頂占領ニヨリヤレヤレト思フ時機ニ乗ジ往々敵ノ逆襲ヲ受ケルコトガアルカラ後方部隊ハ適宜前線ニ近接シ適時之ニ對應シ得ルコトガ肝要デアルト共ニ(過度ニ近接シテ前線ト同時ニ敵火ヲ被ルガ如キハ適當デナイ)一部隊特ニ重火器ヲ以テ後方ノ高地カラ之ヲ援助サセルコトガ有利デアルノデアル。(砲兵ハ勿論)

而シテ山地ニ於テハ相當敵ニ近接スル迄友軍超過射撃ヲ許スカラ砲兵ハ過早ニ射程延伸ヲ行ハナイデ山頂及反對斜面ノ敵ヲ制壓シ友軍歩兵ノ攻撃ニ緊密ニ協力シ且敵ノ逆

襲企圖ヲ挫折スルコトガ緊要デアル

(五)「第三項」敵ニ大損害ヲ與ヘ得ルノ時機ハ通常敵ヲ山頂ヨリ驅逐シ得タル瞬間ニ在リ。之地形上敵ハ間モナク死角ニ入り或ハ他ノ方面カラ火力ヲ以テ收容セラルルニ至ルカラデアアル、ソコデ攻者ハ歩、砲兵ノ猛烈ナル追撃射撃ヲ實施シ(要スレバ萬難ヲ排シ陣地ヲ推進ス)其ノ成果ヲ擴大スルコトニ努メナケレバナラヌノデアル。山地ハ脚力追撃ガ困難デアルトイフコトニ鑑ミテモ特ニ追撃射撃ヲ必要トスルノデアル

(六)「第四項」狀況特ニ地形ニ依テハ防者ハ其ノ主ナル抵抗線ヲ山頂ノ後方ニ選定シ(反對斜面陣地)我が軍ガ疲勞困憊シテ山頂ニ達シ且其ノ歩、砲兵火力ノ支援困難ナル時機ニ乘ジ逆襲ヲ企圖スルコトガアルノデアル。ソコデ攻撃部隊ハ豫メ砲兵ヲ以テ阻止射撃ヲ準備シ山頂ニ達シタナラバ歩兵砲、機關銃等ヲ速カニ呼び寄せ要スレバ砲兵ヲ以テ阻止射撃ヲ繼續シテ山頂ノ占領ヲ確實ニシ爾後ノ前進ノ爲所要ノ準備ヲ整フルコトガ緊要デアアル

第三百三十五

要旨 山地進出ノ後直チニ戰闘ヲ豫期スル場合ニ於ケル師團長ノ處置ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義

師團長ノ部署ハ本條記載ノ通りデアルガ特ニ地形ノ觀察ヲ適切ニシ(山地ノ出口附近ニ於テ我が進出ヲ妨害シ得且爾後ノ戰闘ノ爲有利ナル據點トナルガ如キ地形ハ特ニ注意ヲ要スル)敵ノ企圖ヲ判斷スルコト又各縱隊ガ山地ヲ進出スルニ際シテハ各々當面ノ敵ニ對シ積極的ニ行動シ他ノ進出ヲ容易ナラシムルヤウニ協同動作スルコト等ガ肝要デ左右見合ハシテ進出スルガ如キハ本旨デナイノデアアル、但シ全然孤立戰闘ニ陥リ各個擊破ヲ受クル如キ狀況ニ於テハ全般ノ關係ヲ考慮シ自己ノ行動ヲ律スベキハ勿論デアアル。又師團長トシテハ敵ニ各個擊破ノ機會ヲ與ヘナイヤウニ留意シ狀況ニ應ジ所要ノ處置ヲ講ズルコトガ肝要デアアルノデアアル、即チ各縱隊ノ連絡ヲ確保シ要スレバ其ノ進出ヲ統制スルガ如キ之デアアル

此ノ際騎兵及飛行機ノ活動ハ最モ緊要デアツテ特ニ山地ノ出口附近ニ於ケル敵ノ企圖ヲ判斷スベキ資料ヲ速カニ指揮官ニ提供シ且必要ナル部隊ニ通報スルコトガ肝要デアアル。亦各縱隊ノ連絡ヲ確保シ狀況ニ依リ騎兵ニ在リテハ積極的ニ極力敵ノ行動ヲ妨害シ我が進出並爾後ニ於ケル全般ノ戰闘ヲ有利ナラシムルヲ要スルノデアアル

第三百三十六

要旨 山地ノ追撃ニ就テ述ベラレテアル

解義(一)迂回スベキヤ敵ニ尾シテ突進スベキヤハ敵情並山地ノ狀態特ニ道路網ニ關係スルノデアアル

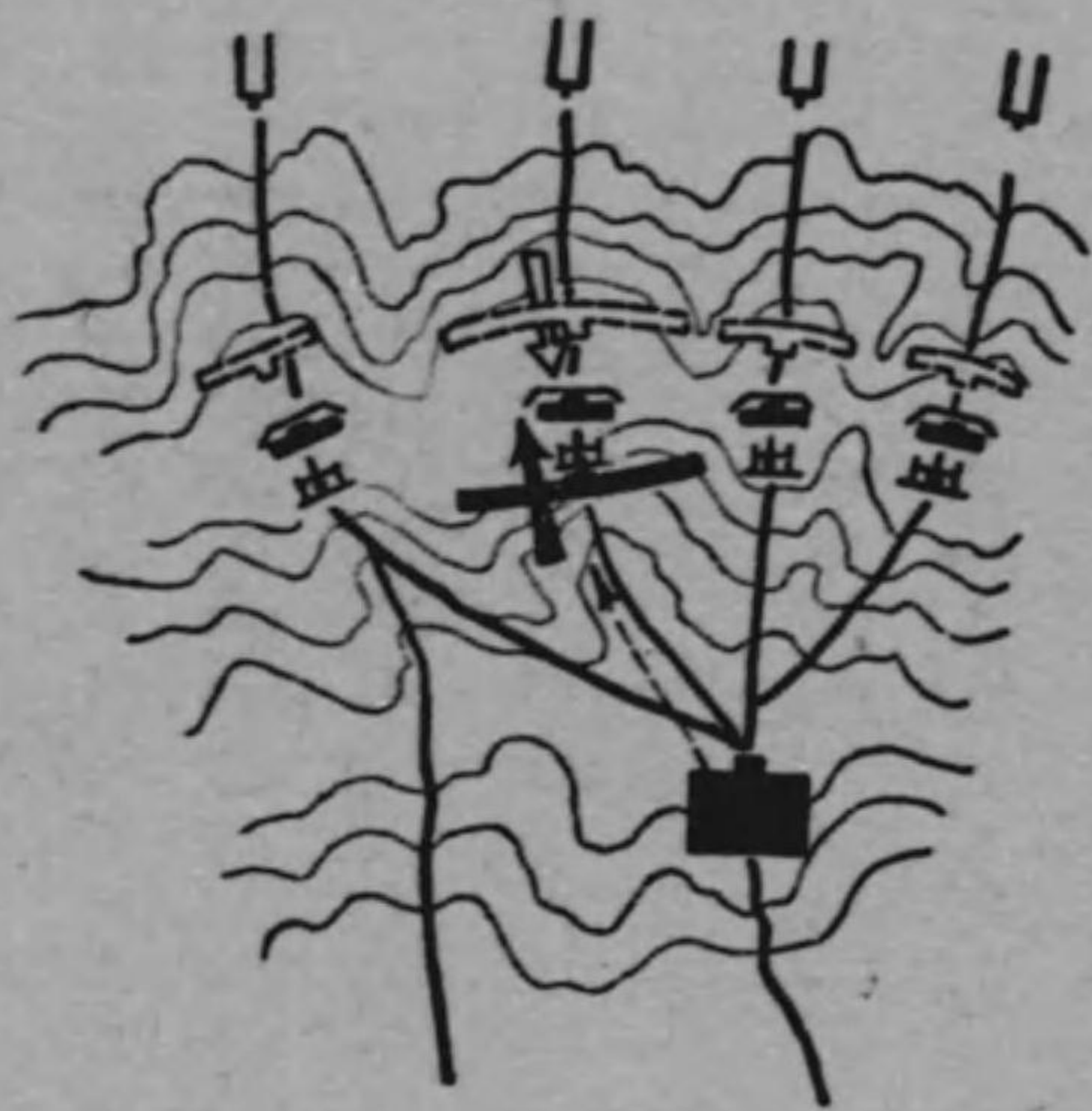
(二)砲兵ノ梯次躍進トイフコトハ地形上敵ハ歩々ノ抵抗ヲ試ミルコトガ出來ルカラ特ニ必要トナルノデアアル

第三百三十七

要旨 山地防禦ノ一般要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「特ニ敵方ニ通ズル諸道路ヲ堅固ニ守備スルヲ要ス」之攻者ハ第三百三十三ニ述ベラレテアルヤウニ道路ヲ利用シ數縱隊トナツテ前進シ來ルカラデアアル。然シ防者ガ敵方ニ通ズル諸道路ヲ悉ク守備スルコトニナレバ其ノ占領正面ハ著シク廣大トナリ到ル處ニ薄弱部ヲ生ズル虞ガアルシ又某程度ニ止メタナラバ敵ノ迂回ヲ容易ニスルトイフ害ヲ伴フノデアツテ特ニ此ノ關係ハ軍ノ外翼師團、獨立兵團等ニ起ルノデアアル。ソコデ斯カル場合ニハ敵情(兵力、編組、素質等)地形特ニ道路網、山地ノ狀態等ヲ考察シ主トシテ守備スベキ正面ヲ決定シソコニ主ナル配備ヲ施シ他ノ方面ハ單ニ警戒、監視ニ止ムルカ或ハ特ニ重要ナル部分ノミニ若干ノ兵力ヲ配備スルニ止メ搜索ヲ密ニシ連絡ヲ確保シ必要ニ際シ兵力ヲ轉用シテ防禦ノ目的ヲ達成スルヤウニシナケレバナラヌ

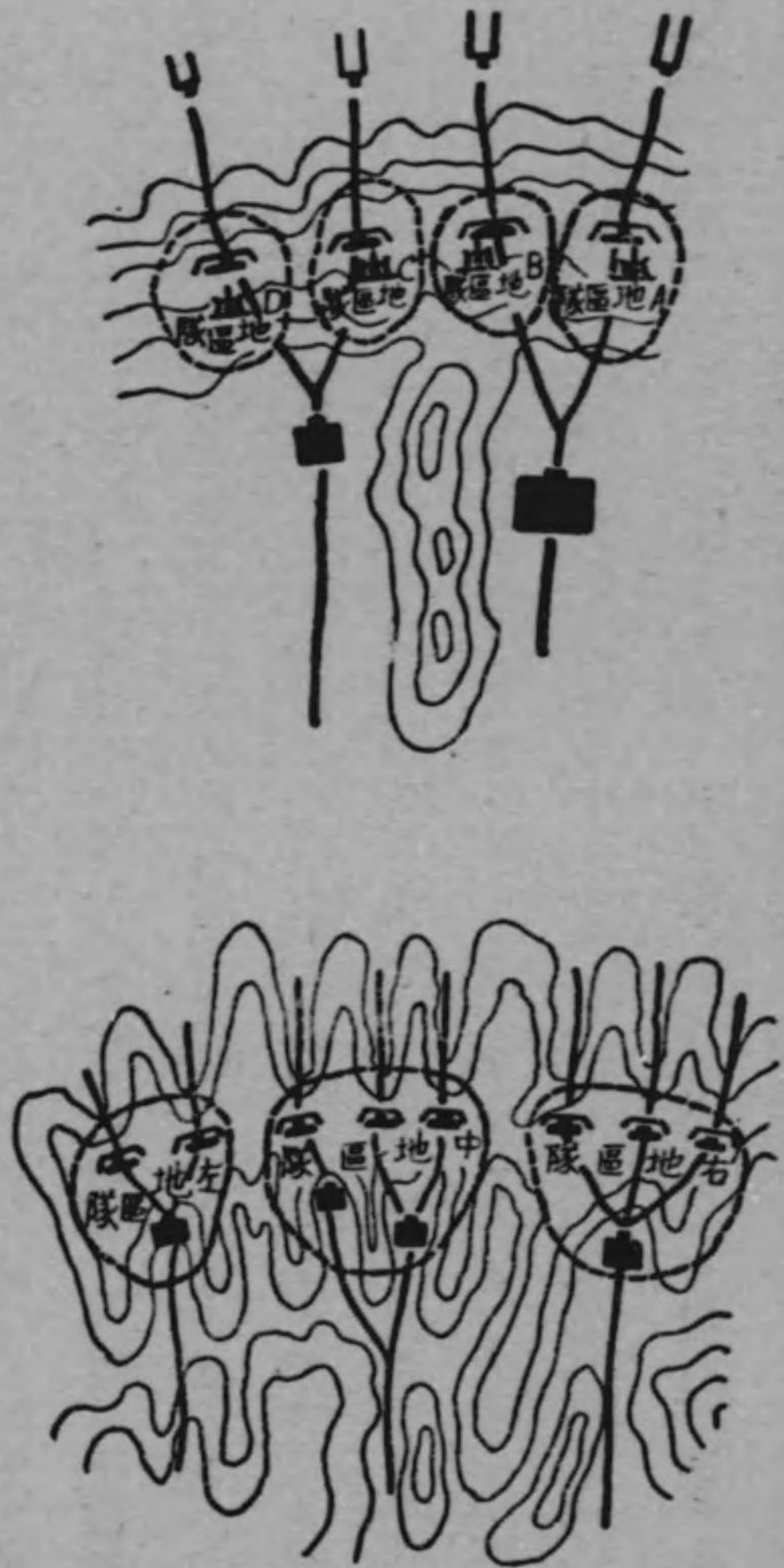
ノデアル、即チ某程度ノ自信アル語メガ必要デアルノデアル



「交通・便利ナルトキハ通常各地區ニ備フベキ兵力ヲ節約シ豫備隊ノ兵力ヲ大ニシ進出
便利ナル地ニ備ヘ敵情ニ應ジ機ヲ失セズ
所要ノ方面ニ使用スベシ」交通便利ナル
トキハ地ノ利ヲ利用シ地區守備隊ノ兵力
ヲ節約シ機動的ニ使用シ得ル豫備隊ノ兵
力ヲ大ニシ何レノ方面ニ對シテモ進出便
利ナル地ニ位置セシメ置キ交通ノ便（道
路網、交通機關）ヲ利用シ敵情ニ應ジ機
ヲ失セズ必要ノ方面ニ之ヲ使用シ其ノ目
的ノ達成ヲ圖ルガヨイノデアル

「交通不便ナルトキハ豫備隊ヲ數地ニ分置スルヲ可トス」之兵力ヲ適時所望ノ方面ニ
移動スルコトガ困難デアル爲豫備隊ヲ一地ニ備ヘテ置イタノハデ好機ヲ逸スルコトガ
多イカラデアル。而シテ其ノ分置スベキ豫備隊ノ兵力ハ敵情並地形ノ判斷ニ基イテ決
定スベキハ勿論デアル

「交通不便ナルトキハ最初ヨリ各地區ハ兵力ヲ増シ地區毎ニ獨立シテ戰闘セシムルヲ
可トスルコトアリ」之ハ交通ガ著シク不便デ總豫備隊ヲ分置シテモ尙狀況ニ應ジテ機



ヲ失セズ之ヲ所要ノ方面ニ使用スルコトガ困難ナル如キ場合ニトルベキ方法デアル
而シテ此ノ際モ各地區隊ハ其ノ戰闘地域内ニ於テハ交通ノ便否ニ應ジ本條ノ原則ニ依
テ軍隊ヲ部署スベキデアル。斯クノ如クシタラバ某地區ニ破綻ガ出來タ場合策ノ施
スベキモノガナイトイフコトニナルガ交通頗ル不便ナル如キ山地ニ於テハ其ノ影響ガ

他ノ方面ニ及ブコトガ少イノデ各地區毎ニ奮闘シタナラバ全局ニ於テ其ノ目的ヲ達成スルコトガ出來ルノデアアル

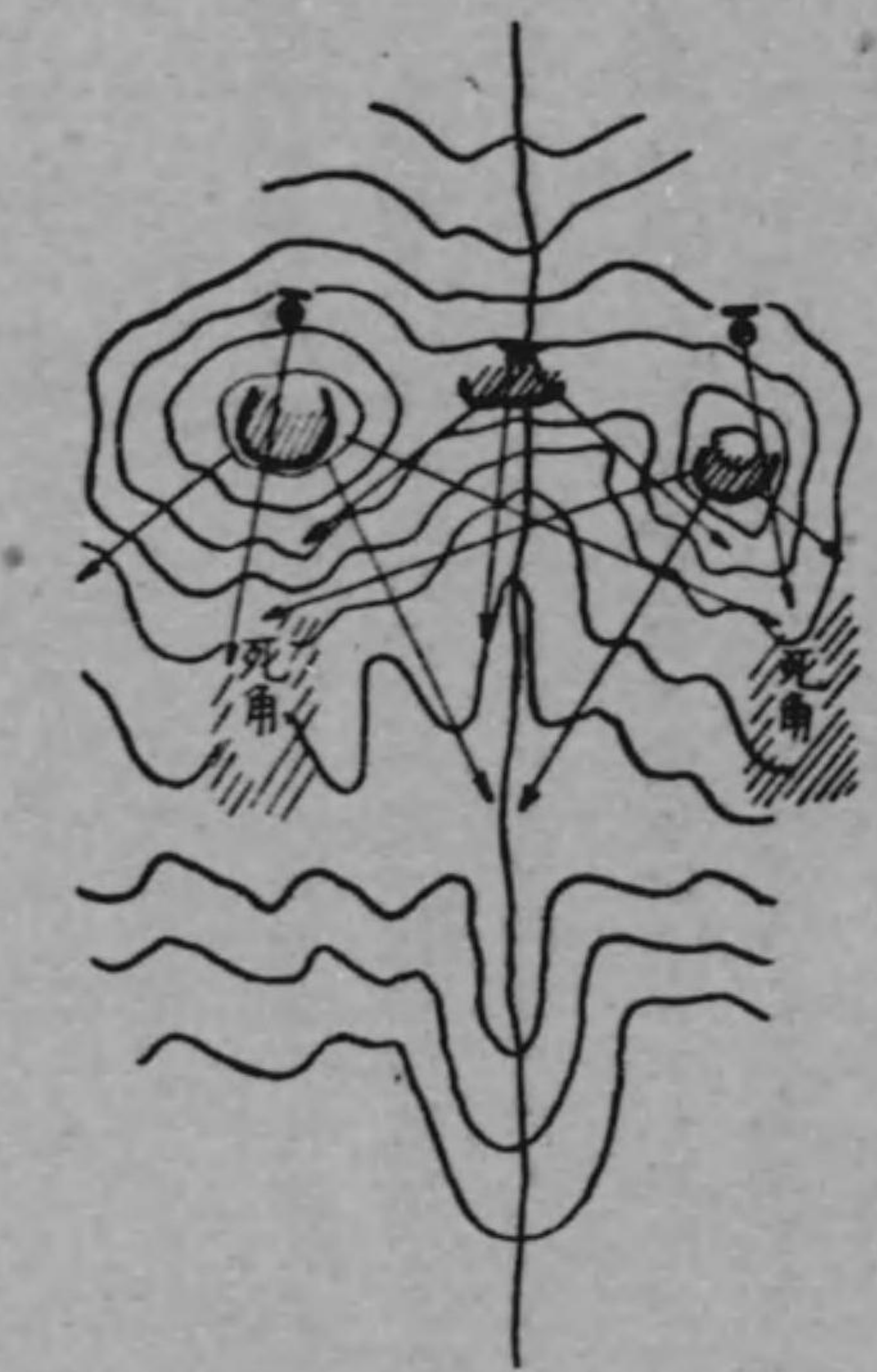
(三)「第三項」以上述べた何レノ方法ヲトル場合デモ各級指揮官ハ特ニ敵ノ迂回ニ注意シ縦ヒ敵ノ通過容易デナイト思フ地區デアツテモ警戒、搜索ヲ怠ラナイコトガ肝要デアアル。之山地ハ必ズシモ絶對ノ障礙デハナク我が意表ニ出ヅル爲敵ハ如何ナル手段ヲモトルベキデアアルカラデアアル。亦防者ガ一部ヲ以テ敵ノ側背ヲ衝ク如キ行動ヲトルコトハ山地ニ於テハ極メテ有效デ之ニ依リ敵ヲ擾亂シ或ハ其ノ攻撃ヲ遲緩サセ兵力ヲ分割セシムル等ノ利益ヲ收メルコトガ出來ルカラ大ニ推奨スベキコトデアアルノデアアル

第三百三十八

要旨 山地防禦ニ於ケル陣地占領ノ要領ヲ述べラレテアルノデアアル

解説(一)「山地ノ防禦ニ在リテハ緊要ナル鞍部及山頂ヲ占領シテ谷及斜面ヲ瞰射シ得ル如ク配備シ特ニ死角ヲ側防スル設備ヲ爲スベシ」鞍部ハ通常主要ナル道路ノ通ズル所デアリ且斜面ヲ射撃スルニ便ナル所デアアル山頂ハ敵ヲ瞰射スルノミナラズ支撐點タルニ適スルモノデアアルカラ之ヲ占領スベキハ當然デアアル。而シテ防者ハ之等ノ要點ニ於ケル兵力ノ配置ト工事トニ依リ之ヲ堅固ニシ且他方カラノ側防火ニ依リ益々其ノ強度ヲ加

ヘナケレバナラス。亦谷地ハ敵ガ之ヲ前進運動ニ利用シ斜面ハ陣地ヲ攻撃スル爲必ズ攀登スルヲ要スル所デアアルカラ之ヲ十分射撃シ得ルヤウニ軍隊ヲ配備スルコトガ緊要デアアル。尙山地ハ地形上死角ヲ生ズルコトガ多イカラ死角側防ノ處置ヲ講ズルコトハ



特ニ肝要デアアル、之ガ爲ニハ陣地ノ選定ト相俟チ各種火器特ニ山砲、榴彈砲、迫撃砲、歩兵砲及機關銃等ノ適當ナル配置ニ依リ彼此特性ヲ相補ヒ以テ前地ニ於テ火制シ得ナイ部分ガナイヤウニスルコトガ必要デアアル

(三)氣象及夜暗ヲ利用スル近接動作ニ對シテハ十分ナル警戒ノ處置ヲ講ジ(潛伏斥候等ヲ用フ)之ニ對シ適時火力ヲ集中シ得ル如ク準備スルコトガ緊要デアアル

(三)「一部ヲ以テ谷底ヲ占領シ敵方ノ斜面又ハ谷底ヲ射撃セシムルヲ有利トスルコトアリ」之地形ニ依リ或ハ濃霧等ニ際シ山頂等カラノ射撃ガ有利ニ出來ナイコトガアルカラ



ラデアル (谷地ハ敵ノ瓦斯攻撃ニ對シ特ニ顧慮ヲ要スル) 其ノ他谷底ヲ利用スル敵ノ迂回、包圍行動ニ對シテモ此ノ占領ハ必要デアルコトガ多イノデアル (要スレバ障礙ヲ設ク)

④山地ノ防禦ニ於テ最モ困難トスル所ハ敵情ヲ適時ニ偵知スルコトガ出來ナイノニアルカラ空中搜索ノ手段ニ依リ或ハ其ノ他ノ搜索機關ヲ派遣スルノ外一部隊ヲ敵ノ進路上ニ出シテ其ノ企圖ヲ偵知スルコトガ肝要デアル。而シテ其ノ兵力ハ一般ニ敵ノ主力カ一部カラ戰闘ニ依リ確メ得ルヲ度トシ過大デアツテハナラヌガ山地ノ縱深大ナルトキハ (交通不便ナル場合モ同様) 比較的其ノ兵力ヲ大ニシ豫備隊招致ノ爲ノ時間ノ餘裕ヲ得ルヤウニスルヲ有利トスルコトガアル (之ガ敵ノ爲各個ニ擊破セラレル如キハ適當デナイノハ勿論デアル) 然シ山地ガ淺イトキハ微弱ナル監視部隊ヲ配置シ専ラ敵情視察ヲ主トスベキデアラウ

亦山地ニ於テハ比隣陣地相互ノ援助、豫備隊ノ適時ノ移動困難デアルカラ (地形ノ蔭

蔽、氣象ノ關係等ニヨリ攻者ノ迂回、包圍等ノ動作ヲ發見スルコト困難ナル場合ニ於テ益々然リ) 陣地ハ各地區 (小地區) 毎ニ獨立シテ守備シ得ルヤウニ設備シ特ニ比隣陣地トノ連絡ニ關シテハ明確ナル規定ヲ設ケ尙其ノ間隔大ナル時ハ中間地區ニ一部隊ヲ配置シテ通信連絡ヲ確實ナラシムルコトガ必要デアル
尙山地防禦ハ平地ノヤウニ彈撥力アル戰闘指導ヲスルコトガ困難デアルカラ第一線ヲ堅固ナラシムルコトガ特ニ肝要デアル

第三百三十九

要旨 防禦戰闘實行ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアル

解義 (一) 「逆襲ノ時機」 攻者ガ混亂疲勞セル時期ニ至近ノ距離カラ實施スルコト肝要デアル之遠距離カラ實施スルコトハ我レ又疲勞多クシテ突進力ヲ消耗スルノト敵ニ不利ナル状態ヲ恢復スルノ餘裕ヲ與ヘ且敵火ノ損害ヲ受クルコト大ナルノ不利ガアルカラデアル (二) 「第二項」 攻者ハ當面ノ戰闘ニ全力ヲ傾注シテ居ル場合デアルカラ地形ヲ利用シ行動ヲ秘匿シテ行フ防者ノ斯ノ如キ側背脅威ハ甚大ナル效果ヲ發揮スルモノデアルカラデアル。然シ山地ニ於テハ防者モ攻者ノ行動ヲ適確ニ知ルコトガ困難デアルカラ陣地ヲ全然空虛ニシテ出撃スル時ハ或ハ攻者ノ爲ニ其ノ虛ニ乘ゼラルル虞ナキニシモアラズ

デアル、ソコデ若干ノ守兵ヲ陣地ノ要點ニ殘シ置クヲ要スルノデアル

第二章 河川ノ戰闘

第三百四十

要旨 河川ノ特性ヲ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「第一項」

「河川ノ景況特ニ障礙ノ程度」之ハ河川ノ位置、方向、幅員(幅員大ナル河川ノ渡河ハ頗ル困難デアル)水深、流速、潮汐ノ關係、斷崖ノ有無河底ノ景況等ヲイフノデアル
「兩岸ノ地形」防禦ニ適スル地形或ハ監視、觀測所ニ適スル高地等ノ有無、蔭蔽シアルヤ開豁シアルヤ、兩岸ノ比高、斷崖等ノ有無等デアル
「交通ノ狀態」道路網ノ狀態及其ノ價值ヲイフノデアル
「氣象ノ交感」増水ノ關係等ヲイフノデアル

以上ノ諸關係ニ依リ河川ノ戰術上ノ價值ハ異ナルノデアルガ之ヲ要スルニ一般ニ攻者ノ爲ニハ障礙トナリ防者ノ爲ニハ陣地前ノ自然ノ障礙トシテ利用シ得ルカラ陣地ヲ強固ナラシムルコトガ出來又攻防兩者共搜索困難デアツテ其ノ掩護ノ下ニ兵力ヲ移動シ

敵ノ意表ニ出ヅルコトガ出來ルノデアル

(三)「飛行機ノ價值」河川ハ地上ヨリスル搜索ヲ困難ナラシムルカラ飛行機ハ搜索ノ爲特ニ重要ナル價值ヲ有スルモノデアル。其ノ他砲兵ノ戰闘ニ協力シ又攻撃ニ在テハ兩岸部隊ノ連絡ニ任ズル等重大ナル任務ヲ擔當スルモノデアル

第三百四十一

要旨 敵前渡河一般ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「敵ノ意表ニ出ヅルコト最モ緊要ナリ」敵ニ渡河企圖ヲ察知サレタナラバ敵ハ河川ノ障礙ヲ有利ニ利用シ我レニ對抗スル手段ヲ講ズルニ至リ渡河攻撃ハ奏效困難ニ至ルノデアルカラ攻者ハ渡河ノ場所及時機等ニ關シ敵ノ意表ニ出ヅルコトガ特ニ肝要デアルソコデ假令最初カラ敵ノ頑強ナル抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行シナケレバナラヌコトヲ豫期スル狀況ニ於テモ又敵ノ意表ニ出ヅルコトガ緊要デアルノデアル

之ガ爲ニハ攻者ハ諸種ノ手段ヲ盡クシテ敵情及地形ヲ明カニスルト共ニ準備ヲ周到ニシ極力企圖ヲ秘匿スルコトヲ圖ラナケレバナラヌノデアル、而シテ企圖ヲ秘匿スル爲ニハ巧妙適切ナル欺騙行動、軍隊ノ開進及渡河準備ノ秘匿、敵ノ空中搜索及一般搜索ノ防止、地方住民ノ秘密漏洩防止特ニ間諜ノ防遏、宣傳ノ利用等ガ肝要デアル、亦夜

暗ヲ利用スルコトガ極メテ緊要デアアル

(三)「渡河ノ準備ヲ周到ニシ、一度渡河ヲ開始スルヤ迅速果敢ニ之ヲ遂行シ以テ其ノ成功ヲ確實ナラシメザルベカラズ」敵前渡河ニ於テハ特ニ其ノ準備ヲ周到ニシ(之ガ極メテ重要ナルコトニ著意ヲ要ス)不慮ノ事故ニ遭遇シタル場合ニ於テモ速カニ適當ナル方法ヲ講ジ戰闘ヲ遂行シ得ルヤウデナケレバナラス。而シテ一旦渡河ヲ開始シタナラバ凡有障害ヲ排除シ迅速果敢ニ之ヲ遂行シ其ノ成功ヲ確實ニシナケレバナラヌデアアル

第三百四十二

要旨 渡河準備ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)渡河ノ準備即チ河岸ニ於ケル渡河材料ノ整備、迅速穩密ナル軍隊ノ開進又ハ移動、河川ノ偵察、敵情搜索等ハ渡河戰闘ノ成否ニ重大ナル關係ヲ有スルモノデアアルカラ高級指揮官以下各級指揮官ハ全力ヲ擧ゲテ之ガ完備ニ努力シナケレバナラヌデアアル。而シテ其ノ準備ハ周到ナル注意ヲ以テ最モ秘密ニ行フコトガ必要デアアルカラ速カニ我が岸ニ在ル敵ヲ驅逐シ廣正面ニ互リ小部隊ヲ以テ河岸ヲ占領シ敵ノ搜索ヲ妨害シ且我が行動ヲ掩護サセ又夜暗、氣象ノ利用、軍隊渡河器材ノ遮蔽、敵空中搜索竝諜報手段ノ妨害(間諜ニ特ニ注意ヲ要ス)住民ニ對スル秘密漏洩防止、各種欺騙的行動(渡河方

面ヲ秘匿スル爲晝間軍隊ヲ他方面ニ移動セシムルトカ、夜間反對方面ニ於テ露營火ヲ用フルトカ)宣傳等ノ處置ヲ必要トスルノデアアル

(二)「騎兵ノ行動」騎兵ノ迅速機敏ナル動作ハ特ニ渡河戰ニ於テ緊要デアアル、即チ敵ノ退却ニ尾シテ速カニ我が軍ノ利用セントスル橋梁等ヲ占領シテ其ノ破壊ヲ防止スルトカ渡河材料ヲ押收スルトカ之デアアル

(三)「師團工兵指揮官」渡河戰ニ於テハ工兵ハ特ニ重大ナル任務ヲ擔任スルノデアアル。ソコデ師團工兵指揮官ハ師團長ノ企圖(渡河方面、渡河法、渡河開始時日等)ニ基キ河川ノ景況、兩岸ノ地形及應用材料ノ有無等ニ關シ機ヲ失セズ諸般ノ偵察ヲ行ヒ渡河計畫策定ニ必要ナル資料ヲ提供スルト共ニ渡河材料ノ收集整備ニ勉メナケレバナラヌノデアアル。特ニ大河ノ渡河ヲ實施スル爲ニハ各種多數ノ材料ヲ整備スルコトガ特ニ肝要デアアル

第三百四十三

要旨 師團長ノ策定スベキ渡河計畫ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」

「任務」師團ハ軍内ノ中間師團デアアルカ、翼師團デアアルカ或ハ主決戰方面ノ渡河兵團

デアルカ或ハ遠隔セル方面カラ渡河シ主力ニ先ダチ敵岸ニ地歩ヲ占メ軍全般ノ作戰ヲ容易ナラシムルノデアルカ等ヲイフノデアアル

「當面ノ敵情」敵ハ主力ヲ以テ河岸ニ直接配備シアリヤ或ハ河岸ノ部隊ハ一部デ主力ハ後方ニ集結シアルカ或ハ陣地ヲ占領シアリヤ其ノ兵力、編組(特ニ砲兵)ハ如何等ヲイフノデアアル

「河川ノ景況、兩岸ノ地形」之ハ第三百四十二於テ述ベタ通りデアアル

「渡河材料ノ種類及多寡」制式材料カ應用材料(内容ハ種々デアラウ)カ其ノ數、性能ハ如何等ヲイフノデアアル

「渡河ノ方針」之ハ架橋ニ依ルカ強行渡河法ニ依ルカ、主渡河方面ヲ何レニスルカ、渡河開始時日ハ如何等渡河攻撃ノ根本ヲ定メルノデアアル

(三)「第二項」「渡河計畫」ニ於テ決定スベキ主要事項」

「戰闘指導ノ要領」之ハ主力及一部要スレバ陽渡河部隊ノ渡河開始時機ノ關係ヲ律スルトカ、渡河掩護ノ要領(占領スベキ線ノ統制等)及渡河後前方ニ對スル地歩ノ擴張、其ノ後ノ前進並戰果擴張ノ要領等ヲ定メルトカ、砲兵ノ用法特ニ步、戰、砲兵協同戰闘ノ要領ヲ定メルトカ其ノ時ノ狀況ニ應ジ種々トナルデアラウ

「渡河ノ爲ノ諸準備」之ハ搜索、偵察(敵情、河川ノ價值、渡河材料等ノ搜索、偵察デアツテ空中搜索、其ノ他ノ搜索機關ニヨル搜索、工兵ノ行フ技術的偵察、調査等ニ依ルモノデアアル)渡河企圖ハ秘匿(第三百四十一ノ解義參照)河岸ハ占領(敵ノ搜索防止、我が警戒幕構成)工兵ハ作業著手(之ハ敵ニ秘匿シ成ルベク速カニ實施スルヲ要ス)渡河部隊ハ集結(企圖ヲ暴露シ亦敵砲火ノ損害ヲ受ケザルコトニ注意ヲ要ス)渡河材料ハ推進及其ハ秘匿、鐵舟等ハ運搬ハ規定、渡場ハ編成、漕行法ハ決定、軍隊ハ渡河豫習、交通路ハ配當及標識、渡河材料ハ準備(増加)等ヲイフノデアアル

「軍隊ノ部署」軍隊區分及其ノ任務ヲ規定スルノデアアル

「渡河材料ノ配當」軍隊區分、任務ニ基キ適當ニ種類、員數ヲ定メ配當スルノデアアル
「渡河掩護ニ關スル處置」先ヅ速カニ掩護隊ヲ渡河サセ其ノ掩護ノ下ニ主力ノ渡河ヲ實施スルカ或ハ最初カラ戰闘ノ部署ヲ以テ第一線各部隊自ラ掩護ノ處置ヲ講ジテ渡河スル要領ニ依ルヤ等ヲ決定シ前者ニ在リテハ師團長ガ其ノ兵力、編組及任務ヲ定メ後者ニ在リテハ狀況之ヲ要スレバ其ノ行動ノ準據ヲ與ヘルノデアアル

「渡河ノ實施」之ハ渡河ノ順序、各部隊ノ行動特ニ協同動作ノ要領、泛水ノ方法並時刻、漕行要領、後岸掩護部隊、前岸ノ占領及陣地ノ推進、渡河開始、人馬搭載要領、

對空防禦、煙幕ノ使用、敵ノ照明ニ對スル動作、對瓦斯行動等ヲ規定スルモノデアル
「連絡」之ハ渡河戰闘ニ於テ特ニ重要デアツテ主力、一部、陽渡河部隊、飛行部隊、
騎兵隊、前岸、後岸部隊等ニ互リ圓滑ナル連絡ヲ保持シ得ルヤウニ綿密ニ規定スルコ
トガ肝要デアル而シテ通信網ハ渡河準備、渡河開始前、渡河實施間ノ三期ニ區分シ各
之ニ適スルヤウニ計畫セラルルヲ要スルノデアル
「補給」前岸ニ移リタル後ノ補給特ニ彈藥補給ニ關シテハ特ニ考慮シ其ノ杜絶ヲ來サ
ナイヤウニシナケレバナラス

(三)「第三項」河川ハ氣象ノ影響ヲ受ケルコトガ特ニ大デ之ガ渡河實施ノ難易、歩、砲兵
ノ協同等ニ大ナル關係ガアルカラ渡河計畫ノ策定ニ方テハ之ニ關シ十分ナル考慮ヲ拂
ヒ齟齬ヲ來サナイヤウニスルコトガ肝要デアル

第三百四十四

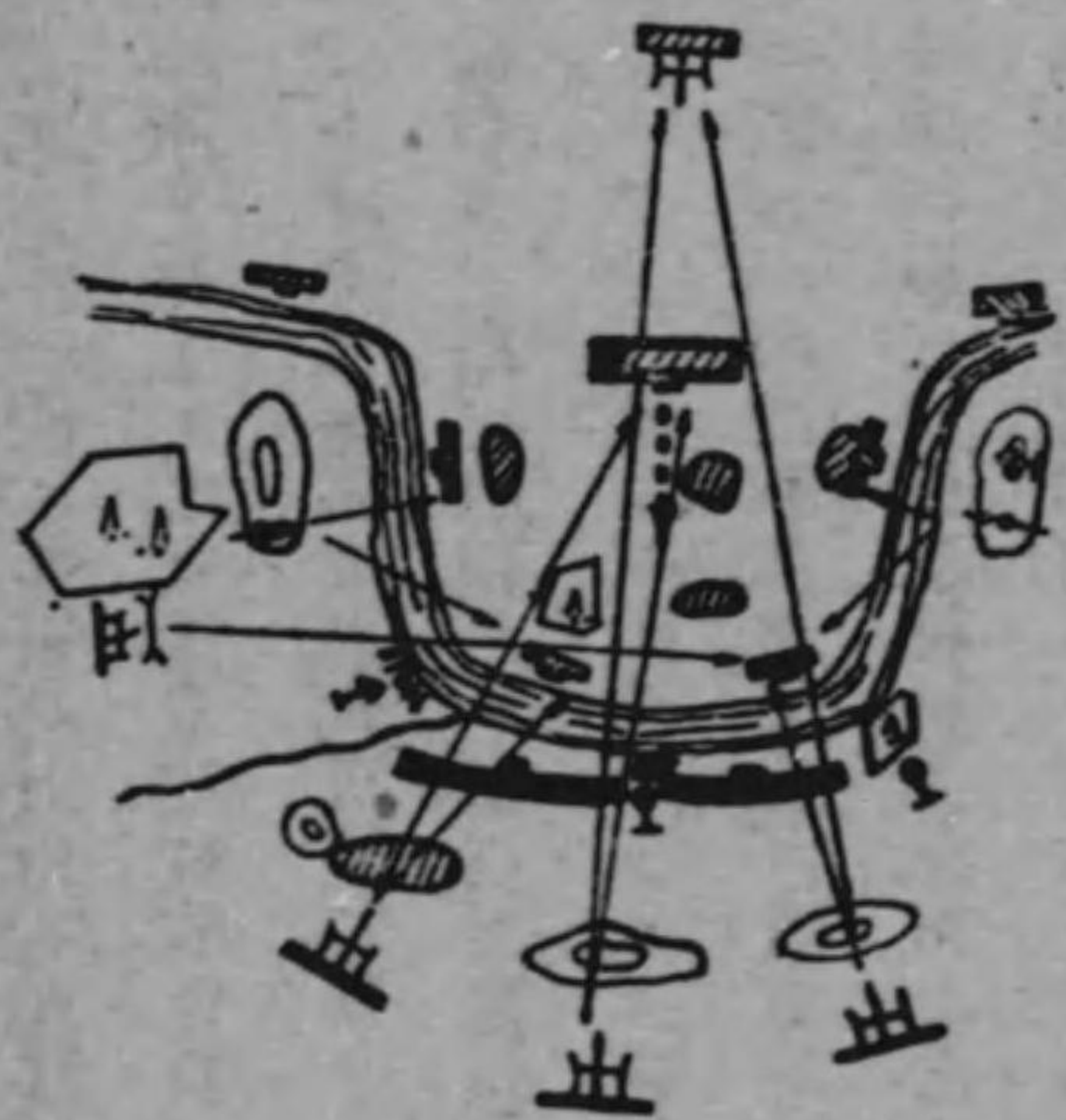
要旨 渡河點ノ選定ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 渡河方面ハ主トシテ戰略、戰術上ノ見地カラ狀況、地形ヲ判斷シ(即チ全般ノ戰略關

係、敵ノ防禦スベキ河川ノ延長ト其ノ兵力配置トノ關係、攻者ノ兵力及企圖並河川ノ
障礙及渡河後軍隊ノ行動ニ影響スベキ地形等)且技術上ノ要求ヲ考慮シテ決定スルモ

ノデアツテ一般ニ作戰兵力少ク且諸般ノ關係上機動ノ餘地大ナル場合ニアツテハ(獨
立師團ノ如キ)之ガ選定比較的容易デアル。而シテ地形又ハ隣接軍ノ關係ニ依リ限定
セラレタ正面ニ於テ渡河ヲ實施シナケレバナラス場合ニアツテハ渡河點選擇ノ餘地少
ク最初カラ敵ノ頑強ナル抵抗ヲ豫想スル方面ニ於テ渡河ヲシナケレバナラスコトが多
イノデアル。而シテ限定セラレタ範圍内ニ於ケル渡河點ノ選定ハ主トシテ戰術上ノ要
求ニ適合シ尙技術上ノ便否ヲ考慮シ適當ナル渡河正面(第一次渡河部隊ノ漕渡ノ爲ニ
ハ使用シ得ベキ渡河材料ヲ擧ゲテ之ニ充ツベク且此等ノ鐵舟群ハ混雜ヲ避クル爲數集
團ニ區分シ各集團内ニハ相當ノ間隔ヲ必要トシ殊ニ大河ニ在ツテハ鐵舟流下ノ爲其ノ
間隔モ相當大ニシナケレバナラス又夜間ニ於テハ晝間ニ比シ鐵舟並鐵舟團ノ間隔ヲ大
ナラシムル必要ガアルカラデアル。特ニ此等ノ關係ハ河川ノ大トナルニ從ヒ著シイノ
デアル)ヲ有シ渡河動作及渡河後ノ戰闘容易ナル地域(渡河ハ容易デモ速カニ前岸ニ
確實ナル地歩ヲ占メ得且渡河後ノ戰闘ガ容易デナケレバ戰闘ノ成果ヲ收メラレイカラ
特ニ注意ヲ要スル)ニ選定スルヲ要スルノデアル、之ガ爲ニハ後岸ヨリスル砲兵協力
ノ容易デアルコトガ肝要デアル。而シテ戰術及技術上ノ要求相反スル場合其ノ何レニ
重キヲ置クカハ一ニ狀況ニ依リ決定セラルルノデアル

漕渡ニ依ル渡河ノ爲戰術上考慮スベキハ後岸カラ有利ニ前岸ノ戰闘ニ協力シ得ルコト
 特ニ後岸カラ歩、砲兵火ヲ以テスル十字火網ノ構成ト渡河部隊ノ側面掩護ニ便ナルコ
 ト（河岸ノ我が方ニ彎曲セル地域ハ我が火力ヲ集中シ得ルバカリデナク第一ニ渡河セ
 ル部隊ニ翼ノ依托ヲ與フル利益ガアルカラ此ノ條件ニ合スルモノデアル）渡河部隊ノ
 爲便利デアツテ且遮蔽シアル渡河前ノ待機位置ヲ有スルコト、初期渡河部隊ノ爲前岸
 ニ適當ナル立脚地ヲ有スルコト、爾後ニ於ケル企圖遂行ニ便ナルコト、敵ノ弱點ニ乗ジ
 得ルコト等デアツテ亦技術上考慮スベキハ水流、季節、氣象、道路及使用材料等ニ關
 聯シテ準備作業ノ難易並其ノ秘匿ノ良否、



渡河作業並渡河部隊行動ノ便否等デア
 渡河點選定上著意スベキ件ハ以上ノ如クデ
 アルガ戰術上技術上共ニ有利ナル渡河點ハ
 敵モ之ニ著目シアル爲我が企圖ヲ察知セラ
 レ易ク且通常嚴ニ守備セラレアルトイフコ
 トニ鑑ミ兩者ニ對スル條件稍劣ルモ寧ロ敵
 ノ慮ニ乗ジ得ル如キ地點ニ選定スルヲ有利

トスルコトガアルノデア

第三百四十五

要旨 渡河ニ於テ主渡河ヲ容易ナラシムル手段ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義（一）渡河攻撃ニ於テモ其ノ部署一般ノ要領ハ戰闘部署一般ノ要領ニ準ズベキモノデア
 只河川ナル特種ノ地形上要スレバ陽渡河ノ如キヲ實施シ敵ヲ欺騙シ之ヲ該方面ニ牽制シ
 テ眞渡河ヲ容易ナラシムルコトガアルノデア（我岸ニ於ケル行動ヲ偵知セラルルコ
 トガ少イ特性上主力ト遠隔シタ所ニ行フ斯カル欺騙的行動ガ案外奏效スルノデア、
 ソコデ此ノ手段ハ多クノ場合採用セラルデアラウ）要スレバトアルノハ軍内ノ中間
 師團ノ如キハ作戰地域ノ關係上之ヲ實施シ得ナイカ實施シテモ十分ナル效果ヲ齎シ得
 ナイコトガアルカラデアラウ

（二）「陽渡河點」陽渡河點ハ之ヲ眞渡河點ト誤認セシメ得ル地點即チ眞渡河點トシテ戰術
 上、技術上ノ價值アル所ニ選定シ渡河ニ關係アル諸動作モ亦眞渡河點ニ於ケルモノト
 判別スルコトガ出來ナイヤウニスルコトガ肝要デア、亦眞渡河點トノ間隔ハ之ガ爲
 ニ牽制セラレタ敵ガ陽渡河ナルコトヲ覺知シ眞渡河方面ニ反轉シテモ既ニ間ニ合ハナ
 イトイフ程度ニアルヲ有利トスルノデア。然シ若シ渡河企圖ヲ故ラニ看破サセルヤ

ウニ行動シタリ又ハ兵器材料等不十分デ(之ガ爲主渡河方面ニ不足ヲ訴ヘルヤウナコトガアツテハナラヌ)渡河動作ガ緩慢ナルヤウナコトガアツタナラバ却テ敵ニ我ガ眞企圖ヲ判断スルノ資料ヲ與フルコトニナルバカリデナク徒ラニ犠牲ヲ多クスルニ過ギナイトイフコトニ著意シナケレバナラヌノデアアル

其ノ他敵ヲ欺騙スル爲ニ奇計、虚報等ノ處置ヲ講ズルコトモ亦奇襲ノ成功ヲ收ムル爲ノ有力ナル手段デアアル

第三百四十六

要旨 渡河ニ於ケル軍隊部署ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)敵前渡河ニ於ケル渡河其ノモノハ戰闘經過ノ一部デアツテ即チ敵前ノ障碍物ヲ排除スルコトデアアル。河川防禦ノ一般要領カラ見テモ眞ノ戰闘ハ渡河後ニアルノデアツテ只渡河中及半渡ニ乗ゼラルルトイフコトガ戰闘指導上大ニ注意ヲ要スル點デアアル

ソコデ軍隊ヲ部署スルニハ渡河ノ方針(第三百四十三参照)ニ基イテ主トシテ渡河後ノ戰闘指導ニ便ナルヤウニ定ムベキデアアル、ココニ主トシテトアルノハ兎ニ角河川トイフ大障碍ヲ通過スルコト竝敵カラ渡河中及半渡ニ乗ゼラルルトイフコトヲ顧慮シタナラバ一途ニ渡河後ノ戰闘指導ノ便トイフコトバカリニ拘泥シ得ナイカラデアアル

(三)「敵ノ抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行スルヲ要スル場合ニ於テハ渡河即チ戰闘ナルヲ以テ之ニ應ズル部署ヲ必要トス」敵ノ頑強ナル抵抗ヲ豫期スル場合ニハ河川ノ障碍ト共ニ此ノ抵抗ヲ撃破シナケレバナラヌノデアアルカラ最初カラ此ノ戰闘ニ適スル部署ヲ採ルトイフコトガ必要トナルノデアアル

(三)「狀況ニ依リ先ヅ掩護隊ヲ渡河セシメ其ノ掩護ノ下ニ渡河ヲ實施スルヲ可トスルコトアリ」此ノ方法ハ敵主力ト遠隔シ對岸ノ守備ガ餘リ嚴デナイ地點ニ於テ渡河ヲ行フ場合ニ採用セラレル方法デアアル、ココデ此ノ掩護部隊ニ關シ若干説明シテ置カウ

渡河掩護部隊ノ任務ハ主力ノ渡河ヲ掩護シ且渡河後ノ行動ヲ有利ナラシムルニ在ルソコデ掩護陣地ヲ選定スルニ方テハ渡河點ト陣地トノ間ニハ主力ノ爲兵力ノ集結、展開等ヲ爲シ得ル餘地ヲ存セシムルコト、敵砲兵ヲシテ渡河點ニ對シ威力ヲ發揮セシメナイコト、主力ノ到着前過早ニ敵ニ撃破サレナイコト等ニ著意シナケレバナラヌ。而シテ其ノ兵力編組ハ任務、敵情、地形、明暗ノ度、氣象等ニ依リ異ナルノデアツテ要ハ前述ノ任務ヲ達成シ得ルコトヲ標準トシ前記ノコトヲ考慮シテ決定スベキデアアル、特ニ騎兵、砲兵ヲ附シ飛行機ヲ協力セシムルコトガ緊要デアアル

第三百四十七

要旨 渡河作業隊ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「渡河作業隊」工兵ノ兵力、渡河材料ノ數ニ鑑ミテモ其ノ運用ヲ經濟的ニ融通性アラシムル爲ニハ之ヲ統一使用スルコトガ有利デア。之渡河作業隊ヲ編成シ師團工兵指揮官ヲシテ指揮セシムル所以デア

(二)「第一線部隊ノ指揮官ニ必要ナル工兵及渡河材料ヲ配屬スルヲ有利トスル場合」陽渡河或ハ主力ト相當離隔シテ行フ助渡河部隊等ニ對シテハ配屬スルヲ要スルハ當然デア(渡河ノ目的)亦工兵ノ兵力及渡河材料ノ數量ガ渡河部隊ノ兵力ニ比シ豐富デア場合ニハ配屬シタ方ガ有利デア、コレ元來渡河部隊ト作業部隊トノ協同動作ハ一指揮官ノ下ニ統一サレアルヲ以テ最モ容易トスルカラデア(渡河部隊ノ兵力)亦渡河準備ノ爲ニ十分ノ時間ガアツテ渡河材料ノ蒐集ガ十分出來タ場合ニハ前者ト同様配屬シタ方ガ有利デアラウシ又渡河實施ガ困難ナル場合ニハ特ニ兩者ノ緊密ナル協同動作ガ必要デアルカラ配屬シテ此ノ關係ヲ良好ナラシムルガ良イノデア
以上ハ單一著想ニ過ギナイノデア實際ニ於テハ當時ノ狀況ニ最モ適合シタ方法ヲ採用スベキデア

(三)「第二項」之ハ渡河部隊ト作業隊トハ統一セル指揮官ノ下ニアツテ行動スルコトガ協

同動作上最モ有效デアルトイフ考ヘカラ第一線部隊ノ渡河間ニ於テ配屬シテモ差支ナイトイフ見込ガ付イタナラバ所要ノ作業隊ヲシテ渡河部隊ノ指揮官ノ指揮ヲ受ケシムルヲ可トスルノデア

第三百四十八

要旨 渡河法ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義 敵前ニ於テハ最初カラ架橋ヲスルコトハ通常許サレナイカラ先ヅ漕渡又ハ機航(蒸汽機關、發動機等ノ機械力ヲ以テ操航スル船ニヨルモノヲイフ)ノデアツテ勿論之等ニ曳船サレル曳船ヲモ含ムノデア)ニ依リ渡河シ狀況之ヲ許スニ至ツテ架橋ヲ開始スルモノデア。ケレドモ大河ニアツテハ架橋ガ頗ル困難デアルカラ通常漕渡又ハ機航ニ依テ渡河ヲ終始シナケレバナラヌノデア

第三百四十九

要旨 渡河實施ノ爲ノ軍隊區分ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」「渡河ノ正面」渡河ノ正面ガ相當ニ廣ケレバ爾後ノ戰闘ノ爲ノ軍隊區分ニ適合スルヤウニ適宜建制部隊ヲ併列スルヲ有利トシ之ニ反シ渡河正面ガ狭イトキハ重疊(重疊スレバ部隊ノ混淆ヲ來ス不利アリ)スルニ至ルデアラウ。(渡河正面ガ著シク狭イ

トキ建制部隊ヲ併列スレバ第一回ノ渡河部隊ハ指揮系統ノ異ナル微弱ナル部隊ノ併列トイフコトニナリ敵ノ抵抗ニ會シタ場合甚ダ不利デアアル

「上陸後ノ戦闘正面」上陸後爾後ノ戦闘ノ爲トルベキ戦闘正面ニ正シク部隊ヲ就ケ得ルヤウニナレバ甚ダ有利デアアル。之ガ爲ニハ渡河ノ正面ガ之ニ適合シ且渡河材料ガ之ヲ許ストイフ條件ガ伴ハナケレバナラヌノデアアル。然ルニ渡河正面ヲ河川ノ景況上廣クトルコトガ出來ズ且上陸後廣イ正面ニ展開シナケレバナラヌトイフ場合ニハ渡河正面ニ基イテ區處シナケレバナラヌノデアアル。要スルニ之等ハ一ニ當時ノ狀況ニ依リ最モ現況ニ適合スル如ク定ムベキデアアル

「渡河能力」之ハ工兵及渡河材料ノ兵力、員數、河川ノ景況ニ依ル渡河效能、敵ノ妨害及我方掩護ノ程度等ニ依リ左右セラルルモノデ渡河正面、上陸後ノ戦闘正面等ト相關聯シ當時ノ狀況ニ適合スルヤウニ其ノ能力ヲ遺憾ナク利用スルトイフコトニナレバ良イト思フ

以上ハ個々ノ條件ニ關スル研究デアアルガ之ヲ要スルニ速カニ前岸ニ確乎タル地步ヲ占メ敵ガ我方分離ニ乗ズル爲攻勢ニ轉ジテモ占領セル地域ヲ確保シ爾後ノ渡河ヲ容易ナラシメ得ルヤウニ最初ノ渡河部隊ヲ爲シ得ル限リ有力（之ハ兵力ト建制上ノ威力トノル）兩者ヲ考ヘタモノデアアツテ特ニ機關銃、歩兵砲等ヲ配屬スルコトガ必要デアアル）ナラシムルヲ要スルノデアアツテ之ガ爲渡河材料ノ數、渡河正面、前岸據點占領ノ確實ナルコト等ヲ考慮シ之ニ適應スルヤウニ適宜建制部隊ヲ併列若クハ重疊スルノデアアル。而シテ亦之ト共ニ必要ナル通信部隊、砲兵ノ觀測將校等ヲ同行スルヲ有利トスルノデア

ル
(三)「第二項」「爾後ノ戦闘ヲ考慮シ一部ノ戰車、砲兵等ヲ速カニ渡河セシムルヲ要スルコトアリ」戰鬥力増強ノ爲一部ノ戰車ヲ又後岸ニ在ル砲兵ヲ以テ前岸ニ於ケル友軍ニ有效ニ協力スルコトガ困難ナル如キ場合ニハ一部ノ砲兵ヲ速カニ前岸ニ進ムルヲ要シ亦敵情搜索ノ爲騎兵ヲ速カニ渡河セシムルヲ要スルコトモアルデアラウ。而シテ第一回ノ渡河部隊ト共ニ砲兵ノ觀測所或ハ補助觀測所ヲ前岸ニ進ムルヲ有利トスルコトガ多イノデアアル

第三百五十

要旨 渡河實施ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」敵前渡河ハ敵ノ意表ニ出デ敵火ノ損害ヲ避クル爲夜暗或ハ濃霧ニ乗ジ亦煙幕等ヲ用ヒテ行フノガ通常デアアルケレドモ天明後之ヲ續行スル爲ニハ勿論尙敵兵ガ堅

固ニ河岸ヲ占領シアル場合ニ於テハ優勢ナル歩、砲兵火ヲ發揚シ適時對岸ノ敵ノ抵抗ヲ制壓シテ渡河ヲ實行スルヲ要スルノデアアル

此ノコトハ大河ニ於テ特ニ然リデアアル（渡河所要時間大デ分離ニ乗セラレ易イカラ）又大河ニ在テハ渡河部隊ヲ水上ヨリ掩護スル爲機關銃、歩兵砲、山砲等ヲ搭載シタ舟艇ヲ渡河部隊ト同行セシムルヲ有利トスルノデアアル

夜間ノ渡河ハ日没後成ルベク早ク開始シ拂曉迄ニ成シ得ル限り多クノ兵力ヲ渡河セシムルヲ有利トスルガ渡河ノ實施トイフモノハ一般ノ狀況特ニ其ノ企圖竝其ノ秘匿、準備ノ關係及當面ノ敵情等ニ基キ決定セラルベキモノデアアルカラ其ノ開始時刻ハ屢々夜半後ニナルコトガアルノデアアル

時トシテ攻者ノ砲兵ガ絕對優勢ヲ占メ全然對岸ニアル敵ヲ制壓シ得ベク且全般ノ關係上敵ガ大ナル抵抗ヲナスマイト判斷セラレタ時ニハ渡河ノ開始ヲ天明以後トナシ熾盛ナル砲兵火力ノ掩護ノ下ニ白晝渡河ヲ敢行シ或ハ拂曉前渡河ヲ開始シ拂曉迄ニ前岸占領ニ必要ナル小部隊ノミヲ渡河サセルコトガアルノデアアル

主力方面ト助渡河方面トノ渡河開始ノ關係ハ狀況ニ依ルガ主力ノ渡河ヲ豫想スル敵主力ノ位置ニ近ク助渡河ヲ之ニ遠ク實施スルヤウナ場合ニハ助渡河ヲ主渡河ヨリ早ク實

施スルヲ有利トスルノデアアル。陽渡河ト主渡河トノ關係ハ一定ノ準則ヲ設ケラレナイガ要スルニ彼此相策應シ敵ヲ不利ナル狀態ニ陥ラレシムルヤウニスベキデアツテ大體ニ於テ陽渡河開始ヲ主渡河ヨリ適時早メルノガ通常デアラウト思フ

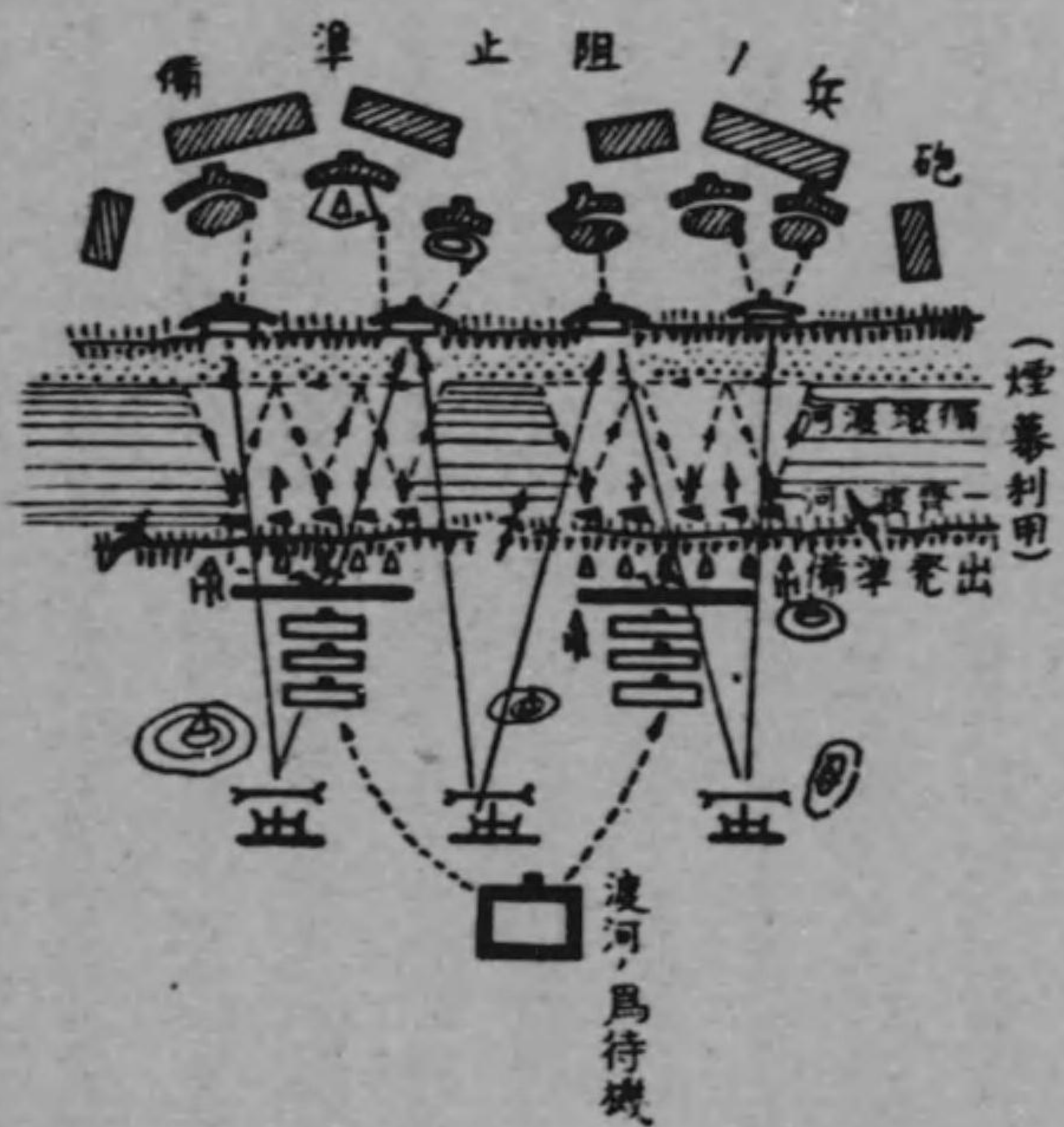
(三)「第三項」「前岸ノ占領」最初渡河シタ部隊ハ勉メテ同時ニ前岸ニ到着シ（各個戰闘ニ陥ラナイ爲）速カニ敵ヲ驅逐シテ先ヅ上陸點附近ヲ確實ニ占領シ以テ爾後到着スル部隊ノ爲據點ヲ占ムルト共ニ（第一次上陸部隊ハ後續部隊ノ爲犠牲トナルノ覺悟ヲ以テ全力ヲ盡クシテ奮闘シ寸土ト雖モ之ヲ敵手ニ委シテハナラヌノデアアル。之ガ爲最初妄リニ河岸ヨリ離隔スルハ不利デアアル）敵情ヲ搜索シテ爾後ノ前進ヲ準備シ兵力ノ増加スルニ伴ヒ逐次地歩ヲ擴張シ且比隣部隊ト相連繫シテ爾後ノ企圖ニ應ズルノ姿勢ニ在ラナケレバナラヌノデアアル。亦上陸部隊ハ常ニ先制ノ利ヲ獲得スルニ努ムルト共ニ敵ニ對シ各個擊破ノ機會ヲ與ヘナイヤウニ相互ノ連繫ヲ確保シ且速カニ砲兵ト連絡ヲ圖ルコトガ肝要デアリ砲兵亦積極的ニ活動シテ之ガ支援ニ努ムルヲ要スルノデアアル。其ノ外敵砲兵ノ標點或ハ基點トナルヤウナ物體ヲ除去シ敵ノ觀測所タルベキ地點ヲ奪取スルニ努ムル如キ敵砲兵ノ活動ヲ妨害スルノ所置ニ出ヅルコトモ特ニ肝要デアアル

(三)「第五項」「煙ノ利用」煙幕ハ渡河實施ノ爲極メテ有利ナルモノデアツテ之ヲ使用スル

ニ方テハ成ルベク之ヲ統一シ奇襲的ニ且廣範圍ニ互リ大規模ニ實施シナケレバナラヌ
 ノデアル緩慢ニ個々小規模ニ行フガ如キハ却テ企圖ヲ暴露スルニ過ギナイノデアアル。
 而シテ煙幕ハ目的ニ應ジ敵岸、水面、後岸等ニ用ヒラルモノデアアル
 又敵ヲ欺騙スル目的ヲ以テ助渡河或ハ陽渡河方面ニ相當ノ煙ヲ使用スルヲ有利トスル

コトガアル

(四)「第六項」**「渡河部隊ト作業隊
 トノ協同動作」**要スルニ作業隊
 ハ渡河部隊ノ要求ニ應ジ常ニ戰
 機ヲ逸シナイトイフコトヲ第一
 義トシナケレバナラヌノデアアル
 之ガ爲ニハ兩者間ノ緊密ナル協
 定竝ニ連絡ガ必要デアアル。ソコ
 デ兩者ノ協定スベキ事項ノ大要
 ヲ述ブレバ次ノヤウデアアル。
 渡河法ノ大要、渡河點及其ノ數



竝標識、渡河部隊ノ集合場、集合場ヨリ各渡場ヘノ分進、渡河部隊ノ乗船直前ノ待機
 位置竝隊形、舟ノ搭載量及乗組法、各渡場ニ於ケル渡河部隊(一齋及循環)及其ノ順序、
 乗船上陸法其ノ他乗船、上陸場ニ於ケル渡河部隊ノ監視者ノ氏名標識(渡河部隊)、渡
 場指揮官ノ氏名及標識(工兵)、各指揮官ト乗船部隊トノ連絡法、上陸後ノ行動ノ概要
 特ニ要求スベキ武裝法等

第三百五十一

要旨 架橋ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「第一項」河幅が大デナク且敵ノ妨害ヲ受クルコト少イ狀況ニ於テハ最初カラ架橋ス
 ルヲ有利トスルノデアアル、之渡河部隊ノ兵力ト渡河時間トヲ比較スルニ概ネ幅百米以
 下ノ河川ニ在テハ架橋ノ方ガ有利デアアルカラデアアル。然シ之モ敵情ニ關スルノテ敵ノ
 妨害ガ甚シイ時ニハ架橋作業ハ頗ル困難デアアルシ又架橋シテモ忽チ破壊セラルルカラ
 (砲撃、爆撃ニ依ル)結局漕渡ニ依ルヲ要スルトイフコトニナルノデアアル。

亦架橋中デアツテモ何時之ヲ破壊セラルルコトガアルカモ知レヌカラ歩兵部隊ヲシテ
 掩護隊ニ續イテ舟筏ニ依リ前岸ニ移ラシメルコトニ勉メナケレバナラヌノデアアル

(三)「架橋掩護」架橋掩護隊ノ任務ハ架橋ニ際シ敵ノ直接ノ妨害ハ勿論、敵砲火ニ依リ我

架橋作業ヲ妨害セラルルノヲ掩護スルノデアアルカラ成ルベク架橋點ノ前方ニ進出スルヲ要スルガ架橋ハ通常夜間實施サレルカラシテ其ノ陣地ハ多クノ場合敵ノ歩兵火器ニ對シ掩護シ得ルヲ度トシ過度ニ河岸ヨリ離隔セシメナイテ最初渡河シタ小部隊ヲ以テ確實ニ掩護ノ任務ヲ達成シ得ルヤウニ堅固ナル地形ヲ選定スルガヨイノデアアル。勿論夜間ト雖モ敵砲兵ハ十分準備ヲ整ヘテ居ルカラ射撃ヲ實施スルデアアラウガ我が砲兵ガ之ニ應ズルコトハ可ナリ困難ナノデアアル、然シ作業ガ日出後ニ互ルトイフヤウナ場合ニハ之ニ若干ノ砲兵ヲモ加ヘ又搜索、傳令勤務等ノ爲騎兵ヲ加フルコトモアルノデアアル。尙後岸ノ砲兵ヲ以テ掩護隊ヲ掩護シ得ルコトモ肝要デアアル

(三)「架橋點」之ハ地上ノ敵ノ外特ニ飛行機ニ對シ掩護容易デアアルコトガ緊要デアアルガ之ハ中々困難ナコトデアアルカラ斯クナレバ有利デアアルト述ベラレテアルノデアアル
「架橋材料ノ準備」架橋材料ノ集積、整頓、泛水等ヲイフノデアアル、本條ニ掲ゲテアル外作戰上重要ナル地點ニ向ヒ前進スルニ便ナルコト、渡河後ノ攻撃ニ於ケル軍隊ノ使用ニ便ナルコト渡河準備ヲ秘匿シ得ルコト、(之ニ適スル支流等ヲ有スルコト)河川ノ景況ハ使用シ得ル材料ニ適合シアルコト、兩岸ノ工事ハ簡單デアアルコト、河岸ハ泛水ニ便ナルコト、附近ニ掩護隊ノ渡河ニ便ナル地點ノアルコト、河底ハ錨定又ハ架柱

ノ維持ニ適シ水深過度ニ深クナク河幅狭小デ流速成ルベク緩ナルコト等ガ必要ナル條件デアアル

(四)「掩護隊ノ渡河點」掩護隊ヲ渡河セシムル材料モ將來架橋ニ使用スルノデアアルカラ其ノ渡河點ハ架橋作業ヲ妨害シナイ程度ニ於テ成ルベク架橋點ニ近イガヨイノデアアル

第三百五十二

要旨 河川防禦ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

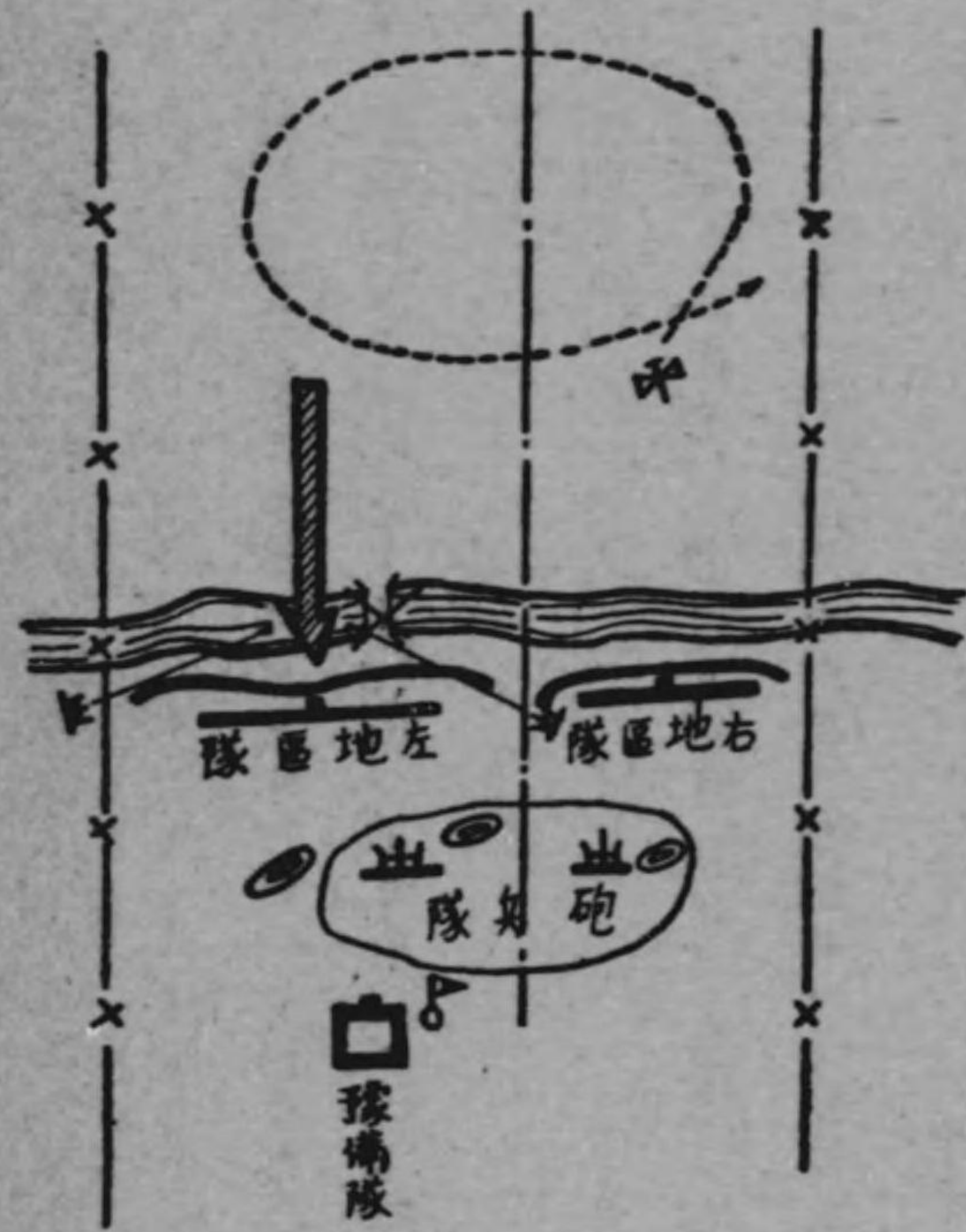
解義(一)「第一項」狀況之ヲ許セバ「正面ト幅員ト兵力ノ關係、地形(河川ヲモ含ム)等ヲ考慮シ之ヲ許シタナラバ直接河川ニ沿フテ配備スルヲ渡河妨害上最モ確實且有利トスルノデアアル

(二)「第二項」斯カル場合ニハ特ニ地形有利ナ場合デナケレバ到ル處薄弱ナル兵力ヲ配置シナケレバナラストイフコトニナルノデ通常豫想スル敵ノ各渡河點(狀況特ニ道路網、地形、河川ノ狀態等カラ略推知シ得ベシ)ニ所要ノ警戒部隊ヲ配置シ主力ハ敵ノ渡河ニ乘ジ速カニ出撃シ得ル態勢ニ在ラシメルノデアアル(自動車ヲ準備シ得バ誠ニ好都合デアアル)

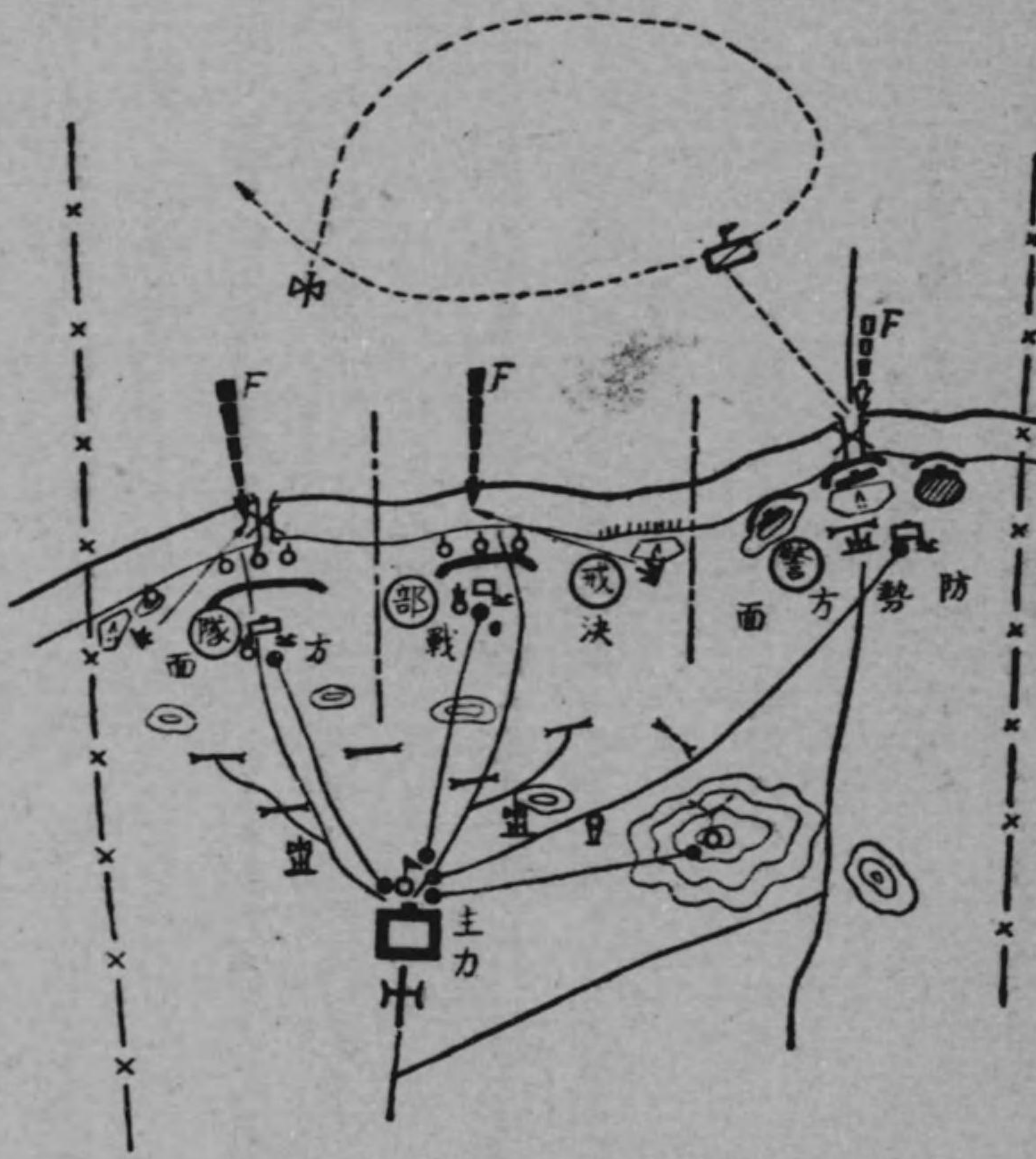
(三)「警戒部隊」警戒部隊ハ敵ノ奇襲ニ對シ其ノ渡河ヲ妨害シ我が主力ノ行動ヲ容易ナラ

シメナケレバナラヌカラ步兵及所要ノ工兵（技術的著眼ヲ以テ敵ノ企圖ヲ判断シ且渡河妨害ニ關スル設備ヲ擔任セシムル爲）ヲ以テ編成シ又狀況特ニ地形有利デ渡河點ヲ側射スルヤウニ砲兵ヲ使用シ得ルヤウナ時ニハ其ノ一部ヲモ配屬スルコトガアルノデアル。而シテ警戒部隊ノ兵力ハ該地區カラ、敵ガ渡河ヲ實施スル公算ノ大小及地形（河岸ノ地形及主力ノ來著迄敵ヲ阻止スベキ陣地ノ價值）等ニ依リ其ノ任務ヲ達成シ得ル

第一項ノ場合ニ於ケル砲列ノ例（真ニ例ニ過ヤズ）



第一項ノ場合ニ於ケル砲列ノ例（真ニ例ニ過ヤズ）



コトヲ考慮シテ決定スベキデアアル。但シ兵力過少ナルトキハ主力ノ來著迄該地區ヲ保

持シ得ズ亦我が主力ヲ用ヒナイ方面ニ於テハ敵ノ他ノ渡河部隊ノ爲撃退サレテ其ノ結果ガ主力方面ニ波及スルトイフコトヲモ考慮シナケレバナラス、而シテ警戒部隊ハ通常主力ノ來著迄確保シ得ル要點ヲ堅固ニ占領シ嚴ニ河岸ヲ警戒シアルベク其ノ大體ノ姿勢ハ前哨ノ配備ニ準ズベキモノデアアル

(四)「第四項」敵ヲシテ渡河材料ヲ利用セシメナイコトノ極メテ必要ナルコトヲ述ベラレテアルノデ渡河ヲ困難ナラシムル爲所要ノ工事トイフノハ徒涉場ノ破壊トカ水中(際)障礙物ヲ設クルトカライフノデアアル(流下物モ有效デアアル)

「交通」主トシテ主力ノ移動、展開(特ニ砲兵)等ノ爲ノ交通設備ヲイフノデアアル

「連絡」警戒部隊、騎兵、飛行部隊、監視哨等ト指揮官トノ間及相互間ノ連絡施設ヲイフノデアアル

「照明」夜間ニ於ケル敵情監視並射撃ニ使用スルモノデアアル

第三百五十三

要旨 敵情搜索及監視ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 「敵ノ陽動ニ欺カレザルコト特ニ緊要ナリ」之ガ爲ニハ主渡河ナリヤ否ヤヲ判断シナケレバナラス而シテ之ガ爲準據トナルモノハ敵ノ渡河材料及渡河正面、渡河準備又ハ

渡河動作ノ技術的觀察等デアアルガ中々困難ナルコトデアアル

第三百五十四

要旨 防禦戰闘ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)「警戒部隊ノ動作」警戒部隊ハ極力敵ノ渡河ヲ妨害シ我が主力ノ行動ヲ容易ニシナケレバナラスノデアアル、即チ主力ガ該方面ニ攻勢ヲ取ル際ニ於テハ警戒部隊ハ其ノ攻勢ニ必要ナル據點換言スレバ主力ヲシテ有利ナル態勢ヲ以テ敵ヲ攻撃スルコトガ出來ルヤウニ必要ナル地點ハ之ヲ確保スルヲ要シ主力ガ他ノ方面ニ攻勢ヲトル場合ニハ少クモ當面ノ敵ヲ拒止シテ主力ノ決戰間其ノ側背ヲ確實ニ掩護シナケレバナラスノデアアル。而シテ主力ガ到着スル迄比較的寡弱ナル兵力ヲ以テ抵抗ヲ持續シ該地區ヲ保持スル爲ニハ陣地ノ選定並其ノ設備等ニ十分ノ注意ヲ拂ハナケレバナラス、即チ陣地ハ地形上持久ニ適シ且堅固ナル據點ヲ有シ河岸ヨリ過度ニ遠カラズ(過度ニ遠ケレバ敵ガ我が妨害ヲ避ケテ渡河並爾後ノ準備ヲ實施シ得ベシ)亦過度ニ近カラズ(地形ニ依リ陣地ノ威力ノ及ブ範圍ガ制限サレ又敵砲兵ノ爲制壓セラレル等ノ害ヲ伴フコトガアル)尙其ノ地域及附近ノ地形ガ進出セル主力ノ行動容易ナルコトガ肝要デアアル亦遮蔽設備ヲ行ヒ特ニ敵砲兵ノ目標トナラナイヤウニ注意シ且重要ナル部分ニハ障礙物ヲ設

ケ夜間射撃ノ設備ヲ整フルコトガ緊要デアアル。亦警戒部隊ハ至嚴ナル戰闘準備ヲ整ヘ特ニ戰術並技術上敵ガ渡河點トシテ選定シ得ベキ場所ニハ火力ヲ集中シ得ルヤウニ準備シ細心ノ注意ヲ以テ警戒シ微細ナル徵候ト雖モ之ヲ看過スルコトナク萬遺漏ナイヤウニシナケレバナラス。而シテ特ニ注意ヲ倍従スベキハ夜間デアアル之ガ爲夜間ハ河岸ニ監視兵又ハ小部隊ヲ密ニ配置シテ警戒ヲ嚴ニシナケレバナラスノデアアル。

(三)「主力ノ行動」主力ノ攻勢ハ最モ敏活ナルヲ要スルノデアアル。敵ノ眞企圖ノ判斷頗ル困難ナル河川ノ防禦ニ於テ之ヲ確知シタル後攻勢ニ轉ゼントシ徒ラニ遲疑逡巡兵力ヲ部署スルコトヲ爲サズ遂ニ敵ヲシテ易々ト渡河ヲ完了セシムル如キハ嚴ニ戒メナケレバナラスノデアアル。須ラク大勢ヲ達觀シ斷乎トシテ兵力ヲ部署シ敵ガ未ダ確乎タル地步ヲ占メ得ナイノニ乘ジ決然逆襲ヲ決行シ敵ヲ河川ノ障礙ニ壓迫擊滅スベキデアアル。

第三百五十五

要旨 決戦ヲ企圖スル場合ノ河川防禦ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

其ノ要領ハ第三百五十二ノ第二項ノ場合ニ類スルモ主力ノ攻勢ハ敵ノ半渡ニ乗ズルノデアアル之モ遲疑逡巡ヲ避ケ斷乎強行セザレバ戰史ノ示ス通り成功ハ覺束ナイ

第三章 森林及住民地ノ戰闘

第三百五十六

要旨 森林及住民地ノ特性ヲ述ベラレテアルノデアアル
 解義(一)「第一項」

「大小」大森林及大住民地ハ諸兵種殊ニ砲兵ノ動作ヲ制限シ且指揮ニ不便デ殊ニ内部ノ通過不可能ナル森林ノ如キハ戰術上有利ナル點ナク唯僅カニ翼側ノ依托ニ利用シ得ルニ過ギナイノデアアル、大住民地及内部ノ交通ヲ許ス大森林ヲ防禦スルニ方ツテハ全線ヲ占領シナケレバ守備シナイ側方カラ攻者ノ侵入ヲ受ケルカラ堅固ナ防禦ニハ適シナク唯一時之ニ據テ敵ノ前進ヲ遲滯セシメ得ルニ過ギナイノデアアル、然シナガラ狀況ニ依テハ防者ハ斯ノヤウナ大森林、大住民地ヲ利用シ局部的逆襲ヲ以テ敵ヲ操縱シ一時持久ノ目的ヲ達成シ得ルコトガアルデアラウ

然シ適當ナ森林及住民地ハ防者ノ爲ニハ堅固ナ支撐點トナリ攻者ノ爲ニハ攻撃ノ據點トナルモノデアアル

「位置」森林、住民地等ガ陣地ノ前方ニ在ルトキハ防者ハ之ガ爲ニ展望、射界ヲ妨ゲラ

レ攻者ニ蔭蔽近接ノ便ト企圖ヲ秘匿スル利益ヲ與ヘルモノデアル。然シナガラ運動、通視共ニ困難ナルヤウナモノデアツタナラバ防者ハ之ヲ陣地前方ノ障礙トシテ或ハ微弱ナル兵力ヲ以テ攻者ヲ操縦スル爲ニ利用シ得ベク亦攻者ノ行動ニ依テハ其ノ秩序ト連繫ヲ缺キアルニ乘ズル機會ヲ獲得シ得ルデアラウ。陣地帶上ニ點在スル森林及住民地ハ防者ノ爲有利ナル支撐點ヲ成形シ又陣地ノ側方ニ在ルモノハ守者ガ之ヲ守備シ得タナラバ翼ノ據點トナリ全ク障礙ヲ爲スモノハ翼ノ依托ニ利用シ得ラレルシ亦其ノ景況ニ依テハ攻者ハ企圖ヲ秘匿シテ防者ノ翼側ニ迫ルコトガ出來ルデアラウ。森林、住民地ガ陣地ノ後方ニ在ル場合ニハ防者ハ其ノ後方部隊及其ノ運動ヲ掩蔽スルコトガ出來萬一退却スル場合ニハ之ヲ收容陣地トシテ利用シ得ルデアラウ、然シ運動困難ナルモノデアツタナラバ攻者ノ爲之ニ壓迫セラレ頗ル悲境ニ陥ルニ至ルコトガアルデアラウ

「形狀」縁端ガ適當ニ屈折シ互ニ側防シ得ルヤウナ状態デアレバ防者ノ爲ニハ有利デアアルガ局部ニ於テ著シイ突角ヲ爲シアル如キ場合ニハココニ弱點ヲ生ジ若シ亦之ヲ占領シナカツタナラバ其ノ兩側ノ陣地ガ之ニ依リ分斷セラルトイフヤウナ不利ヲ生ズルノデアアル。其ノ他形狀ハ種々デアアルカラ其ノ利用ノ方法モ異ナリ或ハ我レニ不利ナ

ル關係等多クアルデアラウ

「樹木ノ疎密」森林内ノ通過、展望、射撃ノ難易トイフモノハ主トシテ其ノ疎密ニ依ルノデアツテ其ノ程度ノ戰術上ニ及ボス影響ハ特大デアルノデアアル

「家屋ノ構造」家屋ガ煉瓦若クハ石等カラ出來テ居テ且堅固ナル圍壁ヲ有スルモノハ靱強ナル抵抗ニ適シ防者ノ爲極メテ有利デアアルシ亦攻防共ニ軍隊ヲ敵彈ニ對シ掩蔽スル爲ニ利用シ得ルノデアアル。之ニ反シ木造ノモノハ火災ニ罹リ易イカラ單ニ敵眼ニ對シ軍隊ヲ遮蔽スル爲ニ利用シ得ルニ過ギナイノデアアル

「圍壁」ハ其ノ構築材料ノ種類、高さ、幅員等ニ依リ價值ノ異ニスルモ一般ニ防者ノ爲有利ニ利用セラルルデアラウ（觀測、監視所等ニモ利用シ得）

（三）「第二項」時トシテ森林、住民地ハ障礙トシテ利用セラルルコトアリ。近時砲兵威力ノ増大ト瓦斯ノ出現ニ依リ之等ヲ直接占領スルトキハ甚大ナル損害ヲ受ケルコトガアルノデ寧ロ之等ヲ陣地ノ前方或ハ側方ニ置イテ遮蔽或ハ翼ノ依托ニ利用シタリ或ハ其ノ縁端内部等ニ於テ敵ノ通過ヲ阻止スル設備ヲ爲シ且之ニ我が火力ヲ指向シ得ルヤウニ準備シテ障礙ニ利用シ敵ノ兵力運用ヲ妨害スルコトガアルノデアアル

（三）「第三項」住民地ノ戰闘ニ在リテハ攻者ハ戰車、爆藥、火焰發射器、燒夷彈等ヲ有

效ニ利用スベキ機會多キモノトス。住民地内ニ於テハ防者ハ道路ヲ側射シ若クハ縱射スルヤウニ機關銃ヲ有效ニ使用シ且家屋ノ構造適當ナルトキハ之ニ據テ頑強ナル抵抗ヲ試ミルコトガアルカラ攻者ハ之等局部的抵抗ヲ打破スル爲ニ前記ノ兵器ヲ有效ニ使用スル機會が多イノデアル

第三百五十七

要旨 森林及住民地ヲ利用スル場合ノ部署ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアル

解義(一)「第一項」森林及住民地ハ敵ノ砲(爆)擊(燒夷彈使用モアル)及瓦斯攻撃ノ目標トナリ易イ不利アルト亦一方其ノ特性上防者ニトリテハ防禦ノ爲ノ支撐點トナリ比較的微弱ナル兵力ヲ以テ優勢ナル敵ニ對シ頑強ナル抵抗ヲ爲スニ適スルモノデアルカラ之ニ必要以外ニ多クノ兵力ヲ用フルハ不利デアル亦攻者トシテモ之ヲ攻撃スル爲多クノ兵力ヲ用フルハ徒ラニ兵力ヲ牽制セラルルコトトナリ不利デアルノデアル特ニ之等ノ兵力ハ決戦ニ對シ殆ンド影響ヲ與フルコトナキニ於テ然リデアル。ソコデ防者ハ之ヲ支撐トシテ局地外部ニ於テ戦闘スル部隊ノ行動ヲ容易ナラシメ亦攻者ハ斯カル支撐點ヲ相手ニスルコトヲ避ケ局地外部ニ於テ決戦ヲ強フル如ク戦闘ヲ指導スルヲ有利トスルノデアル。昔カラ森林ハ兵ヲ吞ムトイフコトガアルガ大ニ味フベキコトデアル

(三)「第二項」森林及住民地ノ戰鬥ニ在リテハ攻防共ニ第一線部隊ニ適時支援ヲ與フルコト困難ナルヲ以テ豫メ之ニ獨立性ヲ附與スルヲ要ス。森林及住民地ハ一般ニ運動及通視ガ不便デアツテ其ノ指揮ガ困難デアルカラ自然統一指揮、諸兵種ノ協同動作モ困難トナルノデアル、ソコデ攻防共ニ第一線部隊ニ獨立性ヲ與ヘ各其ノ局所局所ニ於テ戰鬥ヲ發展サセルヤウニ部署シナケレバナラヌノデアル。特ニ攻者ハ側防機能、堅固ナル大小ノ據點、障碍物等ニ遭遇スルコトガ多イカラ相當威力アル破壊若クハ制壓力ヲ必要トシ從テ第一線部隊ニ砲兵(特ニ重砲)及工兵等ヲ配屬スルヲ必要トスルノデアル

(三)「第三項」森林及住民地ニ於テハ敵ノ爲ニ誘致、牽制サレ易ク亦隊伍混亂シ方向ノ維持困難デアルカラ指揮官ハ部下ヲ確實ニ掌握スルコトガ特ニ緊要デアル

第三百五十八

要旨 森林ニ據レル敵ヲ攻撃スル爲ノ部署ニ就テ述ベラレテアルノデアル

解義 之ヲ要スルニ森林ニ據レル敵ヲ攻撃スルニハ直接之ニ多クノ兵力ヲ用フルハ不利デアツテ勉メテ其ノ外側カラ敵ヲ包圍シ決戦ヲ森林外ニ求ムルコトガ肝要ナノデアル。然シテ森林ノ外側ニ行動スルニ方リ敵ハ其ノ砲兵ヲ以テ極力之ヲ妨害シ特ニ森林ノ方面カラ側防的ニ我が行動ヲ妨害セント努ムルデアラウカラ殊ニ歩、砲兵ノ協同動作ヲ適

切ニシ之等ヲ制壓シツツ攻撃ヲ遂行スルヲ要スルノデア

第三百五十九

要旨 森林ニ向ヒ直接攻撃スル部隊ノ戦闘ニ就テ述ベラレテアルノデア

解義(一)「第一項」防者ハ森林縁端ノ形状ヲ巧ミニ利用シ隱蔽シテ其ノ側防機能ヲ配置シ特ニ其ノ突角部カラ側射的ニ攻者ノ行動ヲ妨害スルコトヲ努ムルデアラウカラ攻者ハ攻撃ニ方リ砲兵、機關銃及歩兵砲等ヲ巧ミニ使用シ之等ヲ火制スルコトガ緊要デア

ル之ガ爲メ砲兵ヲ第一線部隊ニ配屬スルヲ要スルコトガアルデアラウ、又發煙彈、燒夷彈等ハ此ノ際大ニ威力ヲ發揚スルコトガ出來ルノデア

攻者ガ敵線(森林ハ縱深配備ガ困難デア

ル)カラ通常一線配備トナルデアラウ)ヲ突破

シタナラバ直チニ秩序ヲ恢復シ隊勢ヲ整へ要スレバ新ニ軍隊ヲ部署スルコトガ肝要デア

又側面掩護ノ處置ヲ講ズル必要アルコトモ屢々アルデア

ル之敵ハ森林内ニ於テ局部的抵抗或ハ逆襲ヲ試ミ又側面カラ攻者ノ行動ヲ妨害スル等ノ爲

メ兎角攻者ハ之ニ牽制セラレ隊伍ノ混亂ヲ來シ易イカラデア

ル。亦敵ガ林空、地障等ヲ利用シ新企圖ヲ試ミル

コトガ出來ナイヤウニ之ト觸接ヲ失フコトナク且途中林空又ハ林道等ヲ利用スル等能

ク各部ノ連繫ト行進方向ノ維持トニ勉メ森林ノ前端ニ進出シナケレバナラヌノデア

ル

(三)「第二項」敵ハ攻者ノ連絡ノ維持及協同動作ガ困難デアツテ其ノ集結セル戦闘威力ヲ發揮シ得ナイノニ乗ジ小部隊ヲ以テ我が前進ヲ妨害スルコトヲ努ムルデア

ラウカラ攻者ハ特ニ之等小部隊ノ爲誘致サレナイヤウニ注意シ(狀況不明ノ爲兎角牽制サレ易イ)

且不意ニ敵ト衝突シテモ(敵ハ伏兵ヲ配置スルコトガアル)直チニ之ヲ擊滅シ得ルヤ

ウニ接戦ヲ準備スルコトガ肝要デア

ル。之ガ爲ニハ第一線ノ各部隊ハ成ルベク集結シ

其ノ正面前要スレバ側面ニ小部隊(輕機關銃ヲ有スルモノヲ有利トス)若クハ斥候ヲ

配置シ搜索、警戒ニ任ゼシムルト共ニ前進方向ヲ確實ニ維持スベキ手段ヲ講ズルコト

ガ緊要デア

ル

(三)「第三項」森林ハ搜索困難デ特ニ住民地ト異ナリ殆ンド空中搜索ヲ許サナイカラ前進ニ方リ豫期シナイ敵ノ防禦線ニ不意ニ遭遇シ或ハ反撃ヲ受クルコトガアルノデア

ル、林空若クハ林道附近特ニ其ノ交叉點等ニ於テ然リデア

ル此ノ際砲兵ヲ適時協力サセルコトハ通常ノ場合困難デア

ルカラ歩兵ハ自ラ機關銃、歩兵砲及擲彈筒等ヲ使用シ進路ヲ開拓シナケレバナラヌノデア

ル而シテ森林ノ縱深ガ大ナル場合或ハ敵ト觸接ヲ失ヒ狀況全ク不明トナリ然モ敵ノ企圖

心ガ旺盛デアツテ且森林内ニハ戰鬥ニ適スル林空等ガ存在スル如キ場合ニハ中間目標ヲ指定シ逐次之ヲ攻略シツツ前進ヲ圖ルヲ要スルコトガアルノデアアル、サウデナイト軍隊ノ前進ガ混亂ニ陥リ之ニ加フルニ通視ノ困難ハ友軍相搏ツニ至ル等ノ虞ガアルノデアアル

(四)「第四項」森林ノ前線ニ到着シタ部隊ハ林縁ヲ進出スルニ際シ敵ノ逆襲特ニ敵歩、砲兵火ノ急襲ニ注意スルコトガ肝要デアアル。之攻者ガ森林通過ノ爲ニ相互ノ連絡ガ不十分デ且隊伍ガ亂レ勝チトナリ歩、砲兵ノ協同動作モ頗ル困難デアアルニ乘ジ敵ハ大規模ノ逆襲ヲ企圖スルコトガアリ且亦豫メ準備シタル有效ナル歩、砲兵ノ急襲火ヲ浴セカケルノガ通常デアアルカラデアアル

之ガ爲高級指揮官ハ砲兵ヲ速カニ招致シ(砲兵ハ亦觀測所ヲ速カニ林縁附近ニ進出セシムルヲ要ス)亦第一線部隊長ハ其ノ有スル砲兵、機關銃、歩兵砲等ヲ速カニ前方ニ進出セシメ對應ノ處置ヲ講ズルト共ニ秩序ノ維持ニ注意スルコトガ肝要デアアル勿論之ガ爲ニ突進ノ意氣ヲ阻害シテハナラヌコトハ當然デアアル

第三百六十

要旨 森林防禦ノ要領ヲ述べラレテアルノデアアル

解義(一)「樹木ノ爲射撃ヲ妨害セラレザルヲ度トシ林縁ノ後方ニ其ノ前線ヲ選ブヲ可トス」森林ノ前方或ハ縁端ニ抵抗地帯ノ前線ヲ選ブトキハ敵ノ發見ヲ容易ニシ火力ヲ誘致スルノ害ガアルガ林縁ノ後方ニ(外部ニ對シテ射撃シ得ルヲ度トス)選定スルトキハ幾分其ノ弊ヲ減ジ得ルカラデアアル、然シ瓦斯ニ對シテハ却テ不利ナコトモアルノデアアル然シ密林ニ於テ林縁ノ後方ニ抵抗地帯ノ前線ヲ選ブトキハ火網編成ガ出來ナイカラ之ヲ林縁ノ前方ニ設ケ(其ノ位置ヲ定ムルニハ樹木ノ高サニ依リ生ズル我が砲火ノ死角ヲモ考慮スル必要ガアル)森林ハ唯後方部隊ヲ隱蔽スルニ用フルヲ通常トスルニ至ルノデアアル以上ハ一般ノ場合デアアルガ軍内師團等ニ在テハ全般ノ關係上隨意ニ抵抗地帯ノ前線ヲ決定スルコトガ出來ナイカラ此ノ主旨ニ合セシメラレナイ場合モアルノデアアル

「時トシテハ森林ノ内部ニ抵抗地帯ヲ選ブヲ可トスルコトアリ」之全般ノ關係之ヲ許シ且森林内ニ適當ナル林空等ガアツテ所要ノ射界ヲ有スルトカ地隙等ガツテ抵抗地帯トシテ適當ナル場合等デアアル

(二)「第二項」森林ハ通常縱深配備ヲトルコトガ困難デ一線配備トナリ易イカラ從テ抵抗地帯其ノモノハ比較的脆ク亦森林内ハ通常火力ノ發揚ガ困難デアアルカラ火力ノ支援十

分ナル逆襲ヲ實行スルコト困難ナノデアアル、ソコデ森林ノ防禦ニ於テハ單ニ抵抗地帯ヲ堅固ニスルバカリデナク其ノ他ノ部分ニ於テモ亦適宜林空、林道ノ交叉點（稍廣イ所ニ據點ヲ設クルヲ有利トス）若クハ敵ガ必ズ通過シナケレバナラヌ障礙線（人工障礙物或ハ森林内ヲ流ルル水流トカ或ハ地隙等ノ天然障礙物）等ヲ利用シテ敵ノ近迫ヲ妨害シ且敵ヲ欺騙シ或ハ不利ナル方向ニ誘致スル等之ヲ混亂ニ陥ラシムル爲各種ノ手段ヲ盡クスヲ要スルノデアアル

第三百六十一

要旨 防禦戰鬪ノ指導ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)森林ヲ攻撃スルモノハ隊伍ノ混亂ヲ來シ易ク亦森林内ニ侵入シタル後ハ火力ヲ以テスル支援ヤ連絡ガ甚ダ困難トナルニ反シ防者ハ攻者ノ火力ニ依リ阻止セラルルコトガ比較的少ク且敵ニ遮蔽シテ其ノ弱點ニ乘ジ逆襲ヲ實施シ得ル利益ガアルカラ防者トシテハ此等ノ關係ヲ利用シ果敢ナル逆襲ヲ行ヒ敵ヲ破摧スベキデアアル（伏兵ヲ用ヒ敵ヲ擾亂サセ或ハ之ヲ不利ナル方面ニ誘致シテ逆襲ノ機會ヲ作ルコトモアル）

(二)森林内部ニ抵抗地帯ヲ設ケタ場合ニハ敵ノ行動ヲ妨害スベキ各種ノ設備（鹿砦其ノ他ノ障礙物並阻絶等）ヲ爲シ敵兵ガ抵抗地帯ニ近接スルヤ火力ト此等ノ設備トニ依リ混亂ニ陥ツタニ乘ジ逆襲ヲ敢行スルノデアアル。火焰發射器ハ有利ニ使用セラルルデアアラ

ウ 亂ニ陥ツタニ乘ジ逆襲ヲ敢行スルノデアアル。火焰發射器ハ有利ニ使用セラルルデアアラ

第三百六十二

要旨 住民地ノ攻撃ノ要領ヲ述ベラレテアルノデアアル

解義(一)住民地ハ空中寫眞ニ依リ比較的的確ニ状態ヲ知り得ルモノデアアルカラ之ヲ利用スルヲ有利トスルノデアアル

(二)「第一項」家屋ノ構造堅固デアツテ圍壁ヲ有スル如キ住民地ノ攻撃ニ於テハ砲兵特ニ威力大ナル火炮ヲ以テ所要ノ破壞ヲ行ヒ又ハ火災ヲ起サシムル等ノ手段ヲ講ジナケレバ攻略ハ頗ル困難デアアル、亦所要ニ應ジ工兵ヲシテ爆藥ニ依リ破壞ヲ行ハシムルヲ要スルコトガアルノデアアル。此ノ際住民地ノ側縁ニ在テ大ニ活動スベキ側防機能等ヲ適時制壓スルコトガ特ニ肝要デアアル

(三)「第二項」住民地ニ向ヒ直接攻撃スル部隊ハ其ノ縁端ヲ突破シタナラバ敵ニ尾シテ前線ニ到ルマデ突進ヲ繼續スベキデアアル之住民地ニ於ケル防禦ハ家屋ノ配置等ノ關係上火力ヲ以テスル協同動作、相互ノ連絡等ガ比較的不便デアアルガ爲ニ各地區ハ各々獨立シテ防禦シ得ルヤウニナツテ居ルノデアアルカラ攻者ハ此ノ關係ヲ利用シ獨立性ヲ失ツ

タ部分ニ對シ更ニ後方ノ家屋ニ據レナイヤウニ敵ニ尾シテ突進シ前線ニ進出シテ全般ノ瓦解ヲ企圖スベキデアアル。此ノ際主力ガ敵ノ内部ノ小抵抗ニ牽制サルル如キハ敵ニ致サレタモノト云ハナケレバナラヌノデアアル

④「第三項」住民地ノ深サガ大デ且内部ニ抵抗ニ適スル幅員大ナル街路或ハ地障（水流ノ如キ）等ガアル場合ニハ先ヅ縁端ヲ占領シタ後速カニ隊伍ヲ整ヘ次デ内部ニ於ケル之等ノ逐次ノ抵抗ヲ擊破シナガラ地區カラ地區ニ向テ攻略ヲ進ムルヲ要スルコトガアルノデアアル。此ノ際街路ニ沿フ家屋、庭園等ヲ利用シ要スレバ之ヲ破壊シテ進路ヲ開設シツツ攻撃前進シ又ハ屋上ヲ利用シテ近迫スルヲ有利トスルコトガ少クナイ之村落等ヲ掃蕩スル爲スクノ如クスルトキハ街路ヲ前進スルヨリ損害ガ少イコト屢々デアアルカラデアアル

第三百六十三

要旨 住民地ニ對スル夜間攻撃ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 夜間住民地ニ對シ攻撃ヲ行フ場合ニハ通常奇襲ニ依リ圍壁若クハ縁端ヲ奪取スルヲ要スルノデアアル。抑々夜襲ハ如何ナル場合ニ於テモ奇襲ヲ可トスルハ當然デアアルガ然シ

住民地ノ如キハ障地共ノモノガ相當堅固デアツテ砲彈ヲ以テ破壊シナケレバナラヌト

イフヤウナモノモアリ又之ニ障礙物ガ加ハレバ一層堅固ノ度ヲ増加シ最後迄奇襲ニ依ルコトガ出来ズ遂ニ強襲ニ依ラナケレバナラヌトイフコトニナルコトモアルノデアアル。ソコデココニハ通常ト示サレテアルノデアアル

亦夜間住民地ノ攻撃ニ於テハ其ノ目的ニモ依ルガ翌日カラ行フ攻撃ニ際シ此ノ住民地ヲシテ其ノ外部カラ側射火力其ノ他ヲ以テ他方面ニ威力ヲ及ボスコトガ出来ナイヤウニスル目的デアツタナラバ圍壁若クハ縁端ヲ奪取スルヲ以テ満足スルコトガアルノデアアル

然シ夜間住民地ノ攻略ヲ完フスル目的デアツタナラバ圍壁若クハ縁端ヲ奪取スルト共ニ少數勇敢ナル部隊（所要ニ應ジ工兵、火焰發射器等ヲ屬ス）ヲシテ速カニ其ノ内部ノ要點ヲ奪取サセ逐次攻略ヲ進展セシメ遂ニ全住民地ヲ掃蕩攻略スルヤウニ戰鬥ヲ指導スベキデアアル

第三百六十四

要旨 住民地防禦ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

解義 住民地ハ家屋ノ配列、街路ニ依ル區劃ノ關係並連絡ノ困難等ニ依テ地區相互ノ協同動作ガ困難テ敵ガ進入シタナラバ其ノ遮蔽ヲ利用シ欲スル方面ニ行動シ戰果ノ擴張ヲ圖

ルコトが容易デアルカラ守備地區ヲ區分スルニ方テハ特ニ各地區ノ防備ニ獨立性ヲ附與シ敵兵ガ縱ヒ一區域ニ侵入シテモ其ノ影響ガ他方面ニ波及シナイヤウニシナケレバナラスノデアル之ガ爲要スレバ各地區ハ四周ニ向ヒ防禦シ得ルヤウニ工事若クハ配備ヲ爲シ置クヲ可トスルコトガアルデアラウ。亦重要ナル地點例令主要ナル出入口ノ如キハ必ズ一地區内ニ包含セシムルコトガ肝要デアル而シテ砲兵ハ此ノ際地區相互ニ側射及斜射ヲ爲シ得ルヤウニ配置スルコトガ特ニ肝要デアル、之住民地ニ於テハ後方ヨリスル砲兵ノ射撃ハ家屋ノ關係上(高サニ關係ス)大ナル死角ヲ生ジ易イカラデアル亦障碍物及阻絶就中戰車等ニ對スルモノ(敵ガ之ヲ有スル場合)ヲ設備スルヲ必要トシ且對戰車砲ヲ街路ニ備ヘ亦瓦斯防護ノ設備ヲナシ尙夜間其ノ位置ノ認定ヲ困難ナラシムル爲燈火管制ノ準備ヲ必要トスルノデアル

第四章 廣漠地ノ戰闘

第三百六十五

要旨 廣漠地ノ特性ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

縦令小ナル隆起地點ト雖モ展望其ノ他ニ(觀測所、據點等トシテノ利用)大ナル價値ヲ有スルコトニ著意スルヲ要スル

第三百六十六

要旨 廣漠地ニ於ケル交通、補給ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

特ニ水ニ就テ著意ヲ要スル

第三百六十七

要旨 廣漠地ノ特性ニ基ク大部隊ノ使用方面及資材並水ノ節用及固苦缺乏ニ堪ヘナケレバナラヌコトヲ特ニ強調セラレアルノデアアル

第三百六十八

要旨 機械化部隊及飛行機ノ廣漠地ニ於ケル價値ヲ述ベ且敵方ノ之等部隊ニ對シ著意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデアアル

第三百六十九

要旨 廣漠地ニ於テ企圖ヲ秘匿シ敵ノ意表ニ出デシガ爲ノ要領ニ就テ述ベラレテアルノデアアル

第三百七十

要旨 廣漠地ニ於テハ各種ノ手段ヲ盡クシ包圍、迂回、側面攻撃ヲ行フベキコトヲ強調サレ
テ居ルノデア

第三百七十一

要旨 廣漠地ニ於ケル防禦上著意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデア

第三百七十二

要旨 廣漠地ニ於テ地點ノ指示、方向ノ維持ニ關シ著意スベキ事項ヲ述ベラレテアルノデア

附言

廣漠地ノ戰闘ニ關シテハ「ノモンハン」附近ノ戰闘ハ幾多ノ尊キ經驗ヲ提供セラレテアルカラ就テ十分研究セラルベキデア

作戰要務令第二部解義終

昭和十五年二月一日印刷

昭和十五年二月五日發行

(作戰要務令第二部解義奥付)

定價 三圓二十錢

發者 東京市四谷區本村町九番地

行兼 安西理三郎

印者 福神和三

東京市京橋區銀座西一丁目七番地

東京市京橋區銀座西一丁目七番地

印刷所 福神製本印刷所

東京市四谷區本村町九番地

發行所

軍事學指針社

電話四谷區二三二〇番
振替東京九〇三一番

東京市四谷區本村町九番地

發賣所

菊地屋書店

振替東京七四六三三番



軍事學指針社編

菊版並製
約一三〇餘頁

最新刊

陸軍經理用語解

抑々軍除經理は平戰兩時に互つて軍運營の重大要素を爲すものであつて之なしには軍除は一日と雖も成り立つて行かないのである。従つて苟も軍に職を奉ずる者は悉く軍除經理に關する智識を具備し之を適當に運營して軍の保育其他萬般の處理を最も合法、經濟、有效的ならしむる必要があるのである。

然るに軍除經理の領域たる頗る廣汎多岐に互つて居るから之に關する諸條規を調べるだけでも中々容易でなく然も之を整然と整理して理解し運營する段になれば一層困難の度を加ふるのである。

本書は實に此廣汎多岐なる軍除經理に關する事項を極めて常識的に又平易に全く經理の智識の無いものにも容易に理解し得る様に整然と分類整理したものであつて本書一冊を座右に備へるならば複雑な軍除經理の事項も極めて明快に然も過誤なく裁き得る事を明言して憚らないものである。即ち本書は軍除經理の常識的大寶典と稱すべく定に重寶な本である。

價・金八拾錢 送料六錢

軍事學指針社

東京市
四谷區
木村町

振替東京
九〇三一
電話四谷
二三二〇

陸軍士官學校教官 尾川敬二 殿著

菊版上製箱入
約三百五十餘頁
牢堅頗優美本

最新刊 戰綱典今 孫子論講

怒濤如賞讚素晴し賣行

附錄一 史記 卷六十五 孫子 (譯文) 列傳 (原文) 價・二圓
附錄二 吳越春秋 卷四 闔閭內傳 (原文) 送料十四錢 全一冊

本書は……東洋兵法哲學の最高權威たる孫子を我が戰闘綱要、陣中要務令、步兵操典、軍隊內務書、軍隊教育令の原則と比較對照して、平明直截に講論せられたもので曾て陸士研究會連載記事の大補修である。本書の價値に就ては、軍事界に在りては、已に數將軍の推獎稱讚あり、二三の師團の出版慾望あり、學界に在りては、市村文學博士は、本文各篇の解釋は申分なし、小柳文學博士は、譯文は簡切にして要點を捕へ、孫子の原文に比して遜色なし、諸橋文學博士は、以て學界の闕を補ふに足る等、碩學鴻儒の絶讚的支持あるに見ても明かである。直接軍隊の指揮教育に任ずるものは固より、中學、專門學校、大學等の配屬教官には實に復た獲難き好參考書たるを信じ切に之が愛讀を薦める

東京市四谷區 菊地屋書店 振替 東京 三三六四七 電話 二二〇三

最新刊 比較對照 大隊步兵砲教育假規定

軍事學指針社篇纂

菊判並製・約一四〇餘頁

價・五拾錢 送料六錢

步兵砲唯一の參考書

本書は、聯隊步兵砲教育假規定(昭和九年九月)と大隊步兵砲教育假規定(昭和十年一月)とを上下二欄に區分し、相當條項を比較對照せるものにして、一見其の差違を理解會得するに便ならしめたり。

步兵砲は實に步兵戰闘の花形にして、その運用の研究は刻下の急務に屬す、之れ新に本書を刊行して、各位焦眉の御要求に應ずる所以なり。

切に精讀 玩味 徹底 妙用せられんことを冀ふ。

軍事學指針社

東京市四谷區 本村町九
電話 四二〇三
振替 東京 三三〇九

全一冊

好評絶讃 待望の兵書

青年將校、幹部候補生、初級幹部各位必讀の書！

最新 作戰要務表解

價・¥ 2.80
〒 .14

菊判上製 クロース製 優美 五十六表全一冊

弊社ハ曩ニ陣中要務令、戰鬪綱要並操典等ノ表解ヲ出版致シマシテ絶大ナル好評ヲ博シ皆様ノ御研究ニ多大ノ御便利ヲ與ヘ得マシタコトハ誠ニ光榮ニ存ジテ居ル次第アリマス。

此ノ度作戰要務令ガ御發布ニ相成リマシタニ就キマシテハ出版奉公ノ至誠ニ依リ皆様從來ノ御好意ニ報ユル爲作戰要務表解ヲ出版致シマシタ其ノ内容ニ就テハ從來ノ定評ニ依リ明カナル所デアリマシテ別ニ申シ上ゲル迄モアリマセンガ要ハ作戰要務令ヲ一目瞭然タル如ク區分表解シ其ノ理解記憶ヲ容易ナラシメタモノデアリマシテ必ズヤ一見直チニ「我カ意ヲ得タリ」ト絶讃セララルコトヲ信ジテ疑ハナイトコロデアリマス。何卒從來ノ各表解ニモ増シテ御利用ヲ賜ハランコトヲ御願致ス次第デアリマス。

東京市四谷區 軍事學指針社 本村町九番地
電話 四二二〇三 振替 東京九〇三

大戦を語る名書

増補改纂

陸軍少將 森 五六閣下著 廉價普及版

世界大戦史講話

菊判箱入 鮮明石版 圖入總頁 約四〇〇

(改稿に際して)

改稿に着手したのは恰も半年前であつたが、思案の熟せざるものあつて其後放擲して居つた、此度同地に就て感興の新たなるものあり一氣呵成に書き上げた、時恰も獨逸の再軍備の捲き起した旋風裡に歐洲の天地は大戦直前と同じ暗雲に閉ざれつゝある、奇しき暗合とも考へる。

弊社曩に世界大戦史講話を上梓するや、兵學界稀に見る良書として廣く江湖の賞讃を博し増刊に次ぐに増刊を以てし已に數版を重ねる盛況を見たるは感謝に堪へざる處なり。

偶々著者は昨秋世界大戦物發二十周年を期とし已刊の増補改訂に着手せられ之が完成を俟て本社に交付せられたり。茲に於て已往の愛顧に酬い一層の普及を圖らんとし、改版に方り大に奉仕精神を發揮し原版に比し著しき低價を以て發售することとせり、改訂新版は其裝釘を若干簡素ならしめたるのみにして増補に依り其内容は大に充實せられたり。特に著者は冒頭に一編を増補し大戦の史實を正解し之を咀嚼するに必要なる基礎觀念を力説せられたり、即ち濫著を傾倒し該博なる知見を披瀝して交戦各國の國情を闡明せられたること之なり、故に本書は最も權威ある已刊の上の一段の光彩を加へたるものと云ふべく之を續刊するを誇とし光榮とするものなり希くは本社が奉仕の精神を諒とし愛讀を賜らんことを乞ふ。

價・¥ 2.00
送・ .12

東京市四谷區 軍事學指針社 本村町九番地
電話 四二二〇三 振替 東京九〇三

陸軍大將 南次郎閣下題字 陸軍騎兵大佐 遊佐孝平著

馬術の一大權威!!

御相隨筆

一名馬事寶庫

本書は馬術及び馬に關する叢論を纏めたる大雄篇にして著者の深きく體驗と研究に依りて生れたるものなり 各方面より多大なる賞讚と讚辭を送らるゝ所以なり!! 至急御申込を乞ふ



定價金二圓五十錢 送料十二錢

東京・四谷・本村町九
菊地屋書店
電話四三二(35)谷 〇二三四七東京

歐洲大戰に於ける佛軍自動車の作戦輸送

陸軍要路の諸將軍 序文
陸軍少將大谷清磨 編述

菊版上製箱入頗優美本
本文及附録約三百七十餘頁
口繪、挿圖、統計表等、
約二十葉、附圖十二葉

(全一冊)

一名・大戰を佛軍自動車の唸りに聴く (定價・貳圓八拾錢)

本書は歐洲大戰史中主として西方戰場に於ける經過を緯とし、該戰場及び之れに關係ある方面に於ける佛軍側の自動車輸送、特に作戦的輸送の詳細を經とし、敘述したる編者苦心研究の結晶である。歐洲大戰間の佛軍自動車数は、千九百十八年其の最大數に達したとき、航空兵や砲兵の使用したものを除外せば六萬であつて、同年の某時期には、其の大部が決戦方面に使用され、該方面は自動車々輛で充滿し文字通りの肩摩轂擊となつたのである。斯うした状態に於ては、之れが運用上、作戰家に特殊の「コツ」を必要とし、同時に自動車其のものの保続や燃料の補給等が重大な問題となつて來るから、茲に兵器行政家や兵站當局等に尋常ならざる苦心經營が要望される。故に連戦速決主義に透徹し、軍機械化の目的を徹底的に遂行し、決戦々場に優越なる戦力を集め、或は疾風の如くに兵力の轉用を敢行して敵の意表に出る等、思を將來戦に致して百戰百勝を希ふの士にも國家總動員や工業動員の見地から、戰時用資材の整備を完了して善く作戰の要求に合致せしめ、国力即武力の具現に日夜肝膽を砕くの人にも特に本書を推奨せんとするものである。本書は別に題して「大戰を佛軍自動車の唸りに聴く」と題し、簡明なる各種統計や、戰場「スケッチ」等を以てし讀者をして不知不識の間に讀了せしめるの魅力を伏在して居る。軍に積幹たる將士、此一本を備へらるれば平戰兩時を通じて好伴侶たり得るものと確信する。

二二三〇 電 四三二
七四六三 振替東京
菊地屋書店
本村町九 東京四谷

好評絶讃 改訂版愈々出づ

◎戦術原則理解の爲の至寶改訂して再び世に現はる！

改訂 戦術原則 圖解百題

菊判上製・クロース製優美 百表 全一冊 定價二圓三十錢 送料・十四錢

本書ハ弊社ニ於テ夙ニ發刊致シマシタモノデ戦術重要原則百ヲ選定圖解致シ戦術原則理解ノ爲無二ノ寶玉トシテ非常ナ御好評ヲ博シ、版ヲ重ヌルコト數回ニ及ビ今尙陸續トシテ御注文ニ接シテ居ルモノデアリマスガ、此ノ度前版ノ品切ヲ期トシ改訂ヲ實施致シマシテ愈々其ノ完璧ヲ圖リ再ビ改訂版トシテ世ニ出ルヤウニナツタモノデアリマス。其ノ眞價ハ既ニ定評ノアル所デアリマスカラ茲ニ申述ベル必要モナイコトト存ジマスガ相變ラズ廣ク皆様ノ御手許ニ參リマシテ御研究ノ御役ニ立チマスマヤウ切ニ御願致ス次第デアリマス。

☆青年將校・幹部候補生・初級幹部各位必讀の書！

東京市四谷區 軍事學指針社 本村町九番地
電話四二二〇
一三〇九 振替東京 〇二二三

795
36

